

八幡町立八幡公民館

八幡公民館だより  
謄写印刷

昭和 61 年～平成 3 年

平成 30 年 4 月

八幡史学館名所 100 選 千一ム

# 八幡公民館

だより  
市庁八幡1050-1  
41-1984

## 八幡公民館活動

### 正式発足

八幡公民館活動の正式発足は五月一日から解して有くと同時に四月中は、昭和60年度継続で行っており、度々、落成式も終わり準備も整いましたので、正式に発足することになりました。

### 小・中学生の部屋貸与

#### 責任者必要です(天人)

小・中学生に部屋を貸与する場合は、責任者が必ず必要です。責任者は、小・中学生の一切の事故に責任をもち、責任者とは、大人で、後任米、物品の管理等充分にやりましたこと、認められる人です。

### 郷土史コーナー

#### 推津合戦

推津合戦とは、姉崎地区に推津比起つた中世の合戦である。推津合戦は、天文21年(1552)房州里見義房が、推津城に立籠る真里石信政軍と戦ったことである。この戦いは、房州義房が推津城を攻め、里見義房が推津城を陥れ、里見義房の死をかけた。この戦いで、里見義房の死をかけた。この戦いで、里見義房の死をかけた。

### 障害保険に入りますか?

#### 体育室スポーツサークル

体育室スポーツサークルの方は、必ず障害保険に入ります。障害保険に入らない人は、八幡公民館スポーツサークルの方と認められませんが、必ず障害保険に入ります。障害保険に入らない人は、八幡公民館スポーツサークルの方と認められませんが、必ず障害保険に入ります。

### 小・中学生の勉強室はありますか?

八幡公民館には、図書室はありますが、勉強室はありません。図書室はありますが、勉強室はありません。

### 体育室開放日

体育室を毎月第三日曜日に開放します。開放時間は午後4時から。開放時間は午後4時から。

### 俳句投稿

春の雪、中村さく。耕運機、野に置きしまつ。春の雪、水仙の、土持ち上げて、芽ぶきけり。北吹く、野地に水色の、花の咲く。ドレーラ着て、兄貴と呼び合う、居なし。子はスキー、山鶯は、庭に鳴く。北風や、海苔すく、かわく、日の遠し。海苔衣すき、夜廻わりの音、近つき来。オリオン、輝く夜毎の、りをすく。

### 八幡公民館運営委員会

- 委員(ご芳名)敬称略)
- 青柳清 菊間 150 一委員
- 森山正隆 能清 4 二委員
- 田中博之 八幡 1324 三委員
- 福田善大 郡本 152 三委員
- 米野節子 八幡 1193 三委員

公選委員は任期二年です。四名再任で福田氏のみ新任です。聖かな発起と力量で指導いただきました。ありがとうございます。委員会は手三回を予定しています。

### 八幡公民館職員紹介

- 田中 操 根田 統括
- 吉野 八重子 生奥 事務
- 橋本 洋子 菊間 備前
- 菊地 ニラ 菊間 事務
- 桑原 聡 千幸 図書
- 倍廣 四郎 辰巳 図書
- 大迫 孝子 辰巳 図書
- 都丸 まさ子 辰巳 図書



真里石信政が死す。将軍が故に、真里石信政が死す。将軍が故に、真里石信政が死す。

# 八幡公民館 だより

八幡公民館  
41-1984

## 体育室利用の仕方

体育室一般利用者は、市原支所側、体育室正面玄関から出入りをお願いいたします。  
本館の前から入りま

## 池和田合戦

永祿七年(一五六七)七月、小田原五代北条氏政が、鶴舞台地獄の池和田城を攻めた戦いである。  
園台合戦に勝った小田原北条勢は、いつたん小田原に帰ったが、陣巻をよとの九て

## 六月主催事業

成人講座  
六月六日(金) 三言三言  
生きがいについて  
元加茂中学校校長 斎藤 隆  
六月十四日(土) 三言三言  
新緑園遊 古代市原市  
共立女子大前園遊先生  
再の上総制度に意欲を燃やして、水軍を末攻めた。  
舟は、里見に忠誠を誓う多賀蔵人高明である。  
多賀蔵人は、才一次園台合戦(二五三八)に推挙されたにも、才二次園台合戦(二五六四)にも出陣した歴戦の勇士である。  
北条勢は、小田原が陥落し、水軍津や崖、沼に囲まれた要

## 駐車場は 体育室下利用

駐車場は、五十台も入るよいものがございます。本館前は、二遠慮いたしました。思い大いに利用して公民館活動に役立てて下さい。  
公民館本館前は、利用者の自転車置場と講師の自動車出入と職員駐車(八幡幼稚園)を兼ねておられます。  
それにより、八幡幼稚園出入りの自転車の障害になり、事故も度々あります。  
ぶつけられ、問題にもなりかねますので、ご注意申し上げます。たいと思っております。

## 図書室開館

### 六月三日(火)より

六月三日(火)より八幡公民館の図書室を開館いたします。  
図書室の書籍は、図書貸出カードのなりの地であったので、北条の大軍に攻められたことも、容易に壊されたことはなかった。しかし、東方の堀切を埋めたてて攻められ、同時に、裏切りの者が城中に火を放ったので、さしもの池和田城も若狭に焼かれた。  
正木にてゆいたる桶のたが切れて水もたまたまぬ地の和音がなす。

## 駐車時間、厳守

土・日・月曜日、午後五時迄  
火・水・木・金曜日、午後八時半迄

## エレベーター 利用

二の駐車場所は八幡公民館利用者の駐車場です。又支所利用の方のもの、一般市民の方の駐車場ではありません。  
近頃の広場や施設にきて二に駐車し、酒飲みやお茶飲

## スポーツサークル 保険加入を

スポーツサークルは、必ず保険に入つて下さい。公民館サークルに入る条件です。  
後で、問題が起つたのでは、まにあいません。早くに加入して下さい。

# 八幡公民館

## だより

八幡公民館  
41-1984

昭和61年6月1日(日)

八幡公民館だより

第五号

### 公民館活動 現況報告

現在、八幡公民館では、主催事業として、サークル活動百十七団体か活動してあります。

サークル活動は、もと申込みがあつたので、すか人数が足りず活動辞退がありました。

体育室の開放日を毎月第三日曜日と設定いたします。体育室は、面と午後使つて頂きます。冷房(クーラー)は、六月から九月の間で、毎月20日以上の時間帯(午後)に貸出します。これは市役所が、

### 菊麻城と 瀬又城(その一)

永禄二年の飯着岡八幡宮由緒本記の中に、この菊麻城の二とが書かれています。

それによれば、人皇百七代正親所院 御宇、永禄二己未年三月

### 自然観察会

五月二十九日(木)

八幡公民館自然観察会の第一回会合を五月二十九日(金)十時より開催いたしました。

第一回は植物に付る「エピソード」という内容で、二講義を頂きました。

第二回、三回、四回は、市民の森、養老池、笠原、にそれぞれ観察会にいくことになりました。

連絡網をつくり、懇話な連絡をはかして活動の支障のないようにいたします。

公民館ではお酒を飲みません。

公民館での喫煙は、ロビーでして頂きます。

話し合い許可のない外部へのパンフレット、新聞雑誌貼付又は寄稿はやめて頂きます。

### 図書室 六月三日開館

図書室開館に向け、現在八幡公民館に、全カゴとりかかっています。

開館の六月三日に入つて、千原氏の文配下から北条氏の代官部持による文配された時代が、現在、禪山の人象が建てられて、破壊され、また、破壊されてしまつたので、

### 人権とは、

自分の権利だけを主張する

五月二十三日(金)千原法務局人権部長伊久美先生より、「人権問題」ということで講演して頂きました。

「人権とは」といふことなのか、よき解り人権とは、社会に於いて幸福な生活を営むのに必要な人間としての固有の権利であるといふことがわかりました。

貸出し出来るようにするのには、いろいろ準備加ひります。

当公民館だけ力では手が足りず、他の公民館からも応援をいもらせています。

当日は、貸出しカードを作つてから、本の貸出しをするようになります。

身分を証明するものを持って来ない人は、本を貸りられません。手洗そお入り下さい。

### 原稿募集

八幡公民館だよりの原稿を募集いたします。

サークル活動、行事、意見、詩、短歌、俳句なんでも結構です。

ただし、原稿が多くなつたり不適切なものは、割愛させて頂くことがあります。

# 八幡公民館 だより

八幡市八幡1050-41-1984

## 図書室開館情報

### 六月三日より

六月三日(火) 三十名  
六月四日(水) 十名  
六月五日(木) 十五名  
六月六日(金) 二十名

以上は、図書室に集まる  
館して、図書貸出カード  
ドを作った方の人数で  
す。

平常日です。か、よ  
ほど勤務の都合がつい  
た方とみ受けられます。  
また、開館を心待ちに  
して、いた家庭の主婦  
が自営業の方ではない  
かと思えます。

## 瀬又城(棟)

瀬又城は瀬又城は、  
文献上からも遺構上  
からみ全く知られてい  
ない城館である。  
しかし、館や城跡を  
裏つける地名や館や山  
城を並ぶのに、かつこ  
の自然の地形ももつて  
いる。  
しかも、館から山城

## 成人講座 生きがい

出席者二十名  
六月六日(金)  
森野静夫先生

六月六日(金)元加茂  
中津校長森野静夫先生  
をお迎えして、生きが  
いについて講演をして  
いただきました。

先生の豊かな人生経  
験をもとに、中広い先  
生の見識と新しい視点  
でとらえた「生きがい」  
についてのお話が伺え  
ました。

生きがい」というと  
高令者になつてから考  
えればよい」という誤  
った考えをもつて、人か  
少なくなない。  
「生きがい」というのは  
本当に高令者になつて  
から考えればよいので  
あろうか。

へんの発達への形跡がよ  
く解つて興味深い。  
高田地区の方から遠  
望すると、瀬又城地区の  
中心となつて、いる家並  
みの後ろは、高い台  
地になつていて、館に  
は相応しいところであ  
る。  
八幡神社や正蓮寺の  
建つて、いる台地一帯が  
瀬又城であらう。  
この台地の下に、辺田  
下田、根田、栗木、田

## 家庭の 教育力の増大を

このところ、少  
下火になつたよう  
すが、まだまだ少  
羊非行、校内暴力  
と断たないよう  
その殆んどが原因  
は、家庭の教育力  
低下に起因して  
ようである。

先生は、この課題  
を、時代的指導  
風潮、現状把握  
分析を適切に行  
西洋、東洋の古  
仏典、倫理や思想  
ぶまえて、自分  
の「生きがい」と  
ものを話して下  
ました。

多分、城跡であら  
あり、館跡が想定  
瀬又城は、古城  
呼ばれて、いる所  
う近に、愛媛、八  
つまり、瀬又電  
換局から、登田へ  
あり、急送にあ  
台地である。  
急坂を上つて、  
平坦になつた所  
路のすぐ近くまで  
入つて、いる、く  
た所があるか、三

電話のとりつぎ(緊急外)  
ご遠慮下さい。

とりついで呼ばれて、  
た方の話を聞いて、  
前もつて打ち合  
けは、有る、こと  
の私用の、こと  
が、つかり、せ  
多、い、です。  
緊急、や、む、得  
必要、か、あ、そ  
は、な、ら、な、い  
利用、し、て、下  
川、か、し、内、若  
手、だ、て、を、考  
いた、だ、き、た、い

# 八幡公民館

## だより

市原市八幡10501  
41-1984

### 終刻十五分前に 予鈴をならします。

公民館活動の終刻は午後一時・午後五時・午後九時となつておられます。みなさんのご要望で終刻予鈴を聞きわすれにしないで下さいとのご要望が、十五分前に放送をなすことにしました。

### 八幡無量寺本尊

無量寺の本尊は阿彌陀仏である。千葉十四代胤宗は、千葉宗家を継ぎ、しばしば京都御所所蔵のため大番役として京都に上京した。胤宗は、殿上の重蔵御番を命じられて、警固の任についた。其の任に、その鑑司の娘をみそめて一首の和歌をおくり契りを結んだ。是非一目見てみたい

### 造った仏像

八幡、無量寺にある本尊は千葉十四代胤宗が、お忍人のために造った仏像七体のうちの一つであるといわれている。

# 俳句

## 八幡、中村きく

中村さんは、昨年度二の八幡公民館だよりには、毎回投稿して下さった方です。俳句には、風格があり皆さんに大変好評でした。この度入院されたことに、なりまして、一日も早く回復されることを祈っております。

灯ともれば、暮の川  
月に見草 暮せまる土  
手 黄を散らす  
月見草 一夜の花の  
咲群れる、  
庭の柿茂りのまして  
雨寒  
夢は旅 お花畑も  
見おに病む  
畑にばら植えて見  
もせで 咲くばかり  
麦わりの シヤボン玉  
なつかし 麦の秋  
新緑に 雲の流るる  
安房の山  
田草かど 聞けば由  
植と 安房の人  
植と

上そながら 目には見  
えつつ雲の上に 隔つる  
中を 行く月日かな  
そして 忍路の敷き  
夜陰の犬に心を痛まし  
通つたといふ。  
ある夜のこと 胤宗が  
源頼光の四天王 平井保  
昌が大江山で妖怪鬼  
を討つたといふ大刀が、屋  
創となり、今、この重蔵  
に納められていると聞く  
保昌の武勇にあやかるよ  
うに是非一目見てみたい

# 楷の木

## 遠藤 和子 43 3461

あなたは、公民館を  
利用したこと、がありま  
すか。  
数年間、こんなア  
ゲート用紙が送られて  
きました。その時の私  
の答えは、「いいえ」で  
した。  
今は、それがどうで  
しょう。殆んど毎週一  
回は使わせてもらって  
います。  
我家には、知恵遅れ  
した長男がいます。  
歩き始めた三才頃か  
ら、多動で、すぐに迷  
子になり、少くも目の  
離せない子でした。

でも、八幡小特珠堂校  
に入級し、先生の根氣  
強いご指導で、知的学習  
にも興味を示し、四年  
生頃にはすつかり落  
つき、私も自分の時  
が持てるようになり  
ました。

昭和五十八年友人か  
ら八幡公民館主催の  
幼児体カブクリの二  
とを聞き参加するよう  
になりました。

この教室で市内の特  
殊学級や養護学校に通  
つていた、かんばし  
多動のお母さん方と  
り道うことかできました。

# 各サークル活動の会計 明確に 会計簿提出

各サークルは、会計  
簿をつけ、会計を明確  
にしてください。  
サークルの会計の  
方から、会計の内訳を  
求められたら、会計組  
当者は、納得のいくよ  
うに説明して下さい。  
会計の内訳の公表を  
求められなくても、サ  
ークルの方々に説明  
義務する方が多数で  
あると思います。

最近、サークル会員の  
中から「会計が明瞭で  
ない」といふ方が、こ  
ういふ、  
各サークルでは、会計  
を二人おいて一層会  
計の明瞭化をすすめて  
下さい。  
講師の方は、会計にた  
くしなく、  
又、特別基金など、発  
表会には、出来あがり  
めて頂きたいと思っ  
ています。  
公民館に会計簿提出は  
必須ありません

- ① 院内安置 ② 馬加村阿弥陀寺 ③ 佐倉海隣寺 ④ 坂戸阿弥陀寺 ⑤ 東条満堂寺 ⑥ 土橋阿弥陀寺

# 八幡公民館 だより

市八幡1050-1  
41-1984

## 各種団体八幡公民館 見学、利用

新築なった八幡公民館は、各種団体が見学、利用に訪ねたり、利用して頂いております。この公民館施設は、市内外、市内全域、市外へ、市内全域、市外へ、各種団体の方に利用されて、益々、社会教育機能を果たせることと願っております。

市内外、市内全域、市外へ、市内全域、市外へ、各種団体の方に利用されて、益々、社会教育機能を果たせることと願っております。

## 七月行事予定

- 四日(金) 成人講座 聖正氏
- 八日(火) 家庭看護講座
- 十日(木) スマイル
- 花木センター
- ヨールブルト工場見学
- 十五日(金) 高令者学級
- 二十日(木) 浪花の巻
- 二十五日(金) 古典文学

## ワープロ教室

六月二十日(土)より七月九日まで八幡公民館に第一回のワープロ教室を開催いたしました。出席者は土名で、このワープロ教室は、

## 八幡小学校より 回工作品借用

八幡小学校教育より、展示した。お借りいたしました。六月二十日より七月九日まで八幡公民館に展示してあります。まだ、二回にならず、いない方は、至急、二回になつて下さい。

## 親子教室

六月二十五日(日)に親子教室を開催し、打ち出しを行いました。薄い銅板に釘で模様をつくり、葉で処理するのです。親子で真剣に取り組む姿は、ほほえましいものでした。三十人参加いたしました。

## 婦人学級

今日、文親母親に求められていた。この講座は、婦人学級として、設けられたもので、内容からい

## 洋裁すみれ

すみれの会員数は、今三十二名です。今年度は、巾着、袴、帯、など、流行にも合わせ、紙でも作る人により、雰囲気、カラー、と変わります。

## 俳句サークル

梅雨の地、真つ平らにて、水溢る。傍若に、人さめ三つ四つ、業平志。ひとり身と、独り占め、昔葉木菫。空梅雨や、漬物石に、塩吹いて。息災を、念ひ老妻、梅を干す。子を叱り、あとの虚平さ、遠嫁。ポスターの、海の色濃き、夏の取。濃紫、多し沼辺の、花あやめ。紫陽花の、中をかける、赤い傘。愚痴ばかり、聞いてもらって、新茶。万緑の、伊勢の、園へ、九十九坂。私たちのサークルは、今年五月より、分かれて新たに発足したサークルです。

三年	須藤 輝	五年	梅谷 夏弘
三年	中村 真紀子	五年	島江 常久
三年	松崎 雄介	五年	山口 知子
三年	北嶋 志保	五年	堀口 美苗
四年	伊藤 秀幸	六年	若藤 貴成
四年	伊東 雄一	六年	細谷 一子
四年	菊地 信一	六年	田中 木綿子
五年	川島 優子	六年	阿部 文子
五年	石橋 明紀	六年	阿部 啓代
五年	山本 英輔	六年	行田 昌由

## 六月作品

- 辰雄
- 千代子
- ひろ子
- 保
- 治夫
- 和子
- 則子
- 紀代子
- 貞枝
- 風木

# 八幡公民館 だより

市番八幡1050-41-1984

## 市民クラブに活動 掲載される。

### 掲載される。

八幡公民館活動が市誌の大ききな写真に撮られ、市民クラブに活動掲載される。市民クラブに活動掲載される。市民クラブに活動掲載される。

## 飯香岡八幡宮 由緒本記

飯香岡八幡宮由緒本記は、飯香岡八幡宮にかかわる大切な由緒本記である。二の記録、資料は信憑性の高いもので、御土史家の間に首座を歴史の資料として尊重されている。

## 施設・備品の不便

新館になって施設や備品が不足している。おかげをもちまして、不便をおかけしています。

## 成人講座 第三回 やさしい宗教の話

七月四日(金)にやさしい宗教の話という講座が、市民館で開かれました。

## 図書利用カードを作る下さい

八幡公民館の図書利用カードを作った人が少ないので、作って下さい。

## お母さん方へ お願い

公民館の階段や廊下などに、お母さん方がいらして下さる方が増えてきています。安全のために、お願いがあります。

市で七月中(金)にやさしい宗教の話という講座が、市民館で開かれました。

七月四日(金)にやさしい宗教の話という講座が、市民館で開かれました。

七月四日(金)にやさしい宗教の話という講座が、市民館で開かれました。



# 八幡公民館 だより

昭和61年7月17日  
41-11844

## 益々活発な活動が進んでいり主催サレタ

毎月一回入会費あり主催  
催事業は十二年度あ  
ります  
五月六月七月の生  
催事業は全部予定通  
り終わりました  
今日は十七日ですの  
で今月はあと二日あ  
ります。レインの夜行  
なわらわす足の主催者  
業は可能の員止み  
かたろおります  
内務とみなす承  
ものであり参加員も  
増山おります

### 婦人学級 成田空港へ

婦人学級は七月十七  
日(木)成田空港國舞  
物館の真浮は博物館  
いすた。参加員四十  
名です  
成田空港見学は備  
公長藤の人たちだけ  
た初めの見学のなが  
多く興味深くと楽し  
行そくを事がまきた

## 京市郡本の 懸掛

京市郡本の京水た  
かむら氏宅に次の記名  
の懸掛があります

身公神御正跡 (長)  
所者上慈國守國守  
國守代日高正朝光  
大行進光  
金寶忍覚大勳進歩門

志永九月六日  
上慈國守郡守  
氏神正跡  
長藤三天 (長)  
懸掛  
像の一種で神像は  
屋敷の公長藤に  
もあります。昔  
の民家の壁にもか  
けられていました  
礼拝の封神にま

## 和やかで楽しかった 自然観察会

七月十六日(水)自  
然観察会。メンバー  
二十名は市民の森に  
野鳥観察会を行いました  
講師の根本若司先生  
の案内で観察し人柄  
に感服されたことも要  
に感服されたことも要  
に感服されたことも要

## 成人講座 第五回 演題 立野信之 九月

京市郡本の生んだ偉  
大な作家立野信之  
先生についての講演  
を九月五日(金)に  
大木武夫先生にお願  
いしました  
成人講座会員向け  
で多く参加し、お

八幡公民館といわ  
ず他の公民館や公民  
館の場で当然自  
分の出したゴミの  
に自分で住みせす  
に捨てていく方があ  
ります  
捨てていけば処  
分の場、当然自  
分の出したゴミの  
に自分で住みせす  
に捨てていく方があ  
ります  
捨てていけば処

### 初志の人 青山静子

八幡公民館といわ  
ず他の公民館や公民  
館の場で当然自  
分の出したゴミの  
に自分で住みせす  
に捨てていく方があ  
ります  
捨てていけば処

### ゴミは家に持ち帰り 青山静子

八幡公民館といわ  
ず他の公民館や公民  
館の場で当然自  
分の出したゴミの  
に自分で住みせす  
に捨てていく方があ  
ります  
捨てていけば処

### 俳句 中村さく

七夕や灯の燃えつきし 身を伏しぬ  
歌おどり だもとなる身や 匠まつり  
梅雨更けて 歌とる 天使の手が冷ゆか  
我が命 有り有りてて インターハイ  
インターハイ 勝つたとは ぼんぼん梅雨の晴れ  
医師団として せせせせ取り回し  
昼夜分たぬ 梅雨の日 日  
足立 キン

その裏に長藤三  
天(軍)の礼をさした  
ものであろう  
二の巻時 上慈國  
村は厳然と存在し  
ていたことがわかり  
ます  
國守代日高正朝光  
の懸掛が明白です  
能瀬に村中神社が  
あります。おそく  
二二が当時国守で  
あつたと考えられます







# 八幡公民館 だより

八幡1050-1  
41-1984

## サークル活動 夏休み

七月下旬から児童生徒が夏休みに入ったので、各サークルでも夏休みをする所が多かったようです。

家族交流、だんらん、機会をつくるという二つで、大変結構なことだと思っております。家族といっても最近のころは忙しい時代、仲々一緒に居る話し合うなどという機会が少ないもので、

## 能満地区の中 世井戸と地名

八幡公民館運営委員委員の森山正隆氏は、市営市能満に住んでおられます。能満の村中八幡宮の近くです。

二の能満台地に大雨が降ったとき、昔の

そうした市庁の埋合をせよという意味でもよいことだと思われま

す。ただこの期間途絶してしまいます。元回復すものには時間がかかり、柔軟性かややそのおられるという事はあります。

公民館に連絡なしにサークル活動も中止する所がある所がありました。今日のサークルはあります。かという電話をします。

井戸穴が下に抜け落ちるという事です。最近でも四つ、五つ三つというところがある。この能満地区では、話題をよんでいこうという事です。

また、この村中八幡宮の東台地の地名は「ダレンチ」といっている。そうであるが、ダレンチとは、館の内を

意味するもので、三三に家族の「館」があったことがわかります。どんな系統の誰か解りませんが、戦国時代の部持がそれ以前、の国府役人の「館」のものであると思われる。

## 参加者募集

### 自然観察会

- 一期日 6/10(水) 八幡1050-1
- 二方面 養老溪谷
- 三講師 根本祐司先生
- 四募集人員 会員他三十名
- 五市バス利用(一台)
- 六持物、弁当、水筒、敷物、軽装

### 視聴覚教室

- 一期日 6/10(水)
- 二内容 自作VTRの試写会
- 三講師 伊藤重義先生(予定)
- 四五 自作の16ミリフィルム試写を、通して講師の指導を受ける。(共同学習)
- 五申込み 八幡公民館

### 成人講座

- 一期 6/10(水) 金
- 二内容 陸奥藩と私伝の課題

- 三講師 生小津校長 秋葉重光先生
- 四募集人員 一般三十名

### 家庭教育学級

- 誰でも申し込めます。
- 球根の植え方、育て方
- 一期日 九月九日(火) 十時~十二時
- 二講師 栗園課職員 柴田先生

### 郷土史講座

- 八幡移動研物 歴史散歩
- 一期日 九月十日(金) 八時~十時
- 二内容 山崎探訪 地留 養老首座 御新
- 三 会員募集、事務局

## 代表者会議 九月二十日(土) 三〇〇より

第二回の八幡公民館活性化委員会について、代表者会議を開催いたします。九月二十日(土)三〇〇からです。内容はサークル活動人は、代表者も出席して運営についてと土井先生と頂きたいと思っております。

## 中村きくしさんより

〒市市仁産名町六六六 ガンセンター三三三三三 拝啓、いつも有難う、読みたいと思っております。二回めの手術は、四時間再びわかって、なをあげました。今度、呼吸が楽になりました。万葉集、金集を買った。中かた着て行きたし、太鼓、近かりき。



# 八幡公民館 だより

八幡1050-1  
41-1984

## ロビー利用の実態と あり方

テレビを置いておくのが一番悪いのですが朝から夜まで一日中テレビをつけっぱなしにして見ている方がいて困りました。場所が悪くてもお掃除の通路にもお掃除の掃除機も移動してくれないので掃除機も困ってしまいました。

音量も他の部屋の人もロビーにいる方が多いので迷惑に思っています。調整しておくとすぐボリュームをあげてしまいます。チャンネルも勝手に変えておくと困ります。テレビの音量も大きいのでお掃除のときに全然聞こえなくなってしまうので困ります。

一番困るのは、テレビをつけたままお掃除機をかけるとお掃除機が壊れるおそれがあります。また、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。また、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。

ロビーは話し合いや相談をする場所です。また、簡単な打ち合わせをする場所でもあります。そして、洋書や雑誌の閲覧の場所でもあります。また、お掃除の場所でもあります。

ロビーには話し合いや相談をする場所です。また、簡単な打ち合わせをする場所でもあります。そして、洋書や雑誌の閲覧の場所でもあります。また、お掃除の場所でもあります。

## 一般随時利用について

八幡公民館の定期的利用者(サークル活動)でない利用者の利用についてです。お掃除機は壊れるおそれがあります。また、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。

- (一) 月曜日を原則とし、公民館の部屋の空いている時であればお掃除機は壊れるおそれがあります。また、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。
- (二) 市県市民若しくは市県市に勤務している方が対象となります。

使わうと思ってもこれを利用することが出来ない方が多いです。また、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。

ロビーには話し合いや相談をする場所です。また、簡単な打ち合わせをする場所でもあります。そして、洋書や雑誌の閲覧の場所でもあります。また、お掃除の場所でもあります。

ロビーには話し合いや相談をする場所です。また、簡単な打ち合わせをする場所でもあります。そして、洋書や雑誌の閲覧の場所でもあります。また、お掃除の場所でもあります。

## 俳句投稿

俳句投稿の募集です。お掃除機は壊れるおそれがあります。また、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。

食生活の改善をテイクアウトのせいでまままどかに行ってしまうと、こころを壊すおそれがあります。また、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。

ロビーには話し合いや相談をする場所です。また、簡単な打ち合わせをする場所でもあります。そして、洋書や雑誌の閲覧の場所でもあります。また、お掃除の場所でもあります。

ロビーには話し合いや相談をする場所です。また、簡単な打ち合わせをする場所でもあります。そして、洋書や雑誌の閲覧の場所でもあります。また、お掃除の場所でもあります。

## 成人講座 十月三日(金) 一五〇〇〜二五〇〇

成人講座の案内です。お掃除機は壊れるおそれがあります。また、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。

成人講座の案内です。お掃除機は壊れるおそれがあります。また、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。



自分の使った机や椅子を整理しなかつたり、お掃除機が壊れると大変です。お掃除機は壊れるおそれがあります。

ロビーには話し合いや相談をする場所です。また、簡単な打ち合わせをする場所でもあります。そして、洋書や雑誌の閲覧の場所でもあります。また、お掃除の場所でもあります。

# 八幡公民館だより

## 文化祭・武道祭

### 十一月 二日 実施

十一月二日(日)に文化祭・武道祭を行います。前日の十一月一日(土)は当日の諸準備と一部展示の準備を行います。内容は、展示・演劇・模擬店・茶会・武道・校歌・行進曲など、場外は青年会館、八幡公民館、金庫を借りて行います。演劇会場は精進、お茶会は青年会館、展示は公民館、武道は金庫です。これは朝市前より

### 八幡宮神領内小字地底

京都市史資料館中世の四二四飯香岡八幡宮神領内記の中に概要次のようになっています。当神社の流鏝の役を能く果たすの功を賞して、本泉生れの園蔵といふ人が

夕方四時までに、体育館の事前中は武道祭ですが午後にはダンス系のものが披露されます。この文化祭・武道祭はそれと別に行き、委員会を設けて計画運営いたします。

文化祭実行委員会  
のメンバーは次の通りです。

委員長 山岡秀哉  
副委員長 藤田まよ子  
委員 長瀬兼徳子  
市川裕之

勤めておりました。体が弱くなって、利根社に僧になつて、寺に託して、おまじなひを願つて、八幡宮神領の小字地底といふ所に、屋敷地を神領した。近文三年(一)十一月十日、一坊を建立して、八幡宮神領の小字地底といふ所に、屋敷地を神領した。そして、園蔵坊源明と名前を改めたといふ。

### 十月行事

十月十日(金) 成人講座  
「身近な教育課題」  
牛久小洋校長 秋葉先生  
十月十一日(土) 植樹祭  
「PTA教室」  
八幡公民館長 伊藤先生  
十月十四日(火) 秋葉先生  
「小字地底」  
牛久小洋校長 秋葉先生  
寺田廣先生

委員 田中芳江  
井川洋子  
有馬紀之  
若サクル 益々活躍  
され、先着した作品の展  
示もされることを望んで  
おります。

今迄の文化活動の成  
果を発表のよい機会  
として、頂ければ幸いで  
す。

### 十月行事

十月一日(土) 文化祭準備  
十月二日(日) 文化祭  
武道祭  
十月七日(金) 武道祭  
交遊会(お茶会)防止  
有馬先生  
十月十日(日) 武道祭  
秋葉先生

このことである。  
その後流鏝は、神主  
の家の人たちと相談で  
庄屋御門といふ人に申し  
つけたといふことである。  
この記事から、流鏝の  
役が存在したことが  
神領八幡宮敷地には  
「地底」といふ地名の所が  
存在していたことが解る。

### 十月行事

十月十五日(土)  
知上文講座  
「板碑にみる中世京原」  
倉島一馬先生  
十月十八日(火) 武道祭  
婦人学級  
「老人と家族」  
市川裕之  
伊藤先生  
十月二十日(日)  
親子教室  
「焼物」 森徳先生  
十月二十四日 源氏物語  
十月三十日 唐詩教室  
十一月三日 高倉先生

「地底」とはいつたことか。  
なのであろうか。  
八幡宮の台地は、まわ  
りの低地、海、村田川の  
幾筋もの支流にかこま  
れていて、考えられます。  
八幡宮の台地の底に  
あたる所が「地底」  
ではないだろうか。  
地底といふ地名は、私

### 千葉県の民話

九月三十日(火) 講演会  
婦人学級の講師 伊藤先生  
交遊会(お茶会)防止  
有馬先生  
千葉県の民話を講演して  
いただきます。

大変好評で、且回復  
民話の講演会を開催  
ほしいという要望  
も出るほどでした。

たちに八幡の昔の  
地形、村田川や海の  
八江のようすを思い  
おこさせるもので  
ある。

「民話」といふのは、民衆の  
間に長い間語り継がれ  
てきた話話であります。  
従って、民話には、庶民の  
願いや庶民の心が豊か  
に表れていきます。  
「民話」を大切にすることは、  
こころを私たちが祖先の  
心や願いを理解するこ  
とであります。  
また、祖先の人たちの意  
志を引継ぐことにも  
なります。

### 自然観察会

十一月一日(水) 養老溪谷  
に野鳥観察に行く予定  
でしたが、雨が激しく、  
また交通事故があつて  
会員の予定者が集ま  
らなかつたので、急遽  
講演会に切り替えま  
した。

講師は根本権司先生  
の講演内容は、大変面白  
く、興味引かれるもの  
でした。

植物の生命力「植物が  
子孫を残すためにいかに  
工夫されているか」を主  
に、興味引かれる話とし  
て、お話しました。植物  
の「記憶」が、その秋の  
話です。



# 八幡公民館 だより

八幡市1050-1

41-1984

## 横擬店開店

### 文化祭においでを 十一月二十日十時より

十月廿日(日)の文化祭  
武道祭に横擬店を開き  
ます。横山の方においでを  
お持ちしてあります。  
横擬店は八幡公民館  
内で九店開店にしまし  
ています。  
横擬店が「ゴロイヤリ」  
料理が「焼しゃぶ」  
料理が「焼しゃぶ」  
料理が「焼しゃぶ」  
料理が「焼しゃぶ」  
料理が「焼しゃぶ」  
料理が「焼しゃぶ」  
料理が「焼しゃぶ」  
料理が「焼しゃぶ」

## 新塚郷の鐔物 師と撰束師

東武五年六月の全理大庫  
文書に「上総国新塚郷鎗  
主得分注文」というものか  
あります。  
この文書の記事の中に  
「此外米等」  
鐔物師免三町歩加銀米  
撰束給 七反内  
とあります。

## 体育室 午前 武道祭

出陣旗  
一 剣道  
二 小林拳太  
三 三空手  
四 合気道  
五 剣道  
六 小林拳太  
七 三空手  
八 合気道

## 青少年会館 集会室

茅草集風流  
生け花  
青年生花  
婦人生け花  
風流  
日本画  
筆  
書  
習字

澤山おいで頂いて下さ  
してあげて下さい。  
皆さんの強い御力か  
これだけやれなれど  
たせ謝意をもちたい  
はかりきれません。  
この文書から今、新塚  
地区は、室町時代、市  
名を「新塚」として、  
名を「新塚」として、  
里に「新塚」として、  
鐔物師免田や撰束師  
が設置されていたことか  
解ります。  
つまり、この新塚地区に  
鐔物師や撰束師が相  
当数住みついていた文化

## 和室 抹茶会

少年会館和室でお茶  
会が開かれます。  
八幡公民館深久会の方  
々のお祈りややむこと  
が出来ません。  
静かなたのすまいで  
心ゆくまでお茶をた  
りついで下さい。  
お茶会は、お茶を  
お参りをお願いします。  
お参りを願います。

## 大盛況の 成人講座 秋葉薰先生

十月三日(金)十時より  
秋葉先生(講義)の成  
人講座を開催いたしま  
す。  
お参りを願います。

このところ、この新塚に  
撰束師が職人として  
あがらなれど、二三と  
根をのび、この近辺  
一帯に撰束師として  
あがらなれど、二三と  
撰束師として撰束師と  
鐔物師といふ撰束師と  
いた文化人であったと思  
う。市京市内には、撰束  
師、鐔物師といふ撰束  
師といふ撰束師といふ撰  
束師といふ撰束師といふ  
撰束師といふ撰束師とい  
ふ撰束師といふ撰束師

## 親子教室

十月十九日(日)と十月  
二十六日(日)に親子教室  
を開催いたします。  
お参りを願います。  
お参りを願います。

十月十九日(日)と十月  
二十六日(日)に親子教室  
を開催いたします。  
お参りを願います。  
お参りを願います。  
お参りを願います。

## 郷土史講座

九月上旬にこの講座で  
館外移動研修を行います。  
中世市京市の歴史を  
知るといふことで、中世  
市京市探訪をしてまい  
りました。  
お参りを願います。  
お参りを願います。

九月上旬にこの講座で  
館外移動研修を行います。  
中世市京市の歴史を  
知るといふことで、中世  
市京市探訪をしてまい  
りました。  
お参りを願います。  
お参りを願います。

## 新聞原稿 募集

八幡公民館だより原稿  
募集しております。三頁  
以内、多量な原稿歓迎  
いたします。

お問い合わせは、八幡公民館だより事務局へ。





# 八幡公民館 だより

八幡1050-1  
41-1984

## 文化祭の性格 自主発表の機会

文化祭・武道祭は、公民館に入っているサークルの方から自主的・自発的に発表する機会をもつために不可欠のものです。  
平素の活動を皆さんに親でもらい一層意欲をもちて取り組むための糧とするものでもあります。

公民館から「拝みます、頼みます」と言っておく作品は、お題のある性質のものではないと思います。自分から進んで皆さんに親でもらうため出品するものだと思います。

それは、サークル活動自体にかかわることでもありません。  
サークル活動は、元々

## 臨教審だより 19号あり

臨教審(19号)だよりの中に持参して下さるご意見を「だより」に載せたいと思います。  
その中には、委員から二次審査についての見解の考えを述べている所があります。

公民館で買ってほしいとか、デパートに入るとか、おもしろいとか、普通で出品するのには、表装の経費はどうとくられるのかというところまでで、という事です。

文化祭を行う際には、三つこのことを踏まえて予算というものを明確にたてて実施する必要があります。あると言った事です。

文化祭は公民館の主催事業ではないのです。準備やお世話などは、文化祭の準備を兼ねて、文化祭の必要なものを出します。是非、出してほしいと思います。

表題だけ読んででも委員の考えを聞き取りたい。二次審査も考え方の参考にして頂きたいと思っております。

ハメリンの笛吹き、天谷、教育に目覚める、有田、心も脳もからだの、岡野、教育条件の整備、溜

## 来年度の主催事業

来年度主催事業として、今年五月なかば頃でした。昭和60年サークルとして活動して来た。私たちが昭和61年度は工事故か、主催事業であると言った。二時間位復原されました。

## 麗人行

十月十日 天気新  
八幡水辺多麗人  
態濃意遠淑且真  
肌理細膩骨肉匀  
繡羅衣裳照暮春  
慎莫近前丞相瞋

八幡には麗人が多くてよくお勉強をしていきます。  
公民館に来てお勉強する方はこの方々です。  
大変よいことだと思います。  
青年や熟年の男性も澤山来てほしいものです。

三次審査のポイント  
切に提言の實現を  
望む  
画一から多様へ流れ、中内、個人心の聖域、曾野、本番を迎えた審判、宮田、九月期、望む、石井、創意的審判と勇氣ある菊地

## 足利義明 年譜

足利義明といふ人は、八幡に關係の深い人である。八幡の別院清徳寺に一時住んでいたこともあり、八幡御所(五所)を建て、八幡に名をよせた人でもある。



- 延徳元年(1469) 生まれる
- 明応三年(1494) 真里谷へ移る
- 明応七年(1498) 八生院へ移る
- 文亀三年(1563) 古河へ移る
- 永正七年(1510) 八幡へ来る
- 永正十三年(1516) 八幡御所を築く
- 永正十四年(1517) 小笠原政元と交戦
- 永正十五年(1518) 足利入道
- 天文五年(1536) 信隆と権平に交戦
- 天文七年(1538) 攻められる
- 天文七年(1538) 信隆と権平に交戦
- 天文七年(1538) 攻められる
- 天文七年(1538) 國府台に出陣

義明が権平に交戦したのは、八幡御所時代の事と思われる。

# 八幡公民館 だより

八幡1050-1  
41-1984

## 随喜

「随喜の涙」というように使われています。元々は宗教から来たことばですが、現在では、普通の用語として広く使われています。

「随喜」とは、心から喜びがたく思ふことです。教えを聞いて、心に悦びが湧いて湧き出すことです。

今の世の中で、他人に力を借りずに生活する人は、来ません。何かの形で、他人の恩恵や助けを得て生活が成り立っています。

他人が何気なくやってくれること、や仕事の上で、やってくれることを少しも感謝しないのをよくみかけます。

「当然やわんぱくをやるに何もお礼を述べなくていいのではありませんか」と、思う人が珍らしいです。

世の中、こういう考えです。何もお礼を述べないことも多くなっています。また、有難いと思ふことなど一つもなくなっています。

親兄弟の間でも、友人間でも、また、職場の上下関係においても、そのくらい当然だと思ふようになっていきました。

先ゆき破局がくることは目にみえています。

## 市京南部人の茂郷土意識(加茂)

市京前は南北に細長いので、南部と北部は、郷土意識が大変異なっている。

それは、生活圏や婚姻関係によらず、長い間に、つらねられてきた強い感度からくるものであろう。



八幡、菊間、市京、辰石、五井地区は、市京市とのつながりが強く、選挙、市東地区は、市京市と国本との交流が強い。そして南部地区は、市京市や茂草地区との深い交流を持している。加茂地区は、大島、吉野、久留里との交流が多い。

同じ市京市といっても、このように生活圏が全く違っています。

このように生活圏のちがう人達を、市京市民の一人として意識ができていくのには、大変苦痛が伴う。

少しのこと、当然のこと、心から喜ぶ人になりたいたい。少しのこと、当然のこと、心から感謝の気持ちをもちたいと思っています。

俳画の方たち、心算かに爽やかに、毎日を過しています。



風雅教室  
十月十四日、火曜日  
講師者、小林和枝  
出席者、男女、二十一人

## 俳画教室

左の作品は俳画の力作です。俳句の方が毎回素晴らしいのイラストに書いてある作品をお借りしました。

俳画教室は、おかげで、あけようか、おかげです。か、よい作品です。また取り上げて下さいました。自分のサークルを取りあげてほしいという気持ちがあります。

## 十月

- 一日(土) 文化祭
- 二日(日) 文化祭
- 三日(月) 休日
- 四日(火) 成人講座
- 七日(金) 成人講座
- 十日(日) 成人講座
- 十一日(月) 成人講座
- 十二日(火) 成人講座
- 十三日(水) 成人講座
- 十四日(木) 成人講座
- 十五日(金) 成人講座
- 十六日(土) 成人講座
- 十七日(日) 成人講座
- 十八日(月) 成人講座
- 十九日(火) 成人講座
- 二十日(水) 成人講座
- 二十一日(木) 成人講座
- 二十二日(金) 成人講座
- 二十三日(土) 成人講座
- 二十四日(日) 成人講座
- 二十五日(月) 成人講座
- 二十六日(火) 成人講座
- 二十七日(水) 成人講座
- 二十八日(木) 成人講座
- 二十九日(金) 成人講座
- 三十日(土) 成人講座
- 三十一日(日) 成人講座

## 八幡公民館 成人講座

第一期 昭和61年11月20日  
木曜日 13時~15時

第二期 健康青年の育成  
第三期 市防の現状について  
講師 若原 植彦 先生  
若原 植彦 先生  
若原 植彦 先生

## 第二期 昭和61年11月16日 金曜日 13時~16時

講師 若原 植彦 先生  
若原 植彦 先生  
若原 植彦 先生

## 図書室勤務 二氏決定

今迄の方に代り、次の二氏が図書室に勤務することになりました。お祝いいたします。

天川 泰子、能瀬 三子  
藤代 紀子、山崎 三子





# 八幡公民館

## だより

市原市八幡1050-1  
41-1984

### 盛況だった 特別成人講座

十一月二十日に行われた八幡公民館特別成人講座は、盛況に恵まれ、百二十名の参加を記録した。この講座は、講師の先生方のお話が大変上手で、最後まで聴き入る人が多く、心に残るものがあった。

成人講座十七人、家庭教育講座八人、公民館四人、青年三人、若者二人、郷土史講座七人、自然観察会八人、教育委員会五人、一般参加者二十人、高年齢者七人。

#### 次回は 十二月十二日(金) 一口からです。

特別成人講座があります。

#### 久留里合戦の軍功 褒賞に五井青柳

天文三十二年(1567)四月十日の久留里合戦に、同西城主(足利)茂不守長九郎少将が、北条軍の笠井左京三郎と打ちつり、北条軍の大敗を遂げ、大いに軍功をたてた。

その褒賞として、青柳五井村の名前の四ヶ村をまつられたといふことである。

天文三十二年という時期は、里見氏が市原市を築城する頃で、北条軍の笠井左京三郎が、久留里合戦で大敗を喫した。このとき、北条軍の笠井左京三郎は、北条軍の大敗を遂げ、大いに軍功をたてた。

#### 成人講座

主催事業の多くの方と、若さうく、一名以上の二名加わってお願ひいたします。

#### 講座二穴内

郷土史講座  
十二月十日(土)一言  
出羽三山信仰  
青島郁夫先生  
一月の講座は、能登野村、秋葉信仰、いつな信仰。

#### 婦人学級

十一月十日(日)婦人学級  
老人と家族という講座  
老人に村でも温かいわりのあり方について勉強したいです。

#### 議の精神

「議の精神」という本の中、「菜根譚」という本の中、「二の議」の必要性と練返しの力説をします。

何事につけ、余裕をも子控えめに封処せよ。やうすれば、人はおろか天地の神々も危殆を加之たり、わやわいと下したりはしない。

#### 戦国時代末期の八幡帳

1469 文明元年  
八幡村の四ヶ村を創設す  
1478 明徳元年  
目録上人、田嶋寺に題目マツルを願す

#### 議の精神

1534 天文三年  
田嶋寺に於て目録上人法華を講ずる(高橋)

#### 婦人学級

1575 天正三年  
八幡村の四ヶ村を創設す

#### 議の精神

1576 天正四年  
八幡村の四ヶ村を創設す

#### 婦人学級

1583 天正十一年  
目録上人、田嶋寺に題目マツルを願す







## 祝 成人

62. 1. 15

今日から 法律的にも 社会的にも一人前の社会人として認められ扱われたいことになりました。これまでは成長過程で培った習慣に心よりご挨拶を申し述べさせて頂きます。成人にお目出度うございます。

### 成人の日

#### 由来記

成人式は、遠く奈良平野時代から行なわれてきた。但し、男子は十五歳、女子は十歳三歳ごろ行なわれていた。ところが、大正十四年から一八八の成人式は、元々中国からの影響で行なわれてきたものだった。日本でも成人の儀は、日本でも人生の大変な行事として行なわれてきたものです。



公民丹心

成人に成長するのと同時に精神的、力量上にも社会的にも生活の面でも自立して生きていく。これまでに培った習慣、心よりご挨拶を申し述べさせて頂きます。成人にお目出度うございます。

成人とは、一人前の社会的な責任を感じ、社会や地域に貢献する責任を担うこと。成人に成長するのと同時に精神的、力量上にも社会的にも生活の面でも自立して生きていく。これまでに培った習慣、心よりご挨拶を申し述べさせて頂きます。成人にお目出度うございます。

成人の儀は、元々中国からの影響で行なわれてきたものだった。日本でも成人の儀は、日本でも人生の大変な行事として行なわれてきたものです。

### 成人の具体的な権利

成人に到達すると、選挙権が与えられ、親の承諾なしに結婚も出来るようになる。また、飲酒も出来るようになります。つまり、一つの人間として人格が尊重されるようになります。

### 少年保護法の適用除外

未成年時代には、親の承諾なしに大金の契約を結ぶことが出来ません。成人になると、契約の反故が出来なくなります。また、未成年時代には、犯罪を犯せば、必ずしも責任を問われず、たとえ軽い刑罰でも科せられる。成人になると、責任を問われ、たとえ軽い刑罰でも科せられる。

### 成人の日の法律

国民の祝日に関する法律に定められています。成人の日は、毎年1月15日です。成人の日には、成人の日にちなんで、成人の日の式典が行われます。

東京会場(東京) 藤井 八十八名 藤井 八十八名 藤井 八十八名 藤井 八十八名

# 八幡公民館

市原市八幡1550-41 1984

## 成人式 雑感

一月十五日(木)は、まさに成人の日和でした。華やかな身仕度と生き生きとした態度は大変印象的でした。二十者になつて一人前になつたという実感と自覚は誰もが持たれたと思ひます。

当日の出席者は五百八名で、出席率は六二・六%の出席率です。市原地区は成人式委員会主催、市原地区成人式実行委員会執行で成人式が奉行了されたわけですが、これまで温く育ち育ててくれた父母・家族、近隣者、社会の方々に、諸先生方

市原市、市原市教育委員会主催、市原地区成人式実行委員会執行で成人式が奉行了されたわけですが、これまで温く育ち育ててくれた父母・家族、近隣者、社会の方々に、諸先生方

成人者の殆んどは、大変立派な態度で成人式の式典にのぞまれまされたが、なかには少し考えさせられた方もあり

千葉邦胤を刺したその小姓桑田万五を草刈で成敗す

千葉邦胤の小姓に桑田万五という人がいました。この万五は、主人の邦胤の日常生活の世話係としていました。

戦乱物語の本によれば、天正十三年(一五六五)五月に千葉介千七代

主人の食事とお膳手から食事とを所まで運び配膳して食事をとらせらる役目をしていました。

この配膳手万五は再三にわたつて放屁しました。

主人はこれを聞きとがめて強く叱りました。しかし、この万五はいつこうに改める様子がなかつたので、邦胤はみるみるうちに激怒し、家臣をみい

二刺さして逐電しました。家臣たちは、この方

よつになつてしまつたのです。

成人式は高合の衆になりかねません。三三というのを充分に座つた方など立派な頭に入れて参加する態度が自ら立ちました。

式典を始めぬのに十分かかつてまいりました。成人者が集めてきて、友人と話をしている様子も、友人と話をしている様子も、友人と話をしている様子も

入館する時は、はき物の泥を落して下

俳句、中村きく  
最果の花を人と生きて秋

友人と会えるのは何よりの喜びと思ひます。中序夜多業以来初めて会う友達との再会は、まさに劇的な場面です。

成人式を考へさせられた方々の心算を考へさせられた

自走車から八幡公民館へ来られる方は、眞実の心算を考へさせられた

海苔船を出す、寒暄の凍る

友人と会えるのは何よりの喜びと思ひます。中序夜多業以来初めて会う友達との再会は、まさに劇的な場面です。

成人式を考へさせられた方々の心算を考へさせられた

自走車から八幡公民館へ来られる方は、眞実の心算を考へさせられた

海苔船を出す、寒暄の凍る

成人式は高合の衆になりかねません。三三というのを充分に座つた方など立派な頭に入れて参加する態度が自ら立ちました。

式典を始めぬのに十分かかつてまいりました。成人者が集めてきて、友人と話をしている様子も、友人と話をしている様子も、友人と話をしている様子も

入館する時は、はき物の泥を落して下

俳句、中村きく  
最果の花を人と生きて秋



天正十三年(一五六五)五月に千葉介千七代

よつになつてしまつたのです。

# 八幡公民館 だより

市京市立八幡公民館  
41-1984

## 教育講演会、代表者 会議

一月二十四日(土)一四〇、

より教育長星野先生の  
二階、引続いて主任  
事業、サークル活動の代  
表者会議を開催した  
ました。  
講演会には三百名余り  
の方が聴講して下さい  
大変盛況でした。  
各学級や各公民館で  
して教育センターや指導  
センターの先生方PTAの  
方々が参加して下さい  
熱心に聴講されました  
八幡中学校校長、教頭、  
主任の先生、八幡小教  
頭、指導センター所長、  
村小校長、えんかお見え  
になつて下さいました。  
星野先生は、演題であ  
る市教育行政の現状の

## 神社の位

神社の位は、二つの観  
点から考えられます。  
一つは神社の位階であ  
り二つは名称からであ  
る。  
ごくありふれている小  
さな町会や神社には神  
社の位は授けられてい

内容は勿論ですが、青年  
年問題、国際理解、心の  
触れあいを基本とする本  
当の教育の姿、そして  
臨生現学上からの教育の  
あり方、そして生徒教育  
と幅広くしつこく深い内  
容のものとお話し下さ  
いました。  
聴講生たちは、おたに  
聞かれない教育長先生の  
有意義な講演内容に  
感銘を受けて帰りました  
皆さんのご協力に深く  
感謝申し上げます。  
代表者会議は、二五〇  
から開会されました。

## 代表者会議

いかに初土の大きな神社に  
は位階が授けられている。  
姉崎神社は正五位上、  
神社は従五位下というよう  
にである。  
数字が少なくても(正)のつ  
いては、(従)のついて  
いる方が(位)が高いとい  
えりである。  
もう一つの神社の位の  
見わけは神社の下の方  
につく名称である。

昭和六十三年年度のサ  
クル活動のあり方につ  
いて相談いたしました。  
まず活動内容ですが、  
年間計画を作り、計画的  
に実施した活動を組むこ  
とを、より次の高い  
活動をするに、更に仲  
間作りやより融れあいを  
求めるような望ましい運  
営を考へること着が骨  
となりました。  
公民館をより有効に使  
う使い方、お互いにか  
よく使えよう努力する  
ことも同時に話し合わ  
れました。  
昭和六十三年年度のサ  
クル活動の登録申請書  
公民館のさきま、等も説明  
がありました。  
二月二十日(日)が登録切  
日です。  
その後、調整期間があ  
る。三月下旬には決  
定したいと思っております。  
おたにかい話合いが  
持たか、話し合いが  
こじれるばかりです。  
昨日を急ぎに使うゆか  
り、決意が述べられるか  
り。

公民館使用の  
順位  
①公共性の強い行政  
教育行事  
○三ヶ月検診・虫検  
○三ヶ月検診・スリッ  
○児童会・児童会  
○児童会・児童会  
○児童会・児童会  
○児童会・児童会  
②主催事業及び公民  
館運営にかかわるもの  
○講演会、行事日程(茶  
・主催事業の延期  
○特別事情による部屋  
の変更  
※夏休み中の勉強会  
による部屋の変更  
③定期的なサークル活動  
④随時サークルの申込者  
サークル、主催事業の配  
箇所、余白に挿入  
人ご救済の心のマキ  
神や仏に二つした位  
階があるというのは何  
か不思議な気がする。

## 公民館 避難訓練

三月四日(水)に公民  
館主催事業、サークル活  
動をあげて避難訓練  
を実施します。  
公民館の才一水曜日  
に使う方は、全員参加  
ください。東消防署  
三月五日(日)

## 行事(二月)

三月五日(土)児童検  
三月六日(日)成人講座  
三月七日(火)児童検  
三月十四日(土)和土史講座  
三月十五日(日)江の川  
三月十五日(日)親子教室  
討論会

位の上の方からい  
○○○神社、○○○大社  
○○○神社、○○○神社  
干渉することは、香取神社  
などが最高位である。  
勿論香取神社は位階も  
格段に高く、市東の神社  
など較べべくもない。  
このように神社にも  
仏さまにも位が存在  
しています。

## 会員になつた ら必ず出席 された。

主催事業やサークル募  
集の時期が近づいてき  
ました。  
募集に応ずる、その会  
員になつたら必ず出席  
してほしいと思つて、  
会員になつたが年  
一、二回出席などとい  
うことのないようにして  
欲しい。  
二つ、方は会員に  
なる資格はありませ  
ん。  
申し込んでから登録も  
って参加してほしい。  
主催事業やサークル活動の  
運営にも支障があります。

## 俳句

安房の花 中村さく  
地蔵にも安房の土産  
の 花挿ぐ  
安房の花 買つて近  
所の土産とす  
安房の花 豊かに  
けて寒きびし  
安房の婦人 生涯の花  
作り売る  
白浜は安房のはす  
れよ花を摘む  
山員いて海辺に咲か  
す安房の花  
山にまで耕し咲か  
す安房の人  
歩む程に花咲揃う  
安房の野よ  
安房の野は花一面  
や真冬中  
午後に出て安房の花  
摘みもとりけり  
安房の花 地蔵に挿  
ぐ 無切なし

位の上の方からい  
○○○神社、○○○大社  
○○○神社、○○○神社  
干渉することは、香取神社  
などが最高位である。  
勿論香取神社は位階も  
格段に高く、市東の神社  
など較べべくもない。  
このように神社にも  
仏さまにも位が存在  
しています。

## 公民館 避難訓練

三月四日(水)に公民  
館主催事業、サークル活  
動をあげて避難訓練  
を実施します。  
公民館の才一水曜日  
に使う方は、全員参加  
ください。東消防署  
三月五日(日)

## 行事(二月)

三月五日(土)児童検  
三月六日(日)成人講座  
三月七日(火)児童検  
三月十四日(土)和土史講座  
三月十五日(日)江の川  
三月十五日(日)親子教室  
討論会

# 八幡公民館 だより

市立八幡公民館  
41-1984

## 郷土史図書購入

八幡郷土史講座も毎回四十名程の参加を頂いて盛況です。講師陣も多様でそれぞれ専門の講師をお願いしておりますので大変好評です。

昭和六十一年度図書購入でお約束しておりました郷土史関係の図書購入が思うようにならず(書店に適切なものがない)困っております。このため、ようやく少し手に入りまして、このたびお知らせいたします。

## 高令者学級 講演会

三月二十日(金)午後一時  
一般参加可 3/20(金)

二十万冊購入して下さいます。このため、利用下さい。なお、来年度は三百万冊程の手配がつかないかと、図書関係の減少が懸念されます。このため、このたびお知らせいたします。

## 村田川 流路考

村田川流路は中世以前大変複雑な流れをしていました。このため、このたびお知らせいたします。

村田川の流路は古代から中世にかけて、本流はあったにしても本流から枝分かれた支流が数筋もあり、河口付近は南流地

## 親子の融れあい

(親子教室)大竹和美  
子供に休日の父親について尋ねると、著者性しいので、口をきき、早朝からゴルフやつりに出かけてしまうという返事が返ってくるという。

いや、今の父親は会社で一生懸命家族のために働いているにもかかわらず、子供に接する機会がほとんどないため、母親に比べてたいぶんと融れていないようである。わが家では、父親が親の時に子供と一緒にゲームをしたり、工作を完成させたりするだけで、子供から尊敬の眼差しで見られることもあまりない。

融れあいが、父親が上から父親か、一般と輝いてみえてくる。考えてみれば、一緒に暮らさなければ、親子で何かを作ったり、半日遊んだりするということ融れあいは、左に曲がっているか、中世、古代にはこの本流は、もう少し上流の草刈筋近くから印刷用紙を通り、後新田、百鬼堂を経過して塩田町生薬西小近の海へ注いでいたのではあるまいか。

評し、これは地質を調べると、評し、これは地名や合戦記、現在の小川等から判断して、考へられる。

は、子供が幼い時だけでなく、児童期においても大切であると思う。特に、この児童期に親が時間をやりくりして、親と子が充分な融れあいをもつていたなら、果ては親子の断絶という問題も、話し合いで解決してゆけるのではないかと思えます。

は、子供が幼い時だけでなく、児童期においても大切であると思う。特に、この児童期に親が時間をやりくりして、親と子が充分な融れあいをもつていたなら、果ては親子の断絶という問題も、話し合いで解決してゆけるのではないかと思えます。

八幡公民館の主催事業「親子教室」の事を知った時、月に一回なら多少無理をしても参加してみようという気になった。そして、慣れぬ手つきで竹を削って、一日かかりで竹とんぼを作ったり、銅板を利用してレリーフを作ったり、また、二回に分けて(ニヶ月かかりで)土器を焼いたりしました。

何かと出来あいの品物か、氾濫する中において、月一回の手づくりを、楽しみながら、父親や母親と上げてみるのも良いと思えます。親子、こういう機会に自分の子供方ないのがある。

百鬼堂とはドウキキと読み、水のころ、こうと流れるさまを表現した言葉であるといえます。この水の首とは村田川本流の首にはあるまいか。

永正十四年十月十四日の小合戦の主戦場は後新田と百鬼堂です。村田川の本流を境にして、小川等と定利義明軍が村戦したと考えられます。現在の塩田川の小川の流路も残っています。

は、子供が幼い時だけでなく、児童期においても大切であると思う。特に、この児童期に親が時間をやりくりして、親と子が充分な融れあいをもつていたなら、果ては親子の断絶という問題も、話し合いで解決してゆけるのではないかと思えます。

は、子供が幼い時だけでなく、児童期においても大切であると思う。特に、この児童期に親が時間をやりくりして、親と子が充分な融れあいをもつていたなら、果ては親子の断絶という問題も、話し合いで解決してゆけるのではないかと思えます。

## サークル活動 きままり



第五週はサークル活動を行いました。一月に一日か二日位しかありませんが、五週に入れた活動は次の通りです。

- 一、第五週はサークル活動を行いました。
- 二、行政関係行事
- 三、公民館が依頼した中止したサークル活動
- 四、昭和六十一年度サークル活動は十名以上をもちつて構成されたものだけです。

- 一、行政関係行事
- 二、公民館が依頼した中止したサークル活動
- 三、昭和六十一年度サークル活動は十名以上をもちつて構成されたものだけです。

- 一、行政関係行事
- 二、公民館が依頼した中止したサークル活動
- 三、昭和六十一年度サークル活動は十名以上をもちつて構成されたものだけです。

- 一、行政関係行事
- 二、公民館が依頼した中止したサークル活動
- 三、昭和六十一年度サークル活動は十名以上をもちつて構成されたものだけです。

五、サークル活動で特定の選挙候補者を呼んだり、ポスターを配ることは出来ません。

六、サークルの八幡公民館の名前を使つての行事計画・新聞雑誌・パンフレットの掲載は公民館の許可が必要で、(館内・館外とも)

七、サークル会員名簿を提出して頂き、住所・電話番号も記入して頂きます。(住所・電話番号も必ず記入して下さい)

八、サークル活動は、三月十日(日)一、遊離訓練、当日サークル会員、三月十四日(水)、公民館運営委員会、三月十八日(日)一、遊離訓練、当日サークル会員、三月二十日(金)一、遊離訓練、当日サークル会員

九、サークル活動は、三月十日(日)一、遊離訓練、当日サークル会員、三月十四日(水)、公民館運営委員会、三月十八日(日)一、遊離訓練、当日サークル会員、三月二十日(金)一、遊離訓練、当日サークル会員

十、サークル活動は、三月十日(日)一、遊離訓練、当日サークル会員、三月十四日(水)、公民館運営委員会、三月十八日(日)一、遊離訓練、当日サークル会員、三月二十日(金)一、遊離訓練、当日サークル会員



## 行事

- 三月十日(日)一、遊離訓練、当日サークル会員
- 三月十四日(水)、公民館運営委員会
- 三月十八日(日)一、遊離訓練、当日サークル会員
- 三月二十日(金)一、遊離訓練、当日サークル会員







# 八幡公民館 だより

八幡市八幡1050-1  
八幡公民館

## 遠山あき先生講演会 三月十日(火)10:00~11:30 婦人学級・家庭教育学級 閉鎖式

三月十日(火)八幡公民館第一会議室で遠山あき先生に講演いただいた。あき先生は、五十名出席をこえた。演題は「父と語る」。ご自身の二人の父(長父と養父)と「ご主人さま」ご家族の皆さんとのかわりあいの中で父親のあり方、父親像というものを話して頂きました。

その話の中で、二人の父親、やうとめさん(生きた証)と五津に残っていた私と、もう一つのお母さん、残していきなさい。また、私は敗戦後必死になつて生き、七人の主人の弟と娘が大学にあげたが、それでもなお父親以上に生きられていない。そして、人間死ぬまで集めるものを持つていられない。絶やまぬ努力をしたいと思います。というお話がありました。大変興味深く胸をうつた。よいお話を伺いました。

## 奈良の大仏

奈良の大仏といつても近畿地方奈良の東大寺大仏ではありません。市原市・市原地区の奈良町会にある大仏のことです。この大仏は、大仏とは

名ばかりで、石像の小仏でしかありません。この仏像は、仏教伝来直後の古い仏像の釈迦仏です。この大仏の頭のぼつぼつ(つらら)は、大変に磨耗して、古い仏像である。これを物語っています。永い間の風雨にさらされて、仏様の頭のぼつぼつがすりへってしまったもの

## 臨時教育審議会 第三次答申をめぐって

臨時教育審議会は、三年間で教育改革を検討してほし、いよいよ総理の委嘱で昭和59年9月に発足した。当時、あき先生は、校務主任として、教育現場の第一線で働いておられた。その中で、先生は、教育現場の改革をめぐって、多くの意見を伺う機会があった。その中で、先生は、教育現場の改革をめぐって、多くの意見を伺う機会があった。その中で、先生は、教育現場の改革をめぐって、多くの意見を伺う機会があった。

## サークル活動を紹介す

サークル活動を紹介す。サークル活動は、特に盛りこんで紹介いたします。皆様のお手紙を拝見し、お返事をさせていただきます。お待たせしています。



## パンフラワー 征矢泰子

パンフラワーとは、食パンで花を作るサークルです。皆さん、パンの花作りの仲間に入りませんか？

## 公民館に 勤務して 桑原 聡

昭和六十一年四月に八幡公民館の勤務が始まった。私にとって、それは社会人として第一歩のスタートでもあった。この一年は、私の人生の中で、本心に最も近い体験の一年であった。

立春	雨水	春分	清明	穀雨	立夏	小暑	立秋	処暑	白露	秋分	霜降	立冬	小雪	大雪	冬至	小寒	大寒
立春	雨水	春分	清明	穀雨	立夏	小暑	立秋	処暑	白露	秋分	霜降	立冬	小雪	大雪	冬至	小寒	大寒

四月中旬の八幡公民館の落成式、六月の国書館開館、七月の青年化、夏休みの文化祭、十一月の文化祭、一月の成人式など、様々な行事や状況を体験し、無事、中々、わけてのわかぬまま、過ぎしてしまつた。たという感じがする。特に、図書館というスペースは、昨年まで大活躍であった。私は、利用する立場でしかなく、今度、そのスペースを、私自身が利用し、すいようにレイアウトし、システム化を図りたいかなければならぬ。いわけである。そういつた立場を、私は、未だに、自分自身が把握していない所がある。これからは、二年をめどに、職人として、のぞき、一層高めて、全力で取り組んでいきたいと思っております。





# 八幡公民館 だより

市部八幡1050-1  
八幡公民館 41-1984

## 八幡公民館文集 「ふれあい」発行

八幡公民館文集「ふれあい」も作成中です。原稿がまだ少し不足して、印刷所に依頼できないので、ふれあいの発行は、八幡公民館の主催事業サクル活動の活動記録です。

## 八幡の風景

八幡の風景といつても現在の八幡の自然の風景ではありません。昔の土地や自然のようすを思い浮かべてみるのです。

## 石塚一帯にあつた た福荷様と 若宮堤

石塚地区一帯は、今は二帯住居地であるが、昔は半農半漁の大田舎水田であつた。

## 若宮堤

八幡菊間出立から菊間合地にかけて堤が造られたといわれています。

## 生涯にわたる 学習の場として

学校を卒業したら学習は止まるのか、公衆館で勉強する時代はもうおしまひました。

## 春疾風

中村きく

遠き日の海苔場  
薄き出る水汲み運ぶ  
海苔を汐く  
夜半に降る粉雪の淡し  
海苔干し場  
淡雪を今日もはらう  
海苔を干す  
一番鶏鳴くや起き出  
海苔を汐く  
風の出で上げ潮早き  
海苔洗う  
あかつきに海苔船を出  
漕ぎのやみ  
浪の来る日も  
北風晴れて海苔かわる  
なり始む  
かげららふ  
陽炎の立つ畑打ち  
蒔植えぬ  
逃水や春耕の道  
たんぼの地にのみ  
田を起す  
残雪や大釜据えて  
味噌を煮る  
釜に火を付ける

八幡の街一帯は村田川新田川、雁田川、金杉川下流の低地沼地であつたといわれています。

八幡の街一帯は村田川新田川、雁田川、金杉川下流の低地沼地であつたといわれています。

八幡の街一帯は村田川新田川、雁田川、金杉川下流の低地沼地であつたといわれています。

# 八幡公民館 だより

八幡公民館  
41-1784

## 豊かな人生を送るには、

### 高令者学級 三月二十日金 講師 大木五大夫先生

豊かな人生を送るには、  
すには「物」も「心」も「力」も  
ある。と大木先生は教  
えて下さいました。

三月二十日(金)一ツヨリ  
公民館講堂にて豊かな  
高令者学級を開催した  
ました。

## 小林一茶の 房総路

小林一茶は、前使十二  
回も房総の嶺本花崎を  
訪ねている。船で七回陸  
路五回江戸から旅立そ  
います。

## 文章の 書き方

三月十五日(日)十時か  
ら親子教室で文章の書  
き方の勉強をしました。  
講師は、元教員石原  
しづ先生でした。

文章の書き方について  
大木先生は、  
「文章は、  
書き方の基本をわ  
かると、  
書きやすくなる。と  
おっしゃいました。」

小林一茶は、  
房総路の  
旅日記を  
残している。  
その代表  
的な文章  
を紹介し  
ました。

- (一) 何もないからか、大切
- (二) 書き出すと、追いつ
- (三) 書き出すと、追いつ
- (四) 書き出すと、追いつ
- (五) 書き出すと、追いつ
- (六) 書き出すと、追いつ
- (七) 書き出すと、追いつ
- (八) 書き出すと、追いつ
- (九) 書き出すと、追いつ
- (十) 書き出すと、追いつ

### 書く時の大切なこと

(一) 書き出すと、追いつ

小林一茶は、  
房総路の  
旅日記を  
残している。  
その代表  
的な文章  
を紹介し  
ました。

### 草刈の 熊んさまと 妙見さま

先日、市野市内に熊  
野神社と妙見神社が  
あり、その二つを  
見ると、妙見さまが  
熊んさまに似てい  
る。妙見さまは、  
熊んさまの化身と  
いわれている。

### 郷土史講座 表彰者

長江秀治 岩崎初男  
射越三ノ 上田霜枝  
中村てい 竹内たけ  
西山正俊 白鳥治子  
秋葉平 高石栄子  
白鳥松枝 白井照  
鶴岡高 前田敬太郎  
土屋大蔵 木村清  
亀子敏由

### 成人講座 表彰者

坂梨祝子 川名三枝子  
小菅美穂子 山下幸子  
野村桂子 黒石美江  
足立きき 地引久雄  
中村きき子 下平正志



# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO / 号

## 公民館活動の充実を求めて

61年度は公民館の増改築、体育館の新築等を終え、充実した活動を展開してきましたが、本年度は四月よりサークル活動11(文化サークル4、スポーツサークル4、武道館サークル4)が活発に活動しています。五月より主催事業は、公民館行事を加へより一層充実した活動を展開していく予定です。公民館活動を一層理解していただき、皆様に愛される公民館活動を推進したいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

## 障害保険に

加入してください

体育室スポーツサークルの方は、必ず障害保険に加入して下さい。保険加入を入会の条件とします。

## 図書室の活用を

増改築で図書室が広く利用しやすくなりました。閲覧コーナー(36席)も広くゆったりして図書の閲覧や図書室の資料を使ったの調べものに快適です。ご利用下さい。

## 軍艦 中村まき

八幡浦に軍艦がきた。従兄が「見に行こう」と言う。幼い私の手を引いて晩夏の干潟を何処までも走った。赤い下駄は割れてしまった。従兄はそれを浴衣の懐に入れて、

「水兵さんが見えたら敬礼するんだ」と言う。一艘の軍艦が海が一杯に見えた。その中、大々立「それ、逃げろ...」あの夕立が来なければ幼い二人はどうしたのだろうか。誰もいない晩夏の干潟。今二人は晩年を迎えて、その話をする。従兄は大笑い

## 砂山

澤口(なむら)には昔の生えた砂山がある。従兄は私を連れて遊びに行く。山を作ったり、トンネルを作ったり、其の中上げ潮だ。早くしないと津波が渡れない。

## いのり(おん)と五大力船

幼い時遊ば(おん)へ遊びに行った。あまちゃん(おん)が家の中から船を一つ掴んできた。漁船の下は五大力船がひしめいていた。あの船は何処へ行ってしまったのだろうか。今は渡らない。夏草や 五大力船 子の胸に

## 転退職員紹介

前館長 田中操氏  
豊かな識見ときめ細かい公民館経営で数々の実績を残された田中操先生はこの度の定期異動により市床市立内田小学校長へ一歩転任いたしました。

社会教育指導員 菊地 三子氏  
豊かな経験と養われた知識を生かし、指導いたたまれましたが、今年度の主催事業の講師としてご指導をいただきましたことになりました。二年間、ご苦労ありがとうございました。

## 新任挨拶

山田 辰男  
陽春の候皆様には益々ご清栄のこととおよろこび申し上げます。

この度の異動で八幡公民館にお世話になることになりました。公民館の仕事は初めてですので何かと迷惑をおかけすることと思いますが、早く仕事になれて皆様の要望にお応えできるよう誠心誠意努力していきたいと思っておりますので、前館長同様ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

社会教育指導員 伊藤 正子  
菊地こう先生の後任として勤務することになりました。なれない仕事です

## 公民館運営審議委員

青柳 清次 菊間中彦校長 菊間一八五〇  
森山正隆氏 能尚 四八六  
田中博之氏 八幡一三三四  
福田善夫氏 郡本四一三五  
水野正子氏 八幡一三九三  
全員再任です。豊かな識見と経験を生かしてご指導下さるようお願いいたします。

## 公民館職員紹介

館長 山田辰男 総務  
主任主事 吉野重子 庶務・文書  
主任主事 橋本洋子 サクル備品  
社会指導 伊藤正子 主催事業  
指導事業  
図書司書 桑原 聡 図書管理  
図書 小倉美子 図書事務  
図書 石川寿子 図書事務  
夜間管理 小高 淳 夜間管理  
指導

## 原稿募集

皆様からの投稿をお待ちしています。形式・内容は自由です。

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984...  
NO 3号

## 高令者学級

菱川師宣館へ

五月二十九日(金)高令者九十名が参加して行われました。当日は天候に恵まれ、全員元気に楽しく研修を終りました。

浮世絵の単分け期の巨匠・菱川師宣の作品(版画・肉筆画・絵本など)が沢山展示してありました。師宣時代の清楚な白黒の版画とその後百年余りあとにでた美しい彩色版画が展示され、浮世絵の変化を目にすることができました。

お昼は隣りにあるでんぱはかりの立派な鋸南町の中央公民館の食堂でくつろいで食事をとりました。

次回は、六月十六日(時)から、私の趣味講師・根本祐司先生の講話を予定しています。

## ワイプロ教室

恋慕者殺倒

窓口への要望もあって、ワイプロ教室を計画して、広報日いらはらに掲載した日の昼過ぎには、募金人員の二十名の恋慕がありました。その後多くの方からの申し

込みがあり、おことわりするのには苦勞しました。今後は、この成果をもとに、計画内容と検討し皆さんの要望に応えるよう努力してまいりますのでよろしくお願ひします。

## 図書室の利用を

図書室が広く利用しやすくなっています。今年度も新刊書を定期的に購入し、充実を図ってまいりますので、利用をお願ひします。



## 新刊書の紹介

- 「アロイン・アゲイン」 落合 恵子著
- 「わが恋う人は...」 遠藤 周作者
- 「広島に原爆を落とす日」 つかみスズ子著
- 「ラフ・ボウが聴こえる部屋」 川西 蘭著
- 「六・八・九の九」 永 六 輔著
- 「提議」 辻井喬 オイルドイ止 提 清三著
- 「洛陽の月」 水上 勉著
- 「デキゴトロロ」 INつくは博著
- 「東京の女」 朝日新聞水戸支局編
- 「回転椅子」 山口 洋子著
- 「冬ニそ歌は走る」 北方 謙三著
- 「町人屋敷の博物誌」 筒井 嘉隆著
- 「神様入門」 井上 光晴著
- 「ケネディの道」 シネトア・ソレンセン著

野草をたぐりて (自然観察会に参加して) 杉山也 雨後の早苗 水豊か

雨一度 早苗水の ゆたかちり にせあふや 花咲き満ちて 雨後の山 万葉の 時より生えし 八重葎

八重葎 その名うれや 古道かな 此の自然 了んよ古道 野ん菊 咲明らし あみとくす わがかな

奥わらび 手に余す人 古道ゆく 身の軽き 老師に若草 名を尋ね くの葉の 青きを仰ぐ みの友

よし刈りに行天遠い日 よし刈りの 高く中に よしを刈る よし刈り 陽に干し海苔のすあみけり

よししの葉を こかす葉に つすむれて 晴れ続く 田廻りの 顔ふれ決まる 朝ぼらけ

出揃いし つばなそよよて 陽を返す 晴れつづき 田廻りに出る 朝ぼらけ 大豆植え 水をかけて 雨を待つ

雨降そ好きをいしありの白待かな 蛙 八幡様のひょうたん池に化物が住んでいふ夜も恐ろしい音がする。人々は恐る恐る近寄って、しまいは池を調べたら、大きな蛙だった。

私の幼い頃に聞いた話だった。 あやめ 潮来にあやめが咲いたぞー 霞ヶ浦の子科疎にいた俺は 饅頭屋に集って夜と見に行つた。それから友は、大空に散って帰らない。戦後を故郷へ帰った。俺は、角田にあやめを植えて、「花が咲いたぞー」と言っていた。あれから三十七年が過ぎたので、埋めて家を建てたと、私にしみじみ話るのであった。

研修案内 自然観察会 六月十八日(木)に予定の鹿野山の野草観察会は、希望者が多く、会員の欠席者も殆どありません。補助席も満員で、行き帰りは窮乏を思いをすると思われますが、九十九谷を眼下にしたの野草観察は、きっとすばらしいと思います。当日の好天を願うのみです。

日程(予定) 八幡公民館(丸九〇〇)ー白鳥神社着 一〇四〇 丸十一(三〇)ー神倉寺着 十一四〇 丸十四(四〇)ー八幡公民館着 十六(四〇)



# 八幡公民館

だより

TEL 1050-1  
41-1984  
NO 4号

① 頼朝承久の経道  
② 足利と頼朝

## 成人講座

六月五日(金) 出席者 四十一名

### 感動する心

六月五日(金) 中久小学校教育長秋葉善先生をお迎えして、「感動する心」について、一講演をいただきました。

先生の豊かな経験、すぐれた識見から現代の世が、繁栄の中であつた心、人間らしい生き方について、私達はどうしたらよいか、やさしくお話しして下さいました。また、子どもの好奇心に大人がいつしに感動し、豊かな感性を養うことが子供の心を豊かに育てるのに、どんなに重要であるか、私達大人自身も感懐を覚えました。欲しいと示唆されました。

## 郷土史講座

六月十三日(土) 出席者 三十九名

六月十三日(土) 寺田廣先生をお迎えして、第二回目の郷土史講座を開催しました。寺田先生等の資料を中心に次の三つの柱で講演がありました。

① 平安時代後期の政治情勢(武士の台頭)

多くの資料(十九枚)を準備し、江戸時代時刻を三十分も超える熱気溢れる講義で、活発な質問がでました。残念なことは郷土史講座の方の出席が悪かったことです。次回、万障なくリのおえご出席下さるようお願いいたします。

### 図書室の利用を

#### 新購入図書紹介



- 「私のCMウォッチング」天野 祐吉著
- 「ファミリーフェイスの死」林 真理子著
- 「歌と鏡舌の戦記」 筒井 康隆著
- 「家族としての犬と猫」 庄司 薫著
- 「ココカ・フラの英断と謔算」 トーマス オルガア著
- 「人間遊戯・自然」(NHKブックス5) 5
- 「世紀末の病」カサイエス 大島 清著
- 「自由の科学」三全 2冊 ピーター・ゲイ著
- 「野ウサギの四季」 富士元寿著
- 「現代の人材形成」 小池 和男著
- 「歴史の中の下剋上」 嶋岡 義著
- 「逆転無罪」 足立 東著
- 「秘密」 池波大太郎著
- 「キネマの天地」 井上 ひさし著
- 「火まつり」 中上 健次著

### 遠き日の麦秋 中村きく

除隊せし 従兄まじえりれんげ川の  
大鎌で獲ればけんげん柔かい  
小田に咲くげんげは種に刈り残す  
湧きづく水はげんげ田めくりけり  
麦刈り居たる従兄の出征す  
麦刈り居たる従兄の出征す  
麦刈り居たる従兄の出征す  
麦刈り居たる従兄の出征す  
麦刈り居たる従兄の出征す  
麦刈り居たる従兄の出征す  
麦刈り居たる従兄の出征す  
麦刈り居たる従兄の出征す

針糸とおして落花摘み日よ  
病めて一年がたせり花に逢ふ  
麦刈り居たる従兄の出征す  
氷水やわらに飲みぬ遠き日よ  
花飾りつきて夏帽幼き日  
暑き日々夫は白陰に菊をよす  
小鉢にも梅の実そたら梅雨に入る

### 浅間様

梅雨が明けると浅間様がくる。釜のふたの一日とか何とか言って、農家は田畑に入つてはいけぬ。神様に罰せられるとか、本家のほあ、んが言っていた。知らずに行けば、それは大変、呼ぶに行くべし、そして海へいく。石がにやわ、にしかんば、ほつずき、そのまま口に入れると、中味がでて、ひどい味がする。今日は晴中のお祈りと踊り奉納、お参りしてからお神酒をいただきます。見るとあまりいいない八幡様で踊り奉納、先生いいんだよ。人が居なくとも、神様に見せるんだから。



### 受講生募集

七月三日(金) 10時～11時

成人講座 講師 長栄寺住職

林 契全氏

知っておきたい

仏教知識

当然知っておかなければならない生活上の習慣について

七月十日(金) 10時～11時

郷土史講座

講師 房総歴史文化会 会長

大塚文字研究会 千葉支会 会長

府馬 清久

足利義明について

# 八幡公民館

だより  
ハ幡1050-1  
41-1984  
NO 5 号

文集「ふれあい」の号 発行

六十一年度の活動の成果を結集した文集  
9号が皆様の協力で採刊の運びとなりまし  
た。寄稿して下さった方々に心から敬意を  
表します。さつそく文集をお届けします。

また、主催事業の参加の良好な方々にも配  
布します。図書室にも置きますのでご覧下  
さい。(採刊部数が少ないのでご了承下さい)

## ワープロ教室好評

六月二十日(土)出席者十九名

第一回のワープロ教室を初心者を対象に  
開催しました。基本的な操作の説明のあと  
着目見習いの製作に取り組みました。ワー  
プロスクールの専科教師の解りやすい指導  
で受講者に好評でした。

## 鹿野山の野草観察会

暑いくらいの好天に

悪まれ、九十九谷の

絶景を眼下に楽しく

野草観察をしました。

「やまぼうし」の花盛りでした。かわいら  
くみのすっぱい味は忘れないうちです。



鹿野山の野草をたずねて  
中村 きく  
芝中に 花ふるえ居る  
にわびせきしよう  
委という ころぞりなの黄に  
みなあつまる

やまぼうし 梅雨晴れの山 輝みす  
しむつけの紅 夏山を 飾りけり  
山百合也 母房の山歌 歌下下す  
女郎花 知らずに通る 淡育ち

## 家庭教育学級 鋸山バス研修

参加者 三十五名

うす曇りではあったが頂上の人景観の  
美しさは、言葉にはいいつくせないほど  
でした。山中のどこどこに安置され  
た千五百羅漢にみとれ、いわばニヤあ  
したばなどの植物に出会いました。また  
日本最大の大仏さまの前の広場で浦賀水  
道と眺めながらの昼食は、格別でした。

各家庭でも今日の体験をもとに、楽し  
い夕餉のひとつときを過ごされたことと思  
います。

## 七夕



真狐の馬、母の里のちい様の作つてく  
れた幼い日、梅雨明け、殿様屋敷の黒  
い森、輝時雨、若草が、車井戸の囀りに

によつて、暗い森に光つて見え  
る。黒い、こぶが、蝶のよつにひらひ  
らと舞うた。長い風帯に耐えた芽  
ぶきの大層根、隠居所、土蔵も今は黒  
く思ひ出ばかりとなりけり。

七夕や 思ひ出ばかりや 老いにけり  
陽のには、真狐の馬や 屋まつり  
ひよこ 三題  
母の里のほあまが  
竹山に行つて、卵をとつて来て、お  
いかにして食うべや。

行ってみれば、すまにひよこ歩いてる。  
洗ひ流しの、飯は、とりさんにやり  
な、とり小屋へ行つたら、椀さん、ひよ  
こが遊んでるよ、高い籠箱からどう  
やっておりた、やりばなしの農家なか

臨海まつり 中村  
母も見よ、新ゆかた着て  
新ゆかた、真夏の夕、踊りけり  
ゆかたなれど、新しい着物、うれしけれ  
お神楽や、炎天下を、軽やかに



洗ひ流しの、飯は、とりさんにやり  
な、とり小屋へ行つたら、椀さん、ひよ  
こが遊んでるよ、高い籠箱からどう  
やっておりた、やりばなしの農家なか

炎天下を 来てお神楽の 盛りけり  
子に土産 とうしろの焼きたてを  
夏季学習室の閉室を  
七月三十一日より八月三十一日ま  
で、九時より五時まで研修室を特別  
に夏季学習室として提供します。

また、図書室は、資料を使つての  
調べもの等に活用できるように閲覧  
コーナーを設置してありますので、  
中・高教室と、大学受験者などの活用  
を期待してあります。

七月二十五日(土) 三三三  
サケル代表者会議 於、講堂  
文化祭についての話し合いを、サ  
○七月十日(金) 三三三  
郷土史講座 府西 清  
又利義明について

新購入図書紹介 (児童向け) ①  
北都物語 渡辺 淳一 著  
海を見に行く 椎名 誠 著  
寺山修司の戯曲 寺山 修司 著

② 児童とその誕生から死まで  
③ ファーブル 野真昆虫記  
ジャン・アメリ・ブール

# 八幡公民館

だより

1050-1  
41-1984...  
NO 6 号

## 成人講座

出席者 四十五名  
講師 林 契全

徳のある人の徳とは、多くの人の中で、  
「慈」十四の心を備えた人のことを言う。  
十四の心とは、六道(六俵巻)八正道のこ  
とで、六俵巻とは ①布施 ②水(手をこし  
のべる) ③持戒 ④線香(きまり) ⑤忍辱 ⑥  
花(寒さなどに耐えて咲き入を長ばせる) ⑦  
⑧精進 ⑨御飯(丹精する) ⑩智慧 ⑪灯明  
(明るい安心感) ⑫禪定 ⑬香りの六つの心  
がけをして八つの正しい人間に近づくと努力  
をする。また、八正道とは、①正見 ②正思  
③正語 ④正業 ⑤正命 ⑥正精進 ⑦正念 ⑧正定  
である。

また、人は、三毒(貪欲・瞋恚・愚痴)  
をなくして、老いては趣味を持ち自分なりに  
迷うことなく生きる。——法話要旨——

## 楽しい野草の話

出席者 三十五名  
講師 根本祐司

先生の好きな夏草の栽培から野草の  
雑草をとったり肥料を施したりして、過保  
護にすると育ちが悪い。自然のままにして

おいたものがよく育つ。これ  
は、子育てにし通じると思う。  
つりふねやあかばなも雑草  
の中でよく育つ。あかばなは

草のまわりの雑草をとると葉を虫が好ん  
で食べて、ついには枯れてしまうとのお  
話でした。また、やぶまめは、花が咲き、  
種子を作るが、地中にはまめができて種  
を作る。(地下に閉鎖花ができて種を作る)  
という生命力の  
不思議さ、耳を  
傾けました。鹿  
野山で不明だっ  
た植物名は、キキョウソウ(外来)とな  
り、ななこ(じゅん)とのことです。



## 郷土史講座

出席者 三十二名  
講師 府馬 清

足利義明関係の年表(府馬 清作)に  
より延徳元年(一四八七)義明出生より  
青木尼(義明の娘)が里見義弘の正妻と  
弘治二年(一五五六)までの講話があり  
ました。豊富な資料を使った講話に充  
実感がありました。不参加の人で資料の  
欲しい方は少し残っておりますので、事  
務室へ申し出てくだい。次回の内容に  
も関係がありますので参考になると思い  
ます。

吉田 美代子

夕月の 満ち野辺や 月見草  
梅雨晴 海と波に 輝けり  
坂の道 ひと本萩の 咲きいたり  
純壁の 百八親音 青葉開  
見上げれば 栗の落ちて いははこ  
こはれ日に むらぎの星 いわはこ  
限りなき 羅漢の笑みや あらうい  
大佛は 伏見からあり 山有葉  
日本寺に 涼風そよぎ 四方竹  
汗しつめ 沙羅双樹のものと想いけり  
霊山に 六根の汗 流しけり  
歴史あり 野の花にふれ 夏一日  
中村 きく

たれ下がる 枝よう生きる からすつり  
からすつり 枯れたらまた、とおいむ  
鬼百合や むかご作ろ 生きにけり  
手をのけし えびねは咲か 花落ちる  
木のかげに えびねは咲いて おどろおす  
やぶまめは地下に豆をば 作りふえ  
花一重やぶがんぞうの 咲きにけり  
星まつり 中村 さく  
人形と 文芸の作り 星まつり  
友の丈 人形に着せ 星まつり  
庭のささ 切つて七夕 飾りけり  
星まつり 一夜のまめの 枯れにけり

## 夏季学習室の開設日

- 7月 22日 水 25日 土 26日 日 27日 月
- 28日 火 29日 水 30日 木
- 8月 1日 金 2日 土 3日 日 4日 月
- 5日 火 6日 水 7日 木 8日 金
- 9日 土 10日 日 11日 月 12日 火
- 13日 水 14日 木 15日 金 16日 土
- 17日 日 18日 月 19日 火 20日 水
- 21日 木 22日 金 23日 土 24日 日
- 25日 月 26日 火 27日 水 28日 木
- 29日 金 30日 土

図書室の閲覧コーナーは、  
休館日以外利用できます。

八月七日(金) 1時30分〜2時30分  
成人講座 家庭と少年

講師 市展覧会事務局職員

八月七日(金) 1時30分〜2時30分  
郷土史講座 千原氏の内紛と八幡合戦

講師 作家 府馬 清

## 新購入図書紹介

猫の歴史と奇話 平岩 水吉著

橋のない川④ 荻井 すすえ

夢千代日記(三ノ下) 早坂 暁

外人部隊 サモン・マレー

花渡り海 吉村 昭

町工場の境界 小関 智弘

雲と風と 永井 路子



# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO. 7

◎先生の親切な指導がよかた  
続けて学習していく機会が  
ほしい。

## 高令者学級出席良好

講師 香藤明

七月二十九日(水)香藤明先生をお招きして、高令者学級を閉校しました。「若い人とのつきあひ方」の内容でのお話でした。青年は未来を語り、老人は過去を語りつゝ、常に新しいものへ向かって挑戦する勇氣を持つことが若さを保つ。若い人とならず離れず一定の距離を置くことが上手にかかわりを保つことではなないだろうか。

## ワープロ教室好評

参加者の全員が、一参加してよかった。もっと実地回数をふやして実施してほしいとの強い要望がありました。要望を生かす方向を検討していきたいと思っております。◎参加者の声

- ①公民館活動の一つとしてワープロ教室は非常によいことだと思います。やっと思しわかるようになったので今少し深くやりたい。今後も続けたい。
- ②有意義な研修でした。実地回数をふやして続けたい。

## 夏季学習室好評

七月二十三日より研修室を夏季学習室に開放しました。毎日三十名ぐらゐの利用があります。また、図書室の閲覧コーナーの利用も多く、常時二十名を超える利用者がいます。利用者の中には中高生、高校生が多く熱心に利用しています。利用者のマナーについては、利用者各自が今少し注意してほしいと思います。

## 図書室からのお願い

閲覧コーナーで利用した本は、利用した人でもとあつた場所に返却して置いて下さい。(本は、探しやすいように分類して置いてあります。)



## 新購入図書紹介

眠れる霧に 黒井 千次君

かこことし かうたの本 かこことし

星の谷にあつまれ 野村 昇司

しらゆきとべにばら 横田 稔

いのちのうた シーモーヌ・アペール

児童向

吉田 美代子

あじさいが 紫流す 雨の降り

露草の 青き空の それよりも

足美家 一白の命 しほみけり

十葉や 耕織りなす 春の道

来りりて 夕日お香り 残しけり

美しき 過ぎあるごとく 赤み咲けり

赤み咲けりて 紅を小川に 流しけり

病葉を 拾いあとの 空しけれ

病葉に 残せしみどり あわれなり

夕立の 晴れて西空 富士浮ぶ

夕立に たえ夕顔 咲きにけり

空分けく 夕立雲の 去りにけり

鋸山にて 中村 きく

御伴は 居ませりむねの 熱れし下

御伴へ 夏の海光 限りなし

夏帽や 海真向いに 立つ伴

指す彼方 塵に咲ききり 岩たはこ

ほたるぐらう 汗が地蔵を 飾りけり

誰か作せし 千の石段 汗あふれ

とくだみや 首無し羅漢 黙すのみ

かわらぬでしこ 中村 きく

田の 早と取る田の 廻りの土手の花み

の中に、ひよろくと 伸めた薄紅色の

やさしい穂子の花、草刈場はこわれ

水の無い田は苦勞のかいも無く青立ち

のまま。戦争のため男子のいない百姓  
仕事の手を止めた花穂子。今、  
赤、白、うす紅と形は同じでも色と  
りどりでて女の頃の人恋しき日々を  
いづこ。



八月六日(木) 十時～十二時

古典文学教室 (源氏物語)

講師 伊藤静江

八月七日(金) 十時～十二時

成人講座 家庭と少年

講師 市原警察署防犯課長

八月七日(金) 一時～三時

郷土史講座 千景の内紛と八幡合戦

講師 作家 府馬 清

文化祭実行委員会決まる

委員長 有馬紀之(根り会)

副委員長 山田登哉(アユリテラス)

委員 田中芳江(手編み)

委員 白井照(書道)

委員 西口泰津子(八幡民踊)

委員 竹内正(風雅)

委員 井川洋子(市原料理)

実行委員会中心に十月七日、八月

の文化祭を決定させましょう。

# 八幡公民館より

だより

HM1050-1  
41-1984  
NO.9 号

・経済的マイナス  
①インフレ対策

身近な経済問題であったためか、質問も多くあつて熱心な講義でした。

## 親子工作教室好評

出席者 二十七名  
講師 白鳥 謙 雨先生

九月六日(日)白鳥謙雨先生(伝承玩具研究家・日本用の会会員)をお招きして、親子工作ふれあい教室を実施しました。小学生が中心でしたが、幼稚園生なども参加して、はさみやナイフを使って親子で工作を楽しみました。また、完成したもので遊んだりして楽しい親子のふれあいの時間を過ごしました。次回もぜひ参加したいと好評でした。

## 成人講座 九月四日(金)

講師 積田 一三先生

地下の急騰がさわがれ物価に一般の関心が高まっています。成人講座では物価の問題を中心として経済問題を学習しました。生産価格と市場価格

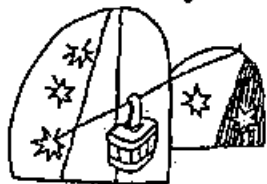
### ①インフレレーションの原因

### ・ディマインドプルインフレ

### ・コストプッシュインフレ

### ・為替インフレ

### ②インフレレーションの対策



## 家庭教育講座 九月八日(火)

講師 上田 悦子先生

参加者は、十一名と少なかつたが内容的に充実し参加者の得るものは大きかつたと思われまふ。

手作りおやつが必要は

①栄養面で食事とれない食品を補う

②親と子の心のつながりが深まる

③食についての関心をもたせる

おやつでとってほしいもの

④乳製品(牛乳・ヨーグルト・チーズ)

⑤果物(旬の果物)

⑥芋類(芋・つまいも・じゃがいも・里芋)

⑦小魚類(煮干し)

作り方の資料のほしい方は、資料とら

持ちくだとい。

## 文芸

中村 きく

大多喜城交流ハイキングに参加して

色つきし稲田の風に染まりけり

新涼や旗なびかせてふれあい号

ふれあいの列車すすきの穂を合せて  
水口をさかりしめて稲みのる

列車発出初めすすきの穂すれ音

雨新涼いたわり合いて坂の道

新涼の列車若人気暑より

外国の海難救う地新涼

新涼の雨に静まる天守閣

千姫の元城なり雨新涼

吉田 真代子

田の色の日々変わりゆく残暑かな

草を刈る娘の背の残暑かな

影とまて浮草に舞う秋の蝶

花打ればこぼれ落ちたり秋の蝶

秋味や木霊となりて吹かれ行く

ひとすじの風にのりたり秋の蝶

限りある命燃えよと愛珠沙華

澄み渡る野辺に飛火や愛珠沙華

かたつむり銀色の道残しけり

危いて知る時の重みや道は炭に

さざ波に遊ぶ思いや鰯雲

葦の中を歩みて

野を走る西日まみれて葦の中

葦は葦をよげと風の吹きにけり

暮れてゆく空が淋しき葦の花

浸る花散りてはらく地に咲きぬ

近道は草深くして高の花

十月二日(金)十時~十二時

成人講座(映画と講話)

人は皆平等である

講師 果教育大同和教室

太田 道和先生

十月八日(木)バス研修

自然観察会 権現森の植物

講師 根本 祐司先生

参加費 二百円 会員外五百円

会員の方申しこんでください。

十月十八日(日)九時~十二時

親子教室(工作)

(ペニタン)から絵 野菜乾

の製作) 費用二百円

はさみ ナイフのある人は持参

してください。

講師 伝承玩具研究家 日本用の

研究会 白鳥謙雨先生

※材料は公民館で用意します。

新購入図書紹介

四季歌留子 上下 五木 寛之著

さままな絵巻 池波正太郎

壁障に花束を 赤川 次郎

テレビ文化の社会学 井上 宏

氷海からの生還 長尾 三郎

水所しぐれ町物語 藤沢 周平

宇宙からの発想 大林 辰蔵

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984...  
NO 10号

## 文化祭・武道祭

十一月八日(日)



皆で創ろう 文化の輪

十一月八日(日)に文化祭・武道祭を行います。七日(土)は、展示等の準備をします。展示の一部は開覧できます。各サークルとも年に一回の発表の機会です。自分の日常活動の成果を発表し、会員以外の方にも理解して戴くと同時に他のサークルとの交流を深める良い機会です。また一般の方々に公民館での活動をぜひご覧になっていただきたいと思ひます。

多くの方の来場をお待ちしています。

### 文化祭・武道祭案内

武道発表(八日午前) 各々発表(八日後)  
演芸発表 横橋店 茶会 展示  
詳しくはプログラムをご覧ください

### 文化祭実行委員

委員長 有馬紀之 委員 西口泰洋子  
副委員長 山岡泰哉 竹内 正  
委員 田中芳江 井川 洋子  
白井 照 小林 史子

### 成人講座 三三名度講

講師 泉教本同和教室

太田 道和先生

十月二日(金)千葉県教育庁

指導員同和教室の太田道和先生をお招きして「人間の平等」を推進する講座を開きました。とてもわかりやすく参考になる内容だったと出席者から好評をいただきました。

### 講演要旨

何故、今日「人間の平等」や「人権尊重」が問題なのか。

「人間の平等」を侵害するものは何か。

「人間の平等」を推進するために

1. 世界人権宣言

2. 憲法14条 法のもとに平等

3. 学校教育・社会教育の中で

差別をなくす教育 差別をなくす人間を育てる教育 例いじめ、一人一人を尊重する

4. 家庭教育の中で

人間の尊厳を教える最初の学校は家庭である。

人間は何によって学ぶか

①人間は人から学ぶ ②人間は自然から学ぶ ③人間は環境から学ぶ

世界(優秀な教師に教わるより)正直な親に育てられたほうが子どもにとって幸せである。

家庭教育の重要性を強調していただきました。

### 文芸

祭はやし 中村 ヨク

うらぬが終わると祭はやしの饗宴がよの闇を来た。カセットも持つて行って吹込んでくる。笛は、同様に吹いていた。これを同窓会に持って行く。おはやしが会場いっぱい流れると校長先生も歌長さんも皆、昔の悪童にかえって、大きな舞台一列に並んで踊った。ひよこと三踊り笛のまの喜んだこと。

あー、俺は好い気持だ!

吉田 美代子

雲を追う雲の速さよ夏終る

故郷は水の郷なれ果し笑み

秋に見る筑波の空に雲とべり

水郷や野の流れにも草の花

出会うことさだめの一つ菊香る

草原に坐して草木と秋日浴ぶ

秋集ふ飾る言葉の空しくて

白と言ふ色の涙に野菊吹く

葛の花こぼれて野道むらさきに

秋の空見果てぬ夢や老いてなほ

哀くむ森は法師の声ばかり

鶏頭や夕日集めてなほ燃ゆる

かた時を無我の思いや翳雲

杉山は老翁の花の灯かな

### 坂梨 祝子

真赤な太陽! 西の端に傾く頃

みんなが家路をさして帰り始める

黙々として歩みゆく牧草の上に

長い長い! 影法師が続く

夕陽! まさに没せんとす

大地と空とが(帯)となつて

真赤に染まうてさんせんと輝く

その雄大さ! 美しき...

何とも賞賛の言葉なし

お知らせ

十一月六日(金) 十時~十二時

講演会 「生きがいの創造」

講師 農民文学作家 遠山あき先生

十一月十二日(木)

自然観察会 養老溪谷の植物

講師 根本 祐司先生

参加費 二百円

会員外五名募集

・会員の方も申しこんでください

新購入図書紹介

行動と進化 ジャン・ピアジェ

虹の館 堀口すみれ子

看護病棟日記 宮内 美沙子

雲の宴上下 辻 邦生

魚河岸物語 森田 誠吾

東宝行進曲 斎藤 忠夫

# 八幡公民館より

だより

八幡1050-1  
41-1984...  
NO.11号

## 文化祭・武道祭

十月八日(日)七日(土) 2:00 展示

皆で創ろう文化の輪

どのサークルも年に一度の発表の機会です。日帯の活動の成果を一人でも多くの方に見ていただくためそれぞれ準備をすすめています。展示・演習発表・模擬店たべもの・武道発表と盛りだくさんです。展示部門は白二時より開覧が、華道は、七日九時より開覧できます。この文化祭を通して手づくり文化の輪をなげ気軽に公民館を利用していただきたいと思います。

### 参加サークル数

- 展示部門 四十二
- 演習発表部門 十三
- ダンス 五
- 武道発表(武道部サークル) 四
- 模擬店(料理サークル) 九



(詳細は発表プログラムをご覧ください)

### 権現森の自然観察会好評

講師 根本 祐司先生

十月八日(日)、好天に恵まれ四十一名の参加で実施しました。コースは、長生郡長柄町のシンボルである権現森周辺での植物観察で植物の種類も多く、先生をはじめ、マナギイノコズチを観察できて、このコースはよかったです。好評をいただきました。

また、このコースは、千葉県が関東ふれあいの道として選定した、森と森をつなぐみちの起点にあたり歩くための標識がよく整備されていました。

千葉県の自然歩道は水郷大橋より決金谷まで路線が指定されています。資料のほしい方は、公民館窓口へ申し出て下さい。

### 親子教室

講師 柳土玩具研究家 元校長 白鳥 謹爾先生

十月十八日(日)九時から十二時まで白鳥先生をお迎えして、親子ふれあい工作教室を開きました。先生は、自作のおもちゃを使って民話話してくださいました。また、親子で協力しておもちゃを作り完成したおもちで遊び、親子の楽しいふれあいの場となりました。

### 文芸

吉田 美代子

筑紫路の風使くく秋桜  
火の国の火の色に咲く彼岸花  
国東は止ねたおす迎えけり  
国東の舟の里や秋日和  
石舟の肩寄せ合せて野菊咲く  
崩れゆく佛美し秋の陽に  
磨崖仏裾反暗く彼岸花  
木に草に併わわして曼珠沙草  
阿蘇の山寂秋夜となりて秋夕白  
秋夕白阿蘇暮れ行かば神の国  
とっぷりと秋白しづみて阿蘇の月  
筑後川水澄み空の相流す

野草観察会に参加して(権現森) 中村 さく  
桑切って居る夫婦あり秋夕中  
金水引南陽満ちし坂下る  
落ちくりの踏まれて下る南坂  
すすき根に南はんおせる群れて咲く  
紅付けしぬすびとはぎの森を出る  
いとおしむ山白角を手折り来て  
祭り

花火の合図ともしにおひねりを高く  
かかげた若者達が社頭の御輿をめぐり  
ときどきおをあげやうとうする。打  
ら鳴らす太鼓。花笠をかぶったかりや

んのつく金鈴の音・手に手に高く、  
し上げられた御輿は群衆をけちらし  
忠霊塔の前で高く差し上げられた。  
かつては、御輿をかついで音をか  
らし肩をすりむき、二日も三日も祭  
を果した若者達の御輿の前、思わ  
ず涙がでた。狂き狂き帰らぬつもり  
若人達の出さぬ御輿をかつぎ出し大  
さわぎをしたこともあった。戦さへ  
なれば、前の晩から社の森はおは  
やしがり鳴りにぎやかであった。  
町越えて日の丸立てて祭米を  
新米や御座所を祭るしめをびう  
秋草に野の神埋れ祭米を  
病棟を出て笈千の虫の声  
叔すりの灯の庭流れ月上げて  
月見草芽の川辺に咲き酔わ  
秋草の辺に子の遊ぶ入江かな

十一月六日(金)十時〜十二時  
教育講演会「生きがいの創造」  
講師 農文庁作家 遠山 あき  
十一月十三日(金)一時半〜三時半  
柳土史講座  
「房総武田氏の興亡」  
講師 作家 府馬 清

# 八幡公民館

だより

## 文化祭・武道祭終る

実行委員やサークルの方々の協力で文化祭・武道祭が立派にできました。心からおよろこびたいです。

しかし、公民館だけを使っての展示であったので、もう少し工夫がほしかったということもあると思います。各サークルより率直な意見をいただき、次年度へいかしてまいります。各サークルの意見をまとめた上で、十一月二十五日に実行委員の反省会を開くことになっていきます。

また、模擬店の各料理サークルより売上の一部が寄付されました。実行委員の方々のご意見をもちに有意義に使わせていただきます。有難うございました。

## 有意義だった自然観察会

十一月十二日、澄みわたった秋空のもと、四十九名は、谷尾溪谷の美しい自然に田舎の小路や山あいの道には、数々の野草

八幡1050-1  
41-1984  
NO11号

## 教育講演会

講師 遠山あき先生  
出席者の約100名  
演題「生きがいの創造」

十一月六日、梁文化功労者に選ばれた遠山あき先生をお迎えして、教育講演会を開催いたしました。

講演要旨—  
生きがいは、それを見つめる心があれば、誰にでも見つかる。自分の身近にある一人、一人、一人の心でなく、皆と話し合ったりして、人との交流をむつことが大切である。

自分の過去を省みるの生き方  
お交代—愛 田交代—反省  
お交代—努力 田交代—再出発  
お交代—建設 田交代—感謝

十一月二十九日、映画会を行いました。久しぶりの映画鑑賞です。東洋人の演技に心からの笑い声があつたように感じました。

## 講師 根本 祐司先生

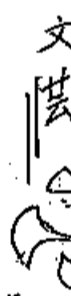
がありました。それぞれの野草の名や特徴などをお聞きし、「なるほど」とうなずいたり、じつと観察したりしている方もありました。中々、溪谷で



(かなひきそう)



(のぶき)



文芸

の珍しい二つの植物。かなひきそう、のぶき。ふきいそがすことができて、とてもよい学習ができました。

吉田 美代子

空の雲浦に雲あり水澄みて  
水澄みて沈む紫藤ゆれにけり  
澄む水の雲に藤草の林あり  
木の実蔭の音のきこえて秋の山  
寂寂火を降る雨に涙あり  
身しらべて蟬の命消えゆかむ  
赤とんぼ休みし杭の不揃いに

句会 西上穂吟行 中村 きく  
高倉親香 補蒲柳軒

どんぐりを拾ふ子にさし秋の雨  
太鼓とび打たれし雪の秋  
我が背より高き木下秋の寺  
法燈に厨子の輝く秋の雨  
秋雨也鐘で火起す萱の小屋  
起したる火種籠やすす秋の雨  
秋の雨水争いの池に降る

## お知らせ

十二月四日(金)十時~十二時  
内人講座

八幡の港(江戸時代の海防文通)

講師 双葉中 天野正博先生

十二月十五日(火)七時~九時

婦人学級

冬の飾物の管理

講師 梁孝子 佐藤幸雄先生

十二月二十日(日)十時~十二時

親子教室

親子ゲーム

講師 梁レナ 佐藤幸雄先生

新購入図書紹介

秋雨

ベルリ物語

巨人軍監督の決断

靴がら石のように

愛と幻想のファンタム

猫と日記

菜の花物語

女修行師吉本せい

王國彦ゆ

ルンペンイイ森上下

北方 謙二  
小田 実  
鈴木 陽一  
栗山 氏大  
村上 龍  
田辺 聖子  
椎名 誠  
沢野 誠一  
赤瀬川 卓  
村上 春樹

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO 12号

## 昭和六十三年成人式

市原地区は八幡公民館で

昭和六十三年市原地区成人式(該当者、昭和四十一年四月二日から昭和四十三年四月一日までに出生し市内に住居のある者)は、一月十五日(金)九時五十分から八幡公民館体育室で挙行いたします。

「国民の祝日に関する法律」によれば、「成人の日」とは、大人になったことを自覚し自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日とされている。市では、青年が社会の形成者、推進者としての自覚を深め、自ら研鑽に励むよう望むと共に、その前途を祝福するために市原市及び教育委員会、成人式地区実行委員会主催で市内七会場で実施されます。これを機会に地域を再認識し、連帯意識の高揚を図り、地域コミュニティづくりを推進していきたく思います。

### 成人式を

①成年に達した青年男女の新しい門出を祝福すること

②成人になろうとする青年にもその喜びを分かち、将来の幸福を祈念する

厳粛で暖かい溢れたものにしていきたくと思っております。市原会場成人者一〇〇七名

市原地区成人式実行委員(二十名)

- |            |       |
|------------|-------|
| 委員長 山田 健   | 有馬 紀之 |
| 副委員長 大西 英一 | 吹田 雅一 |
| 委員 長谷川 浩一  | 川島 美紀 |
| 大森 喬二      | 天川 雄  |
| 森山 正隆      | 中村 晴江 |
| 岡本 照夫      | 西村 悟嗣 |
| 宮崎 徳明      | 中尾 弘文 |
| 三橋 徹       | 石川 光盛 |
| 今井 叔子      | 山田 展男 |

### 市原だよりでサークル紹介

千葉TV、一月二日(土)

一月二日(土)放映予定(十時三十分、十一時三十分)の市原だよりの中でサークル紹介があります。八幡公民館利用サークルのお琴教室と書道(1)の活動の一部が紹介されます。ご都合のつく方は、ご覧ください。

### 文芸



中村 きく

海を新秋の風吹く山に住む  
御佛は雨風に耐え積む落葉

菊白しおのれ励まし階のぼる  
つわぶきの皆海(向く安房の国  
積む落葉小き羅漢石を載せ  
胸高に帯しめて舞う文化祭

吉田 美代子

小春日やこんやく入れて小芋煮て  
枯すまき白冷く(さう)にけり  
電車待つ肩に落葉や無人駅  
悟るよに見せて悟らず花八ツ手  
冬めきて空は淋しく雲よとむ  
山の影山に重ねて冬めきぬ

### 歳末助け合い



十二月十日、文化祭の模擬店の売上  
の一部を文化祭実行委員会の名で  
市原市へ社会福祉のため使ってください  
いとお届けいたしました。  
ご協力ありがとうございました。



### お知らせ

◇一月八日(金)十時〜十二時  
古典文学 伊藤静江先生

◇一月八日(金)一時半〜三時半  
郷土史講座「酒井氏の興亡」  
府馬 清先生

◇一月十二日(火)十時〜十二時  
成人講座  
「家庭に求められているもの」  
講師 中久小原校長  
秋葉 薫先生

◇一月十七日(日)十時〜十二時  
親子教室(絵画教室)  
ゼロファンを使った  
ステンンドグラス作り  
費用 一セプト 二四〇円  
講師 青葉京子校長  
前田 周一先生

◇一月二十一日(金)十時〜十二時  
唐詩教室 片山 一先生

### 年末年始の休み

十二月二十八日(月)から一月四日(月)までです。一月五日(火)から開館します。十二月二十七日は図書整理のため貸出し中止です。

# 八幡公民館より

だより  
HM1050-1  
41-1984  
NO 13号

## 祝 成人

成人おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。これまで立派に成長され、皆ご自身の喜びほしとより、両親の喜びほしにも表せないような大きな喜びであると思います。

人生の節目で大人としての自覚をもつのが成人式の意義であり、元服式や成人式など、いろいろなかたちで行われてきました。

現在では、国民の祝日に関する法律（昭和二十二年七月三十日）

によると、「成人の日」は

「大人になつたことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます日」とされています。義務教育終了期から今日まで、社会の形成者としてのよりよき成人となる自覚をもつて、人格的・身体的・職業的修練をつみあげてきたと思ひますが、

これを機会に更に社会の形成者としての自覚と努力を切望し、新しい門出を健やかに祝ひたいします。 市原市会場 一〇一九人該当

知っているだけでは無意味

華やかな服装と生き生きとした若者の姿が溢れる成人式は其に感慨深いものであります。また中学校卒業以来初めて顔を合わせる友もいることであろう。それ故になつかしい友との語りつくせない話もあることと思います。

例年成人者で友人と話をして席につかなかつたりして、成人式の閉式が遅れるということも聞きました。集団の行動は若人の自覚と協力が大切なことは論を待たずともありません。

このことが解つていられるだけで実行できなければ意味がありません。知らぬが実行しないのと知つていて実行しないのは大きな差です。

私たちは、すべてのことを知ることは不可能に近いことです。せめて身近がでしかも知つていられることだけでも実行できたらと思ひます。

### 文芸

中村 さく

決意秘め若成人の晴れ姿  
永久守れ産土神様よ成人日

たこ上がる空の深きよ成人日  
肩に国旗をよめられる成人日  
門に国旗立てて成人祝の朝  
風立ちて国旗はためく成人日  
空染めて上る朝日や寒けいこ  
白梅をかざしに二十才の晴小袖  
出勤のオーバーに染む天の紺  
我も欲し二十才の若さと晴小袖

吉田 美代子

成人の子と酌む父の祝酒

成人の今自來しき笑顔がな

成人のあまた乙女の花園や

成人のはばたく空の限りなし

この日にと任立てし晴着父の笑み

ふと匂ふ乙女の香水成人日

粧もやや控え目に成人日

梅香も日やしに笑みて成人日

白梅の一枚一技の喜びや

紅白の梅それぞれに咲けよかし

土砂降り雨にも耐えて梅香る

藪こえて明るき梅の咲く園に

成人は胸はれがしと大銀杏

粧いて成人の日の梅園し



### 公民館の役割

生涯学習の重視される現在、社会教育施設として公民館は位置づけられております。市町村が設置し

市町村その他一定区域内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行ひもつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

とありますが、冷暖房の設備で住民の利用は無料ですので気軽に利用してください。

また、いろいろの事業をしております。本報いちほらや公民館の窓口でお知らせしております。現在、百余りのサークルが自主的に活動しています。詳しくは窓口で...

新年賀詞  
本年はよろしく願ひたい



職員一同

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO14号

成人講座

今日、家庭に

求められるもの

講師 秋葉董夫

一月十三日(火)牛久小学校校長秋葉董夫先生をお迎えして六十二年度九回目の成人講座を開きました。先生が学級担任をされていた頃の教え子等熱心な受講生の参加で盛りあがり次回への要望もありました。

講演の内容



「返ってきたお零銭」  
校長の家まで一年前のお零銭を返したお母さんの話  
「病む人に対する思いやり」  
父と同室の患者にあたたかい思いやりをする子どもの話

人生の生き方を考える

- ①子どもを見ても甘ったれ文化
- ②歩むまい。重いものは持たせない
- ③忘れものは届ける
- ④少しの降雨でも迎えに出る
- ⑤不添人がいないと何してきない

秋葉先生のすすめ本  
朝日文庫 松山幸雄著  
『勉縮のすすめ』

- ⑥せいたくとやる気は西直しない
- ⑦親の苦勞は子どもにさせたくないといふ親心は程度問題

独立心を育てなければ

- そこで私達は何をすべきか
- ①何よりも先ず子どもたちを自立できるように仕向けよう
- ②宗教的心情を育てよう
- ③年寄りも大切に育てよう
- ④礼儀は小さいうちに教えよう
- ⑤家庭は情緒の安定を図るところと心得よう
- ⑥感動の心を育てよう

感情の豊かさを大人でなければ子どもとともに感動することはできない

## 婦人学級 家庭教育学校映画会

一月二十六日、子どもの生活を中心にして映画会を開きました。子どもを伸ばすよりも、他などで、小さい子どもから父母祖父母まで、それぞれの立場での子供への接し方がわかり易くとりあげられており、感銘を受けました。次回には是非おどろき

## 芸文



枯れすすき 吉田 美代子  
枯れすすき 西日に長き影拜む  
枯れすすき 陽はむらさきに暮れにけり  
冬夕陽橋あるたびに水のそよぎ  
美しき刻の余白や枯れすすき  
冬夕日心も昏れて行きにけり

## 雪 寒雀

降る雪に語りかけたさあ声しまふ  
山陰の雪は活さず日の暮るる  
杉落葉雪に咲かせて山の路  
雪降りて山は静かに眠りけり  
寒の落ちし木のすすきや寒雀  
寒すすめ定ちよ二なんと弾みけり  
ひたむきに生きて真白き雪を見る  
寒鯉を沈めて利根の水静  
水底の淋しさに耐え鯉眠る

## 鶴の恩返し

白い包紙で人形を作った。テレビの上には飾った。これを見た嫁さん「鶴の恩返し」と言った。

## 遠き日の海苔場

背に肩に星の冷え来る海苔をすく  
どてら着し漁夫の形も決まなし  
暁開や木と海苔すく水を汲む  
農具棚一冬眠る戸を細目

## お知らせ

希望者は窓口に  
二月六日(土)一三〇一三三〇  
サークル代表者会議及び研修会

講師 上条 秀元先生  
(早稲谷教育センター職員)

二月六日(土)一〇〇〇一―一六〇〇  
成人講座 「西独の語」

講師 三島 寿典先生

二月十三日(土)一三〇一三三〇  
郷土史講座

上徳国府について  
市文化課 須田 勉氏

二月二十一日(日)一〇〇〇一―一三〇〇  
親子教室

レリーフ(浮彫り)  
講師 前田 周一先生  
材料費 ニ〇〇円

二月二十三日(火)一〇〇〇一―一三〇〇  
婦人学級

映画会「この子を残して」  
会費 無料

文集「ふれあい」の原稿を募集して  
います。原稿用紙(四〇〇字)三枚以  
内で建設的なものを期待しています。  
×切 二月十六日



# 八幡公民館より

だより  
HAK1050-1  
41-1984  
NO 15 号

## ◎ 医療

医療制度は、医療分業により、  
いて処方箋をもらい薬局へ行  
くこととある。

子供がけがをさせられ入院しても見舞  
いの習慣は多く金銭は保健会社の問題で  
ある。



## ◎ 買い物

月から金までは六時、土は月一回六時  
彼は二時までで閉店する。少しでも時間  
を過すと、レジの前に並んでいても、  
「明日おいで下さい」と鉄を締めよう。

## ◎ 車

車のスピードが速く町の中は50km 郊  
外は100km 高速道路は無料だが交通ル  
ルは厳守され、交通違反や運転ミスは厳し  
く罰せられる。車道は車が優先され、車  
道での歩行者の不注意による事故の責任  
は、歩行者にあるとされる。また、自転  
車道と歩道とはきちんと分けられている。  
朝は、子どもに教える交通ルールをしつ  
める。

## ◎ ドイツの生活と人々

ドイツは昔から物産が豊富な  
。ドイツは昔から物産が豊富な  
。ドイツは昔から物産が豊富な

## ◎ 昭和六十三年度サークル募集

四月一日から三月三十一日までの間  
に、公民館を拠点としたサークル活動  
を希望するグループ(十名以上)は、  
二月二十日までに申請書を提出して下  
さい。(用紙は窓口にあります)

## ◎ 公民館利用のマナー

公民館利用のサークル活動は、セル  
サイルです。自分達の利用のあり方  
次の利用者が気持ちよく利用が出来るよ  
うに、順番を待たせ、電気を消す、戸締  
りなどを行うことは身辺のことですが  
中には、このことをきちんとしてないサ  
クルがあります。時には忘れられることわ  
りませんが、何回かあると迷惑なで  
済みません。利用のマナーの問題とな  
るでしょう。

また、禁煙の室内で喫煙する下  
ルがあります。皆が気持ちよく利用  
できるように配慮をお願いします。



大陸に渡った友は、二握の黒髪を  
て帰ってきた。あれから幾星霜、私の  
髪にも白いものがまじりはじめ、黒髪  
のできぬ身となった。

## ◎ おおろき

三月四日(金)十時〜十二時  
成人講座 講師 健康管理課職員  
「自分の健康を看る方(成人病)  
」あわせ号、動く健康教室と健康  
しめの健康教室です。

## ◎ 三月十日(土)

郷土史講座  
「市原の古道」  
講師 教育委員会 徳村和長  
須田 早三先生  
新購入図書紹介  
・春と風と雨と 田久保英彦著  
・中園晴人伝 陳 舜臣  
・素人庵日記 嵐山 三郎  
・戦後美空ひばりと 本田 晴春  
・円とドル 吉野 俊秀  
・恋人文帳とつれづれの青春  
・母の日記 井沢 洋  
・夏の旅人 森 詠



年とらぬ十九の友と雪椿  
一握の黒髪は落椿  
雪椿友に捧げん水の空



## 西独の生活

講師 三島 寿典先生

二月六日(土)昭和59年4月から昭和62  
年3月まで三年間、西独のデマセルドルフ  
日本人学校へ文部省派遣教員として勤務し  
た三島寿典先生をお招きして、現地でのい  
ろいろな体験と拝聴しました。単なる旅行  
やガイドブックでは得られない生活を通し  
ての語に身も傾け、日常何気なく通して  
いる私達の生活について考えさせられました。

### 講話の内容

西独はヨーロッパの第一の工業国であり、  
サッカーとビール、ワインの国として知ら  
れている。緑が多く公園やサッカー場など  
が多く公園で人々が散歩したりしているの  
が目につく。服装も楽しんでいく様子であ  
る。  
日本人学校は一九七二年に開校し一九八三年  
には、八百名を越える児童生徒が通学して  
いる。日本からの約二五〇社、五〇〇〇人が  
住む町で、西独の商業の中心地として発展  
している。

# 八幡公民館

だより

HM1050-1  
41-1984  
NO16号

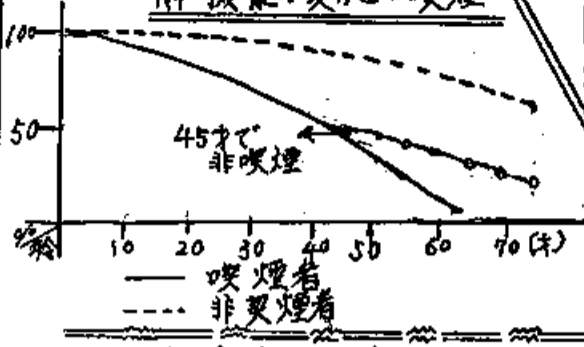
成人  
自分の健康を考へる

市健康管理課職員

三月四日(金)市健康課職員による健康教室を実施しました。喫煙と健康、コレステロール値と健康を保つ日常生活や食生活、また、千葉県対がん協会のコシあわせ号の動く健康教室(大型バス)を使っての心臓病などの勉強をしました。

初めての「コシあわせ号」を使った健康教室で学習の内容がわかりやすいため、たと好評をいただき、63年の主催事業にとり入れて欲しいと要望をいただきました。

## 肺機能の変化と喫煙



## 虚血性心疾患と死亡率

喫煙本数	死亡率
1~9本	1.00
10~20本	1.24
21~39本	1.56
40本以上	1.94

## 健康維持のためには

運動不足は一日一万歩くらい歩いてエネルギーのとりすぎを消費しよう

## 歩くことの効果



- 1 呼吸循環機能を高める
- 2 中高年は体力向上を効果的にする
- 3 肥満の予防と改善に役立つ
- 4 脂質代謝を高め、高血圧を予防する
- 5 心臓病(冠動脈性心疾患)を予防する
- 6 日常生活で「歩道を早歩き」させる
- 7 好きな物は、たら腹食べさせる
- 8 酒は、好きなだけ毎日飲ませる
- 9 タバコは、ほとんど吸わせない
- 10 熱いコーヒー、お茶をせせとサシユスする
- 11 料理の味つけをだんだん濃くする
- 12 家の中では、なるべく座らせておく
- 13 外仕事や運動をさせない
- 14 衣ふかしをすすめる
- 15 得意な収入の少ないことを時々ぐちる
- 16 仕上りは、寺まが、頭が重い、めまいがするといつても、気のせいだといつて決して医者にみせない

## 健康づくりの食生活

- 1 多様な食品で栄養のバランスをとる
- 2 一日30食を目安に
- 3 主食・主菜・副菜をそろえて



## 2日帯の生活活動に見合ったエネルギーを

- 1 食べ過ぎに気をつけて肥満を予防
- 2 よく体を動かし、食事内容にゆとり
- 3 脂肪は、量と質を考慮して
- 4 動物性の脂肪より植物性の油を多量にとり過ぎないよう
- 5 食塩は、一日10グラム以下を目標に
- 6 調理の工夫で、むりなく減塩
- 7 心のふれ合う楽しい食生活を
- 8 食卓を家族ふれあいの場に
- 9 家族の味、手づくりの心を大切に

## 文芸

下前内子 吉田 美代子

粒はず逆らず春むかえけり  
きて見れば水車はなかくて猫柳  
川も老いせせらめしなほし猫柳  
葉の芽や水と光と霞みけり  
水溜れてあや取りの橋 猫柳  
つんつんと水に影せり葉の角  
下前を雲出しの壺みどり濃し  
下前を練り返す土光り出す  
残月を見上げて杉の花を見し  
下前を空の明るく増しにけり  
山清水手に春光をころがして

## 前ゆる野に遊ぶ少女の夢枕

下前を雲に優しさをせしむる  
膝少しいたみし今日の餘寒かま  
せんこの土産 中村 さく  
春浅しせんこの鈴を鳴らし見る  
春浅しせんこの鈴は伊豆土産  
種清を天々く切つて日曜日  
人形の敷のふえきて春立ちぬ  
人形の心静もる春となり  
雪女出そらな坂を登りけり  
田尻しを待つ村うん後上つろくに  
暖かやはらばり居る病後の身

## 郷土史講座 好評

市文化課 須田 勉氏

去る二月十二日(土)須田勉氏をお迎えして郷土史講座を開催しました。日本最古の銘文入り鉄剣の話題で盛り上がり、あち内容もあつたので、一般の受講者が今年度の行事とはいはれん多々、遠くは千葉市や柳井地、正・光原台からの参加もあり関心の深さを感しました。

63年度の主催事業の予定が出来ました。皆さんの参加をお待ちしています。62年度の受講者も改めて申しこんでください。

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984...  
NO IT 号

## 63年度主催事業

受講生募集

受付 4月1日より

63年度の主催事業は、62年度と同じ講座で実施したいと思っております。

別紙のように大体の計画ができましたが、内容は講師の方と相談し、一層の充実を図り、受講者の皆さんの期待にこたえ満足していくものとして運営していきたいと思っております。

### 主催事業の内容

成人講座 (第一金)

今日の課題を含めた教養的内容

郷土史講座 (第二金)

古代の市原を中心として市原を知る

親子教室 (第二日)

共同製作や諸活動を通して親子のふれあいを図る

高令者学級 (一般募集しない)

生きがいと教養的内容

家庭教育学級・婦人学級

日常生活や家庭教育の課題について

・唐詩教室 (第四金)  
漢詩を学び教養を深める

・古典文学教室 (第一金)

源氏物語を学び教養を深める

・自然観察会 (木)

自然観察を通して、植物の愛護・自然保護の理解を深める

・視聴覚教室

自主ビデオ教材の作成

※バス(バス研)や講師等の関係で実施

日が変更になることがあります。

※受講希望者は、四月一日から公民館で

受付をします。

## 生涯学習を重視

—— 教育改革白書より ——

文部省が一月五日公表した「教育改革の推進」の中で、「教育を単に学校教育という狭い部分に限定するのではなく、生涯学習体系への移行を主軸とする教育体系の見直し」という観点からの内容で、学習は学校教育の基盤の上に各人の責任において自由に選択し、生涯を通じて行われるべきものであるとあります。

皆さんの積極的な講座申し込みを期待しています。

## 62年度主催事業出席良好者

(名簿順)

成人講座 八名

田村三郎 吉野さよ 安藤たけ

地引久雄 菅野貞 鶴岡栄

谷原義治 中村さく

郷土史講座 十名

吉野金作 中川勝人 井部忠治

菊地千津子 地引久雄 田中健生

木村清 谷原義治 山本慎造

菅野貞

親子教室 二名

田中幸子 松浦敦子

婦人学級 一名

高浦節子

唐詩教室 十四名

野田和子 中川勝人 大内八重子

白鳥治子 萩本さき子 鯉沼愛子

白土貞子 上田霜枝 的場俊子

栗原千香 奥村博子 下平正恵

中村敏秋 堀江富美子

古典文学教室 十六名

堀江富美子 高橋千津子 野田和子

大内八重子 白鳥治子 坂梨祝子

菊地河津子 山下幸子 猪野春枝

上田霜枝 白土貞子 岸本静江

下平正恵 柳川幸子 中村さく  
越川春江

自然観察会 二十二名

高水八重子 増田ふみ 高浦節子

田村三郎 高橋閨子 中村俊子

田中健生 村上てる 西村澄子

内藤安子 的場俊子 丸橋ナミ

高橋愛子 西田繁代 竹嶋幸子

川上入子 吉田照 岡本さき江

下平正恵 中村さく 坂田正子

阿部代子

以上七十三名の方は、出席良好であり、故上で努力を賞えらるると共に文集「ふれあい」をお厚くします。63年度は、さらに多くの方の努力を期待しています。

—— あとがき ——

歌文を書いて十七号になりました。公民館活動を少しでも「理解」いただくために記事を書いてきました。いかがでしたでしょうか。次年度も続けていきたいと思っておりますので、紙面充実のために皆さんの寄稿をお願いします。



# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO.1号

。古典文学教室  
源氏物語(木橋花)を学ぶ  
教養を深める

## 63年度主催事業

### 受講生募集中

63年度の主催事業の受講生を募集して  
います。詳細は別紙参照のうえ、多くの方の  
申し込みを期待しています。62年度の実績  
を参考に内容の充実を図ってまいりますので  
受講生の皆へんに満足していただけると思  
います。

#### 主催事業の内容

##### 。成人講座

今日課題を含めた  
一巻教養

##### 。郷土史講座

古代の市原を中心に市原を知る

##### 。親子教室

共同製作や諸活動を通して親子のふれ合  
いを図る

##### 。家庭教育学校

日常生活や家庭教育の課題について

##### 。婦人学校

日常生活や家庭教育の課題について

##### 。唐詩教室

漢詩を学び教養を深める



希望者は公民館へ  
申し込んで下さい  
は着順です



#### 。自然観察会

自然観察を通して植物愛護、自然保護  
の理解を深める

#### 。視聴覚教室

自主ビデオ教材の製作



春の山 雑 吉田美代子

物思ふことづきくに春の山

春の山 一葉きよきよと目めけり

古籬に祖母の匂ひのなつかしく

幾世経し雛の紅紅ならす

雛の目のほそめて笑みを皆浮べ

雛納めさみしき闇の箱の中

現世の風入れ雛と別れけり

行く道を空と思えり春の霧

八重葎朝日優しく昇りけり

寒くとも又すばしとも春の海

帆柱の帆はゆれやりて春の海

新任者 立石吉男氏

吉野八重子さんの後任として勤務する

ことになりました。今までと同様お願い  
いたします。

#### 。流紋を讀んで

中村さく

遠山あき先生の「流紋」千葉日報連  
載を手に汗を流して毎日読んでいます。

五井の決戦に敗れた義軍の青年を身を  
もって助けたい人達、我が身内というて

製作と名をかえさせ村人に交わり世の  
荒波にたえ、心と戦う男子ばかり三人

も育った私には人事ではない。

村娘と心酔して自分はどうして死ぬか  
なかつたお坊さん、その荒れた寺に一

年、世は明治になってても大きな刃傷に  
人目をほはがる

雪女 中村さく

放送のこたは返る雪の山

雪山に近きふもとの麦青む

夜明け近づく山小屋に雪女

子と孫とチャイルドロッヂの深雪のな

ひたむきに生きて無能な彼等寒

毛糸のむ日なたを雀東は二ふ

まだ寒き空の色してヒヤヒヤ

二栄転 吉野八重子氏

八幡公民館に四年八月の間、皆々  
んに親しまれ勤務いただきました。

この度の異動で本方の土木部のすへ二  
栄転されました。



#### 公民館運営審議委員

森 佳雄氏 若草小学校長

森山 正隆氏 能碕 四八六

木村 桂太郎氏 八幡二二四一

福田 善夫氏 郡本 四一三五

永野 節子氏 八幡二二九三

三人が再任で、森佳雄氏、木村  
桂太郎氏が新任です。公運審委員  
の任期は、63年度の二ヶ年です。

世かな識見と経験を生かして公民館運  
営について、指導くださるようお願い  
いたします。

#### 公民館職員紹介

館長 山田 辰男 総務

副査 立石 吉男 庶務

主任事務 橋本 洋子 契約文書

教育委員 伊藤 正子 主催事業

指導員 指原 聡 図書

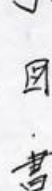
図書 小倉 忠孝子 図書

図書 石川 寿子 図書

夜間 馬庭 三郎 夜間管理

指導 指導

以上のスタッフで精いっぱいがんばって  
いますので皆様の協力をお願いし  
ます。なお要望やお気づきの点は遠  
慮なく窓口へ申し出て下さい。



# 八幡公民館

だより

ハハ1050-1  
41-1984  
NO 号

市民の森

自然観察会

参加者 四十名  
講師 根本 祐司先生

## 国際理解教育

国際社会の進展に伴い、国際理解や国際協力の精神を養うことが求められています。県教委の委託を受け、市原市教育委員会では八幡公民館を会場として、国際理解教育講座を開催します。その趣旨を要約され、多くの方の参加を望んでいます。ごようしくお願いたします。事業の内容については、広報「いちほら」や八幡公民館窓口等でお知らせいたします。(一人から子供まで参加できます。)

第一回 七月二十三日(土)

講演「見がたしませんか？」

講師 聖母マリア幼稚園長

カルメン・ペルムイ氏

会費 無料

申し込みは、八幡公民館へ



スポーツウェアに入っている方は、階層保険に加入してください。

朝小雨が降り、実感が豊かされた。少し欠席者がありましたが、四十名の参加で実施しました。よく整備された歩道やすくなく、スルスルと歩ける施設。七百種余りに及ぶ豊富な植物、シランやエビネ、ハコネウツギ、マルバウツギ、イワタバコなど多くの植物を観察し、一日を過ごしました。

多くの人に自然のままの野草の観察ができるように心がけたつもりです。

郷土史講座(盛況)

参加者 四十名  
講師 加藤 敏氏

63年度は、文化財センターの協力を得て、市原城址を中心にして講座を開催しました。第一回は五月十四日(土)に実施しました。四十七名もの参加がありました。

若古浮の考え方や市原市内の歴史時代のように、茶屋場跡のイラストを交え、専門的なことをわかり易く講義として下さり、参加者の好評でした。

## 文芸

若葉

吉田 美代子

田植歌 光音ゆたかなる雨をきく  
雨音のやさしさをきく  
老翁の切なき高き高きとみし

移り住み四半世紀の若葉  
湧く水に若葉のみどりゆれにけり  
若葉雨後しく山を流しけり

うねくとつづく山波水木  
アカシヤの花の雪をくぐりけり  
山麓のゆれい風音水の音

二はれ日に映く山すみれ水色に  
妻の波泳ぎたりし村の津

田植水車音の音はかりけり

電気安全教室好評

五月二十四日(火)九時～十二時  
東電職員及び関東電力保安協会職員  
を講師にお招きして日帯使用している  
電気安全な使い方について講習を  
しました。スライドや屋内の配線構造な  
どでやさしくわかり易い説明でした。

また、プラグにビニールコードを接  
続して、技術の習得をしました。出席  
者から楽しく有意義な内容と好評を  
いただきました。

## お知らせ

六月十八日(土)

一時半～三時半  
視聴覚教室  
内容 自主ビデオ教材の製作  
講師 伊藤 重茂氏

七月一日(金)十時～十二時  
成人講座  
内容 日常の仏教  
講師 林 契全氏

七月九日(土)一時半～三時半  
郷土史講座  
内容 市原の古墳時代について  
講師 市文化財センター職員

七月十日(日)九時半～十二時  
親子教室(工作)

内容 ダイマ風 うなぎ、  
うぐいす笛

講師 日本風の会々員  
白鳥 謹爾氏

申し込みは公民館へ  
(41)1984

原稿募集

みなさんの投稿をお待ちしています



# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO 4 号

## ◎自然観察会

久留里城址の野草を  
だすね

六月十六日、梅雨のあいま  
の好天の日に四十七名の参加を得て実施  
しました。

## ◎成人講座

講師 長兼寺住職 林契全先生

### 日常の仏教

五蘊皆空 (ごおんかいくう)

色 (しき) 身体 (からだ)

受 (う) 養 (や) (やなわれる)

想 (そう) 考 (こう) (かんがえる)

行 (ぎょう) 行動

識 (し) 知識

法 (ほふ) 法の法 (はん)

滅 (めつ) 滅 (めつ) 正 (せい) 正 (せい)

涅 (ねつ) 涅 (ねつ) 不 (ふ) 不 (ふ)

十三佛について

1 不動如来 (不動尊) 2 釈迦如来 (三十七)

3 文殊菩薩 (三日月) 4 普賢菩薩 (四日月)

5 地藏菩薩 (五日月) 6 弥勒菩薩 (六日月)

7 薬師如来 (七日月) 8 観音菩薩 (八日月)

9 梵王菩薩 (九日月) 10 阿彌陀如来 (三十三)

11 阿閼如来 (七周忌) 12 大日如来 (十三周忌)

13 盧遮那菩薩 (三十三周忌)



十三仏塔

生きかへ  
ついて  
人生の上り  
坂 下り坂と  
まよひかに  
三祥天 (さんぜんてん) とは  
立腹 (たふく) ない、欲 (ほ) ばらない、こま (こま) かない

## ◎親子教室

講師 佐藤幸雄先生

七月十四日(木) 十時〜十二時

千葉県野の尻  
植物写真家 安原修次先生

植物のスライド観賞会

七月十四日(木) 十時〜十二時

千葉県野の尻  
植物写真家 安原修次先生

植物のスライド観賞会

七月十四日(木) 十時〜十二時

千葉県野の尻  
植物写真家 安原修次先生

植物のスライド観賞会

七月十四日(木) 十時〜十二時

千葉県野の尻  
植物写真家 安原修次先生

植物のスライド観賞会

七月十四日(木) 十時〜十二時

千葉県野の尻  
植物写真家 安原修次先生

植物のスライド観賞会

七月十四日(木) 十時〜十二時

千葉県野の尻  
植物写真家 安原修次先生

植物のスライド観賞会

七月十四日(木) 十時〜十二時

千葉県野の尻  
植物写真家 安原修次先生

## ◎文芸

### 弥生時代の市原

中村さく

郷土史で学んだ日隋書倭国伝という  
中に、男女相悦ぶ者は即ち婚を為す  
婦、夫の家に入るや必ず火を跨ぎ乃ち  
夫と相見ゆ。

私が嫁入りの頃は、たいまつまたぎ  
ということをやった。その意味が今わ  
かりました。

### 蘇我殿の田植え

昔、蘇我氏三千人の早乙女を集めて  
大田植、落ちる陽を返せうと祈ったら、  
大雨雨、三千の早乙女姿も消えてしまっ  
た。それ以来、昔は六月七日は田植え  
をしない。不幸があるといわれている。

### 俳句

草原に少年集ひ夏の雲  
子のすねののびて野營の夏来る  
大漁旗揚げて野營雲の空  
新竹カつかみ出て出づる寒けい  
高校の真白く建つや春日中  
星の降るキャンプ奥国の子の歌ふ  
シヤクナゲやボーイスカウト  
夏草や少年隊と拳 歩く  
富士にあふれ

### 麦秋

梅雨晴れ  
吉田美代子

森を出てあまき香りや麦の秋

## ◎お知らせ

### 純行の窓に故郷麦の秋

麦秋や筑波嶺を越え糸帯売  
山あいの野は麦秋の火と燃ゆる  
麦刈つて夕日の川に鎌洗ふ  
ギョベツ畑しんしろ蝶の舞いにけり  
気易の虫食キヤベツもらけり  
麦秋の野煙白くなびキけり  
糖味噌に塩打ち仰ぐ梅雨の晴  
別れ行く背に梅雨晴の陽のそぐ  
谷れかゝる時利根の水夏の色  
一人きり水なまり色つばくらめ  
光いてはほ想ひ後量や堂は夏

### お知らせ

八月五日(金) 十時〜十二時  
成人講座

地域における少年非行防止活動に  
ついて

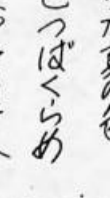
講師 市原警察署防犯課長  
熱田 貢一氏

### 夏季学習室開設

七月二十一日から八月三十一日まで  
(九時から五時まで) 研修室を  
学習室に開放します。希望者  
はご利用ください。

### 利用できない日

8/5, 9, 16, 18, 19, 23  
月曜日は全休です。



# 八幡公民館より

だより  
八幡1050-1  
41-1984  
NO 6号

## 国際理解講座

講師

出席者 四十一名  
五井クランドホテル料理長

九月十日(土)午前十時から五井クランドホテルの協力でフランス料理とインドホテルの協力でフランス料理とインド料理を堪能しました。調理実習、お客のマイナーを体験しました。調理実習、お客の接待や食事のマナーについて学習しました。フルコース料理の気分を味わいたいへん好評でした。多くの方より申し込みがありましたが、調理室の都合で定員を決めましたのでご了解ください。

## 東洋文化を学ぶ

受講生募集中

講師

NHKエッセイ番組部

現在、海のシルクロードで活躍中です。皆への出席を願います。

## 成人講座



九月二日(金)経済の内容で、日本の産業構造について講座を開きました。内容がむずかしいのではないかと思いましたが、

だが、会員の出席は大好で、学習意欲の強さに感じしました。  
講演要旨



- 一産業構造と移り変わり
  - 第一次産業(採取産業)
  - 第二次産業(製造加工業)
  - 第三次産業(サービス産業)
  - 第四次産業(知識サービス産業)
- 二変化を促進する社会政策  
資源保護、貿易摩擦、企業再構築  
金融自由化、都市再開発、情報社会  
出稼労働者等について

## 郷土史講座

講師 青柳至彦氏

出席者 四十一名  
市原地区の史跡については、講師の先生が直接撮影したスライドで学習しました。南関東、湘南地区、市原地区の二一箇所(の史跡)について説明があり、短時間に効果的な学習ができて好評でした。

## 文芸

中村さく

去来孤身はペンをにきつて五間  
水斗舞く蝦夷の地を旅する  
蝦夷梅雨や湖畔にゆれる月見草  
霧晴るる島や又の言ひ伝へ  
火の山にいたどり群るる蝦夷の梅雨  
馬鈴薯の花地の果てへついでけり  
ひた走る囚人道路草花る  
くより消えし囚人塚や草花る  
エウカラや水斗はるけき蝦夷の旅  
臣希すやあおあおとある蝦夷の海  
早起ききして黒百合の山に來し  
くけしる川口に立ち夏はるか  
流水の去りしエウカラ青く織る  
鐘が鳴る修道院や目見草  
鷺草をマリモの首つ夏の湖  
目のつらむ國徳島は夏の雲  
国徳を胸に抱きて夏の旅  
水郷の夏  
吉田 美代子  
八月や日本列島梅雨あけり  
燃えて落つ夕日穂ほらみ宿の中  
青草や波赤く染まりけり  
糸とんぼとまらせト杭流れけり  
稲の花田の面の水に動きあり



故郷や土國腹に肝添えて  
故郷や故郷の大きき管籠  
朽ちてきて田舎漂い夏の花  
青草にかゆゆき紅やねじり花  
雨降れば川原の花の咲く小路  
盆三日茄子馬油や流れゆく  
畫顔の生垣となり咲きにけり  
り、うさぐさの花の香りに蝶の舞う  
野に一基ひともしとねど金の供華

お知らせ  
◎聯合級 家庭教育講座  
九月二十七日(火)十時～十二時  
講師 林 契全氏  
子供の心を育てる  
物の豊かさを現在、思いやりのある  
あたたかい心を持つ子に育てること  
は親の願いでありうと思えます。

## 成人講座

十月七日(金)十時～十二時  
講師 消費生活センター相談員 寺尾よしみ氏

消費者被害を防ぐために  
最近の相談事例から  
◎家庭教育講座  
十月十八日(火)九時～十一時  
講師 上田 悦子氏  
手づくりの子供のおやつ  
材料費 八〇〇円

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO.7号

## ふれあいフェスティバル

十一月六日(日) 五日(土) 二時  
展示

皆で創ろう文化と友情の輪

恒例の文化祭「武道祭」も本年度は「ふれあいフェスティバル」として、左記の日程で実施します。

どのサークルも年一回の発表の機会です。日常の活動の成果を一人でも多くの方に知っていただくと同時に他のサークル活動を理解するよい機会です。

5日 展示 (2:00~4:00)

6日 日程

- 開会行事 ~~~~~ (9:30~9:40)
- 展示、演芸発表 ~~~ (9:30~15:30)
- ふれあい餅つき大会 (12:00~13:30)
- 武道祭(体育室) ~~~ (9:20~11:30)
- ダンス発表(体育室) (13:30~15:00)
- 模擬店 ~~~~~ (11:00~14:00)

《試食コーナー》を設けますので皆さんの参加をお願いします。

自分たちの発表だけでなく他のサークルの発表にも参加して、皆で「ふれあいフェスティバル」を盛りあげてください。武道の剣道・空手・合気道・少林寺拳法も充実した発表をします。

ダンス発表は、一般の合いしよに楽しく踊れますのでお気軽に参加してください。今年、特に餅つき大会、試食コーナーを設けますので皆さんの参加をお願いします。

参加サークル	計七十
展示	四十二
演芸発表	十四
ダンス	三
武道	四
模擬店	七

### 国際理解講座好評

講師 尾花スベツル 番組部

チーフレクチャー

中西 利久氏

十月十五日(あ)一時半から三時半まで海のシルクロード「波濤の道」は今期のテーマで映画、スライド等を使い、講演会を実施しました。

中西氏は、現在NHKで毎月一回放送されている海のシルクロード担当のチーフレクチャーです。取材で約20か国を訪問したとのこと。

スライドは、アラビヤ半島の南部モリ、イエメンなどが中心でした。シバの女王も使用したといわれる。この地方特有の乳香という香をのびながら講師の話に耳を傾けていた。ハッピーアラビヤの世界に引き込まれる思いでした。

### 文芸

彼岸花・蝉

古田 美代子



彼岸花咲き雨の白つづきけり  
血の花の手折れば乳や露珠沙華  
文私よせれば忠の涙葉かな  
魂のなき殻蝉の木をつかむ  
空蝉のまなこは空を見ていたり  
空蝉の羽音のこして飛び行けり  
黄昏に色重なるつる曼珠沙華  
いまありし夕白のあとや曼珠沙華  
命澄も思いや白き曼珠沙華  
秋晴れと決めて明日のスック買ふ  
別れ柳掃掃るるものを投入れに

七厘に七んま焼く日のかえらざる  
窓を打つ秋のすたれの淋しかり  
北の旅 中村さく

白朧明け霞表地の果てを旅づく  
どの道もフランス南や旅の果  
落日を胸に晩夏オトソツフ  
アヤメ咲く荒野の果ての北の海  
国後を見るために来し夏の果  
月見草蝦夷地の昼を色深く  
夏海に鳥啼む番屋軒低く  
笠森にて 中村さく

遠く初むるさんざんの賞の  
たらよたらよ願いの書くや  
千尋らした笠森山の秋しづく  
ほととぎす咲くや一本森深し  
秋の雨は森等は階閉す  
道うづめなんじゃもんじゃは  
お知り也 賞を落す

### 教育講演会

十一月十一日(金) 十時~十二時  
講師 遠山 あき

十一月二十日(日) 十時~十二時  
親と子の映画会

十一月二十一日(月) 十時~十二時  
可代打久えんの出番です  
講師 アイノゲ井上さん



# 八幡公民館より

## 祝成人



「成人おめでとう」がいます。心よりお祝い申し上げます。ここまですばやく成長された皆さん自身の喜びはもとよりご両親の喜びは言葉にも表せないよう皆さんも喜びであると思います。

人生の節目で大人としての自覚をもつのが成人式の意義で、古くから「元服式」や「成年式」などいろいろなかたちで行われてきました。

現在では、国民の祝日に関する法律（昭和二十三年七月三十日）によります。「成人の日」は、「大人になったことを自覚し、みずから生活を抜こうとする青年を祝いはげます日」とされています。義務教育終了期から今日まで、社会の形成者としてのよりよき成人となる自覚をもって、人格的・身体的・職業的修練をつみあげてきたと思えますが、これを機会に更に社会の形成者としての自覚と努力を切望し、新しい門出を重く祝福いたします。市原会場

一〇五九人該当

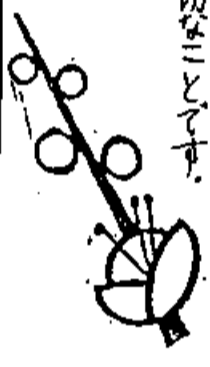
八幡1050-1  
41-1984-  
NO 8 号

## 自己形成を

世の中は目まぐるしく変化しています。皆さんの生まれ

昭和四十三年の出来事をあげると

- ・超高度の先駆け霞ヶ関ビル地上34階
- ・高層木が完成
- ・ソニーがトリニトロンカラー方式を完成
- ・13インチテレビ12万台で10月発売
- ・札幌医科大学教授、日本初の心臓手術
- ・第十九回メキシコオリンピック712ヶ国
- ・体操男子団体総合で優勝、金6個獲得
- ・ロバートケネディうたれる
- ・米大統領、ジョンソンからニクソンへ
- ・アポロ11号月面周回軌道に乗り月を一周し
- ・月のテレビ生中継を地球に送ったり、翌年の月着陸予定地を探索
- ・川端康成 ノーベル文学賞受賞
- ・など種々あります。TVの値段の高さに驚いたことでしょうか。世の進歩は、早いものです。学校を卒業して自分を高めることを急ぐと世の中より残り残されています。常に自己を高めていく努力が20世紀を有意義に生きるに大切なことです。



## 文芸

成人の日 吉田 美代子

成人となりし喜び天地に  
新しき世代を背負い成人日  
朝風をたて成人日迎えけり  
成人式父母の背を背きえり  
成人や胸に秘めたること一つ  
成人式過かて光陰矢の如し  
成人式父母の嬉しき祝いの酒  
成人の酔いは目もとにとわなめて  
成人の少し濃く引く紅の色  
それだけの時の燃えて成人日  
みほとけに晴れの空を成人日  
白足袋を少しよこして成人日  
結帯帯福良着た成人日

孫栄を房結健児にドラが鳴る  
着飾りて早乙女今日より成人を  
初小袖紅のにはへる乙女かな  
成人日天女降し上籠かな  
甘えかな父は二十才で成人を  
今日よりは大人を吾子甘えかな  
出勤の子健やかに成人す  
寒げいこ重ねて吾子の成人す

## 公民館の役割

百梅をかざしに二十才の晴小袖  
出勤のオムハリーに染む天の紺  
たこ上がる空の隈よ成人日

生涯学習の重視される現在、公民館は、社会施設として位置づけられています。市町村が設置し、市町村その他一定区域内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行いつつ住民の教養の向上、健康の増進、情操の陶冶を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

とありますが、冷暖房の設備で、住民の利用は、無料です。いつでも気軽に利用してください。

また、いろいろな事業をしていますが、広報にははらうや公民館の窓口でお知らせしています。

現在、百余りのサークルが自主的に活動しています。

## 迎春



1989

# 八幡公民館より

だより

八幡1050-1  
41-1984...  
NO.9 号

## 平成元年度サークル募集

四月一日から三月三十一日までの間に八幡公民館を利用してサークル活動を希望するグループ（一サークル十名以上）は、二月二十六日までに申請してください。

用紙は窓口にあります。昭和六十三年度のサークル申し込みが必要で、二月十八日（土）一時からサークル代表者会議を開催し、用紙を配布します。（用紙は窓口）

国際理解 講師 ブレット・レーン氏  
講座 英会話塾講師

本年度第八回目の国際理解講座を去る一月二十八日（土）に実施しました。参加申し込みが少なく、どのくらいの出産者があるか不安でしたが、当日は、約四十五名の出産者があり、関心の深さ、学習に対する熱心さに敬服いたしました。本年度は、十四日に国際理解映画会を残すのみとなりました。年度当初心配しました初めての事業が皆さんの協力で成功しましたことを改めて感謝いたします。

## 本年度は、本年度特に人気

のあった外国料理を中心に、外国の生活文化を理解し、また、地域外国人との交流を目標にして行事を計画中です。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 主催事業への要望

公民館の主催事業として、計画してほしい行事がありましたら、窓口へ申し出てくださいます。できるだけ要望に添えるよう努力していきます。

## 映画

『オミが輝くとき』  
二月二十五日（土）一、三、五、七、九、一一、一三、一五、一七、一九、二一、二三、二五、二七、二九、三一、三三、三五

片腕の少年が、サッカーで苦難をのりこえて生きている姿の記録映画です。実在の少年が主人公として出演します。

## 健康学習教室

三月三日（金）九、一〇、十一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三十一  
定員（四十名）申し込んで下さい

テーマ「心疾患」と「高血圧」  
ビデオを見たあと、専門家によるわかり易い解説があります。保健室が果実の健康教育活動を進めるために、健康教室、しあわせ号を全国に先駆けて製作し、現在、県内各活動中です。この機会に皆さんの参加をお待ちしております。



## 文芸

八幡五所の遠き日の暮らし

富士晴れて引潮早し海苔を取ら  
筑波晴れ海苔船へハヨハヨ波をきら  
屋敷の泉を汲みて海苔をすく  
日和見る沖灯ぼつり寒さかな  
湾口に赤旗ならぬ海苔出漁

中村のこゝろ

青のりは磯をすくめて潮の引く  
潮しほに海苔船を出す曇あかり  
夜潮遠く海苔やるかづかひなき  
海苔船のこし網肩に漆を引く  
海苔船の一行となり漆を出す  
漆じりの船は散り行く海苔取場  
しし舞の大鼓開きつ海苔をす

## 昭和の想ひ、出

非常時とは如何なることを胸に  
小學校に通つてあり

雪の朝  
ニニ六の朝霧さや

五女もなふ女と語りし

夢の心といふとや 荒野耕しつ  
日々のかたはち大豆つりて

なぞて履く足袋のうしろはは製  
残りの切符何と求めむ

サウの目の芽につかたる米つぶや  
腹をみたすたはぶ足さぶら

笑顔をこぼさし友をなげきせし  
三兄弟の墓に詣りし

# 八幡公民館より

だより  
 電話1050-1  
 41-1984  
 NO10号

## 平成元年度サークル

四月一日からの活動サークルの状況が次のようにまとまりました。(二月末現在)

サークル数 一一一三

(新設サークル八ヶ月前変更サークル三)

また、月三回利用し、四回利用の申し込

みは、利用予定日の二週間前より窓口で受け

付けますのでお願いします。利用予定日は

原則として同じにして下さい。行事等予定

定の場合には相談してください。

26日まで申し込みを希望の方は、

に載ります。その後のサークルは別号に

なります。各サークルの希望日時等とい

して部屋を配当しましたが、不便なことも

あると思いますがご理解、ご協力をお願い

します。

## 平成元年度主催事業

会員受付四月一日より

六十三年度の行事に検討を加え、講座が

大体まとまりました。一例をあげると成人

講座は、消費税と食品添加物、年金と薬に

ついての講座など専門家の講話を予定して

います。また好評だった国際  
 理解は、外国の家庭料理を中  
 心に予定しています。生涯学  
 習時代に向けて多くの方々の

参加を期待しています。

## 自然観察 好評



今年度最後の自然観察会を三月二十三日に

実施しました。(大まき喜楽草園、保民の

森と少し欲はったフリスを観察しました)

二月の自然観察は、寒さが身にしみず

な中、黄色の福寿草や草の花

が咲いていました。夏撮影したビデオをみ

ると夏が思われます。また、

保民の森ではいろいろな竹の作品が展示さ

れて、その後のすばらしい心をおたれま

す。

竹工芸セミナーでは

竹工芸セミナーでは

30月7月くらい

材料代で作れるので

子供によい体験を

せられると思います。

また、竹笹園では

全国から集めた約四

十種余の竹が人目を

講座名	内容	募集人員
成人講座 (毎月第一金10~12)	今日的課題や一般的教育 (税や年金等)	50人
郷土史講座 (第二土1:30~3:30)	市原の歴史を学習する。	50人
親子教室 (第二日10~12)	親子で工作や絵・レク等 の活動を通して親子の絆を 深める。	40人
家庭教育学級 (第二火10~12)	家庭教育や日常生活の課題 について理解を深める。	40人
婦人学級 (第四火10~12)	日常生活や家庭生活の課 題について理解を深める。	40人
唐詩教室 (第四火10~12)	漢詩を学び教養を深める。	50人
古典文学教室 (第二金10~12)	源氏物語(花散る男)を び教養を深める。	50人
自然観察会 (主に木9~16)	自然観察を通して植物や 自然保護の理解を深める。	50人
国際理解講座 (主に第三土1:30~3:30)	外国の家庭料理や文化に ついて理解を深める。	36人

ひきました。

## 文芸

\*保民の森

中村 さく

谷に輝く山は、水く木を揺らす

山うばは、秋の紅葉の足踏をな

山うばは、秋の青水も、青木の山

杉を切る音、だまして二月の夕

杉運ぶ音が、残るれし二月の夕

冬幅を取って、礼する山の神

\*竹

大まき喜へ行つて、いろいろ竹を見て

きた。毎の里のじいさん

も、また、竹が死んだら

この畑は、たまた、竹の子は

べたべた、は合わない竹

## ご大衆

若田美代子

のわが家よ。

\*養牛園



野草をとって、干して、一年過ぎた

ら、もうお風呂に入れた方がよいそ

うだ。古いのだわらしい。

\*お城

いつ見ても美しい。下を見れば高枝

御殿のあったところか、大井を

汲んで、御飯炊きしたであらう。すま

の遠い日と思う。

氷河の音、雨音、水音、

数珠を手に、

氷河の音、外国の人、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

氷河の音、水音、

# 八幡公民館より

だより  
八幡1050-1  
41-1984...  
NO 11号

## 昭和六十三年度主催事業終る

今年度の主催事業が二十四日の唐詩教室を最後に終了します。生涯学習の言葉が新聞テレビ等によく使われています。生涯にわたって学ぶ、自己を高めることの必要性がいろいろの面で叫ばれています。

八幡公民館での主催事業への参加者が、どの分野も増えてきました。人気がある講座は、参加申し込み者も断りなければならぬこともありました。また、今年度は、国際理解講座やふれあいフェスティバルで、サクル関係や地域の有志の人々に協力を戴き成功のうちに終ったことを心から感謝いたします。

また、来年度も充実した事業を計画し、皆さんの要求に応えるよう努力してまいりますので皆さんの理解・ご協力を切にお願いいたします。

## 平成元年度主催事業受付開始

(※印四月一日より)

平成元年度の事業はほぼ固まっております。成人講座は、年金、食料添加物、税金

利時代の家庭経済・兼の常識  
税金について等  
親子教室は主に小学生(幼稚園児も可)の親子を対象に

親子レクレーション・映画会・工作等も計画しています。他の家族との交流は、子供の社会性を高め新しい面の親子のふれあいができると思われます。  
家庭教育学級や婦人学級では、食品公賞や映画会、季節の料理等を計画しています。  
国際理解講座は外国の家庭料理を三回(外国人担当)外国人による講演や外国人を囲んでの話し合い等を計画しています。  
多くの皆様方の申し込みを期待しています。

## 平成元年度 受講生募集受付中

※印のみ 4月1日より受付開始

市原市立八幡公民館  
☎41-1984

希望者は八幡公民館に申し込んで下さい。

(詳細は窓口におたづねください。)

講座名	内容	募集人員
成人講座 (毎月第一金10~12)	今日的課題や一般的教養(税や年金・家庭経済等)	50人
郷土史講座 (第二土1:30~3:30)	市原の歴史を学習する。	50人
親子教室 (第三日10~12)	親子で工作や絵・レク等の活動を通して親子の触れ合いを深める。	40人
家庭教育学級 (第二火10~12)	家庭教育や日常生活の課題について理解を深める。	40人
婦人学級 (第四火10~12)	日常生活や家庭生活の課題について理解を深める。	40人
唐詩教室 (第四金10~12)	漢詩を学び教養を深める。	50人
古典文学教室 (第二金10~12)	源氏物語(須磨)を学び教養を深める。	50人
自然観察会 (主に木9~16)	自然観察を通して植物愛護自然保護の理解を深める。	50人
国際理解講座 (主に第三土)	外国の家庭料理や文化について理解を深める。	36人

## 昭和六十三年度 主催事業出席良好者

成人講座  
坂梨祝子 足五キム 中村まぐ  
数本ライ子 菅野貞  
郷土史講座  
田中鑑生 田村三郎 橋本中村まぐ  
竹内たけ 久重記子 月岡正代  
地引久雄 菅野貞 阪田正信  
親子教室  
山田百合子 勝井千恵子  
自然観察会  
田中鑑生 木村隆子 中村まぐ 田中敬  
岡本弘子 永峰志子 御船順子

婦人学級  
肥田幸生 高瀬節子  
唐詩教室  
坂梨祝子 井戸原育子 野田和子  
数本ライ子 下平正忠  
中川勝人 大内八重子 上田霜枝  
的場俊子 須知みどり 中村秋枝  
田村三郎 坂田和夫 香藤美鈴  
古典文学教室  
下平正忠 田中敬 田村三郎  
坂梨祝子 数本ライ子 白土貞子  
池田留子 前林八重子 上田霜枝  
視察見教室  
高瀬伸幸 高橋多美 矢代雅雪

以上の方は、出席良好でしたので紙上で努力を賞えらるとともに、文集「ふれあい」(八幡公民館発行)をお届けします。平成元年度は、さらに多くの方の努力を期待しています。  
公民館活動を少しでもご理解いただくために記事を書いてみました。どうか、次年度も続けていきたいと思っております。紙面充実のために皆さんのご寄稿をお願いします。

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO.12号

## 平成元年度 主催事業

平成元年度の主催事業の受講生を募集しております。

詳細は、広報いちほり4月号に掲載

また公民館窓口にて申し込めます。

参照のうえ、どうぞ申し込みを、自然観察会は満員、古典文学、邦文、唐詩の講座は十名前後、他の講座はまだゆとりがございます。多くの方の参加申し込みを期待しております。

63年度の実績を土台に、更に充実に目指し、受講生の皆さんに満足していただけたらと、心より願うものでございます。

63年度受講生の感想を中心にまとめた文集「ふれあい」も参考にしてください。

成人講座 5月12日(金)10時～12時

講師 青少年会館館長 秋葉 薫

「こけらの生涯学習」について

邦文史講座 5月13日(土)10時～12時

講師 エッセイスト 酒井 登志生

「いちほりの民話」について

家庭教育学級 5月23日(火)  
婦人学級 10時～12時

講師 果樹賞状センター 指導員 佐藤陽子  
\*八幡公民館と家族の健康\*

親子教室 5月28日(日)10時～12時

講師 県レクリエーション指導者クラブ 副会長 佐藤 幸雄

\*親子のふれあいを深め広げるレクをします。子どもは、幼・小・中学生を対象とし、その親と共に楽しみ学びます。

### 転任職員の紹介

社会教育指導員 伊藤正子氏  
二十一年間、主に主催事業を中心に担当し、公民館の事業を盛り上げました。皆さんに親しんでいただき、任期を終えられました。

係長になり栄転 立石吉男氏  
東五所に居を構え、明るく性格の持ち主とあって、地元の皆さんと気軽につきあえたのですが、あが一年の勤務で、このたび、農業センターにかわりました。

社会教育指導員 須藤 道子  
伊藤正子氏の後を受けて仕事をすることとなり、前向きに生きる皆さんの姿に接して感動しております。ふつふつですが、よろしく願っています。



文芸  
吉田美代子  
果の花や今日おたのびの安否の海  
光景畑の夢あけて子孫遊ぶ  
果の花に連る日の夢をまけけり  
光景風少女まぶしき怪もてり  
隧道を抜けて光景明りのな  
誰かあけし彼岸微風の息車  
幼を呼びあうて居る彼岸舟  
つまびきてはたと齡や彼岸舟  
身より解く紐一本の彼岸寒  
彼岸道昏れむとくわ懐し  
白き煤煙女の供事や彼岸墓池  
ふつふつと鍋煮つまりて草の餅  
縁元に廻りて一つ草の餅  
軒低き店の草餅 指のあと  
頬がせむ風やわらし草の餅  
へ中打きく



初娃作詩作曲子の歌う  
野に遊ぶ子の手娃の匂い持つ  
子の取りし娃は夜の上間に鳴く  
昭和天皇 御陵参拝  
香手向くことなき御陵山更り  
黄旗に春陽集めし御陵かな  
御陵に湧く御手洗の手に冷ゆる  
うさぎに種えし紅白梅盛る

### 公民館運営審議委員

- ・ 森 佳雄氏 若宮小學校長
- ・ 森山正隆氏 龍崎 四八六
- ・ 木村 繁邦氏 八幡 一一四〇
- ・ 橋田善次氏 郡本 四一三三
- ・ 永野節子氏 八幡 一一九三

委員の任期は二年、全員二年目、エキスパート揃いの皆さんの個性を發揮されてます。公民館が円滑に運営されますことを期待しております。ご指導をよろしくお願いいたします。

### 公民館職員の紹介

- ・ 館長 山田展男 総務
  - ・ 副主査 根本聖司 ヤル・備品
  - ・ 主任主査 橋本洋子 庶務・文書
  - ・ 社会教育 須藤道子 主催事業
  - ・ 指導員 桑原 聡 図書管理
  - ・ 図書 小倉忠孝 図書事務
  - ・ 図書 石川寿子 図書事務
  - ・ 夜間管理 馬庭三郎 夜間管理指導
- 以上のスタッフでそれぞれの仕事をがんばりますので、どうぞよろしく、お願いいたします。
- 皆さんのご協力により輪を広げ、楽しい学習の場と心がけられます。お気づきの点は窓口へ気軽に申し出て下さい。

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO.13号

(3) 郷土史講座 出席者 五十一名

演題 市原の民話について  
講師 酒井 登志生氏

本年度第一回のスタートは、

随筆家であり童話作家でもある酒井氏を  
お招きして、五月十三日、一時半〜三時  
半まで開催しました。

多趣多才の氏の話しぶりは、おもしろく  
何度も笑いをさそい、受講生を十分楽し  
ませてくれました。

南総や姉崎をはじめ地元八幡の飯香岡  
八幡宮の「さかさ飯香」など、点在する伝説  
昔話を語り聞かせ、しばし、刻のたつを  
忘れさせました。

またこの日、酒井登志生作「ぶっつあ  
るべえもじな」の本を四十冊、地域文化の  
発展のために、NTT市原支店より奇  
贈がありましたので希望者に配りました。



市のバス利用

(4) 自然観察会

方面 市民の森、さくらコース  
講師 根本祐司先生  
五月十七日、九時〜三時

「あんなに高いところに、シランが」と指さす人。見上げると、崖のくまむらに  
美しくやさしい色々のぞかせて群れて咲くシラン。足もとには、ホトトギスや  
スズメノエンドウ、赤くきれいに花を咲かせているような木を見つけた人が「たし  
かドウツギか、ちいさく、さつそく先生におたずねすると、「その通りです。」  
山の峰は初夏のさわやかなかおり、小雨も気にならず熱心に学習できました。

「たの知らせ・たのねがい」  
\*自然観察会の会員50名(本年度登録済者)  
の方で、六月二十三日、三石山、当日、都合の  
悪い方(欠席する方)は、はせめにその旨、  
連絡下さい。一般の方に参加を呼びかけ  
ます。五月十七日は十名欠席、一般の方に  
出席していただきました。

## 文芸

へ吉田美代子

遠くよりくるやすらぎにおぼろ月  
病む及や夜は腕に灯を細む  
想い出は蒼き風もつ花卯木  
春の草陽の眠る間もあたたかし  
雑木山それぞれの樹の暮春光  
ぜんまいのほぐれて細き水の音

へ中村きく

草原となりし京跡や春がすみ  
郎女となりて花田の寺参る  
大寺を建てしふしや松の花  
御陵のお塚に咲る若葉かな  
草枕 夫に文書く春の宵

家庭教育 学級講座  
婦人

五月二十三日(火) 十時〜十二時  
内容 食品公害と  
健康を考える

講師 県消費生活センター  
指導員 佐藤陽子

親子教室

五月二十八日(日) 十時〜十二時  
内容 親子で  
楽しい室内ゲーム

講師 県レクリエーション  
指導者 副会長  
佐藤 幸雄

成人講座

六月二日(金) 十時〜十二時  
内容 国民年金・厚生年金・  
老令年金など、年金のお話

講師 木更津保険事務所担当者

国際理解講座

六月十七日(土) 九時半〜十二時半  
内容 アラビアの家庭料理  
実習と講話

講師 モハメトシハブ(男)シリア人

◎材料費 1000円 先着順 36名  
\*公民館だより 原稿募集して  
います。形式、内容自由、いつでも  
投稿して下さい。事務局室窓口へ  
おねがいします。

☆平成元年度 主催事業始まる☆☆☆☆  
(1) 成人講座 出席者 二十五名

演題 これからの生涯学習について  
講師 青少年会館々長 秋葉薫先生

五月十二日、午前十時より十二時まで  
秋葉薫先生をお招きして平成元年度の第  
一回成人講座を開催しました。古典文学講  
座と重なったため、出席者数は、やや少な  
かったのですが、受講生は皆熱心、个性的に  
生きるには、より自分をリフレッシュさせる  
には、と考える姿に、さすがと感動しまし  
た。

第一の人生―成長期 第二の人生―成熟  
期 第三の人生―寿令、日々、充実した  
年令を加えること、精神的に充実させる  
生き甲斐の創造、いつでも、なんでも、  
どこでも、余暇生活の充実

講師のことばの一語、一語をかみしめました。  
(2) 古典文学講座 出席者 四十一名

源氏物語 須磨の巻 講師 伊藤静江先生

しつとりとした読み声は、すんなりと、  
受講生を古典の世界へといざない、あつという  
間の二時間でした。(年間十二回の講座です)

# 八幡公民館

だより

## 国際理解講座 好評!!



六月十七日(土) 九三〇ー三十五名

出席者 三十五名

講師 ガツサン・デイブ

ヨルダン ハシミテ王国出身

浦安寺 在任 翻訳 オレシヨン

コピーライター

助手 アラブ語研究家 宇田川 理香

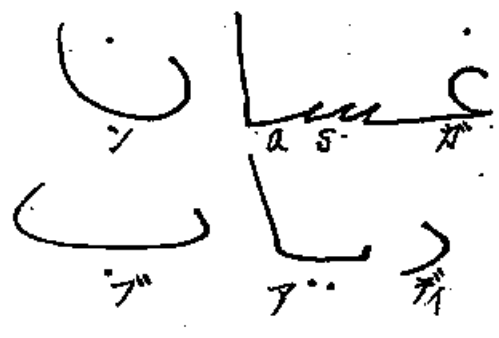
助手 料理研究家 寺門 明子

◎セ・ニエット・コフタ  
(ひき肉とナスのトマトソース焼き)

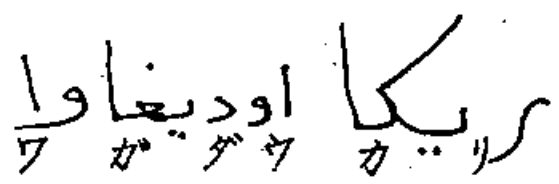
マカロニ・ピ・パラン

(ヨーグルトマカロニ)

◎献立  
アラビア風野菜サラダ



★講師・助手  
おふたりのサイン



八幡1050-1  
41-1984  
NO.14 号

アジアの最西端に位置し25%の塩分を含んだ死海と遺跡で有名なヨルダンハシミテ王国出身のガツサン・デイブ氏を講師にアラブの家庭料理教室を開催しました。

講師の先生は来日されて五年余り、また翻訳関係の仕事をしておられます。現在は浦安公民館などで国際理解のための外国人料理教室に於いて活躍しておられます。手おいたはぐさで調理をし、会員への説明も巧み、気軽に話しかけていました。でき上がった料理を前にマナーについてお話も伺い、一時頃まで教談することもできました。

どのグループもきれいに食べてしまった様子からも参加者の満足感が伝わってまいりました。ご苦労まででした。

### 親子教室

六月十八日(日) 九三〇ー三十二名

講師 日本風の会々員 白鳥 謹爾

十三組三十名の親子が参加。つばめ、せみカラスまたは竹とんぼを製作。

でき上がったつばめと天に広い講堂せましと走り回る子ども達の生き生きと輝やいた笑顔、竹とんぼ作り懸命に

なつた父親の姿は、今年の頃にかえったようでは、笑ましく、もう十二時か、続きは家でやろう、など賑やかな声を残して散会しました。

### 郷土史講座

六月十七日(土) 一時半〜三時半

講師 田中 善作

夏祭りのシーズンが近くなつてきました。そこで各地でおこなわれている祭りについてお話をうかがいました。祭りの発生や語源、祭りに関する方言の分類、タイプ、市原の祭や古社など、資料に基いた説明で興味深く、受講生は身近な話題だけに熱心に耳を傾けていました。

### 次回

七月八日(土) 一時半より「飯倉岡八幡宮」について 市川 敏生 宮司のお話です。

### 鑑 中村 孝一

吉野山で小さい義経の鑑を見た。

敗戦でぎくぎくの所で育つたので、ろう、山野を駆け廻り、人目をさけて、どんなにか苦しい少年期だったろう。ハセウとびもしてのけた義経、我が息子達とくらべ、感無量のものがある。

### 7月 主催 事業

七月十五日(土) 九時半〜十二時半  
インドネシアの家庭料理 実習と試食・講話  
講師 久保ミカ  
インドネシア出身  
国際文化交流協会 長坂 桂子

七月十六日(日) 九時半〜十二時半  
紙を使って作る 材料費百円  
講師 白鳥 謹爾

親子教室  
七月十七日(月) 一時半〜三時半  
地域少年非行の実態と非行防止について  
講師 青少年指導センター 松本 靖彦

成人講座  
七月十七日(金) 十時〜十二時  
半夏生 太陽暦では七月二日頃にあたり夏更から十一日目を言う。梅雨が明け、田植の終期とされる。ドクダミ科のハンゲショウ、別名カサシロガサの花穂をつける頃なので、この呼び方がある。

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO.16号

## 食品添加物のはなし

食生活に欠かせない基礎知識を身につけよう

### 成人講座

講師 消費生活センター指導員  
水野 林 耶子

八月四日(金) 十時より十二時

- ①「食品添加物のはなし」資料をもとに講話
- ②「輸入食品と添加物」映画上映
- ③「商品テスト」着色料の検出テスト

右のような順序でわかり易く、なるほど納得できる内容の講座。参加者は一様に「家で料理することの大切さを心に刻みつけたことでした。」

講師は、まず食品添加物とは何かについて食品衛生法に基づいて解説され、ここに問題ありと強調。つまり食品の製造の過程において、加工、もしくは保存の目的で行うもの、人間が意図的に添加する点に問題があるというのです。たとえば梅干し

### 低塩化によって

- ①調味料 カルシウム 73%
  - ②保存性 酢酸 80%  
アルコール 66%
  - ③品質保持 ソルビトール 72%
- 91銘柄のうち51銘柄が使用  
合成着色料は268銘柄のうち92銘柄  
大部分が食用糖 102号

このことから

- ①品名②賞味期間③塩分濃度
- 調味料を使っていないもの

購入するとき、表示をたしかめることが大切であることをつくづく思いました。そして、これからは古くて新しい添加物のはなしをよく学び、よく知って、いろいろな消費者となり、健康保持を目指したいものと思えます。

厚生大臣が指定した347品目の食品添加物を使用目的によって分類すると、最も多いのは着色料、加工するとき香りを与える(95)、強化剤、食品の栄養素を強化する(63)、調味料、食品に旨味を与える(22)、着色料、食品を着色する(19)の品目が挙げられます。参考にして下さい。

月一回開かれていゝ 出席良好  
高齢者学級講座

悪徳商法にだまされないために  
悪質な訪問販売の手口のいろいろについて、上臈、ひとりぐらしの男性についている販売員のやり方を見ていた人たちは、あう、だまされる、駄目だな、切かん渡したら、通帳までやっちゃったよ、しよぶねえな……」

まるで自分自身を叱るようになってくると、人毛い、だまされ易い条件についても

考えるなど、勉強しました。

やさしく声をかけ、家の中に入り込み、財産の有無をぐぐり、品物を売りつける巧みさ、財布の紐をゆるめ易くさせるコツを身につけていく販売員のいることなどを知り、注意しなければの事が上

がりました。指導員の説明もくわしくフリーリング・オフ(契約の申し込み締結の日を含めて八日以内・マルチでは十四日以内)では無条件で解約できる制度についても学習しました。

自然観察会 中央博物館に学ぶ  
千葉の自然と歴史、自然と人間のかかわりについて目で見、耳で聞き、確かめることができました。

生態園では「常緑樹の検定表」をいただき、その樹木の名前をあてる学習法を知り、皆おもしろいので、さがしました。あつても忘れてがんばりました。

清澄寺にまいる 中村 幸一  
着物に下駄、麓から石ころ道を歩いた四十年前、集落や学校、生花用の籠も売られていた。

現在、立派な道、でも、消えてしまったありし日……  
清澄の鹿苑の庭 百合咲ける

成人講座 9月8日 10-12時

低金利時代の家庭経済について  
講師 枝 幹子

郷土史講座 9月13日 9-4時  
市内史跡めぐり(バス研)  
講師 青柳 至孝

家庭教育学級  
婦人学級 講座  
9月26日 9:30-12:30  
講師 上田悦子

季節料理 魚のおろし方と  
洋風料理  
実費負担していただきます。  
(申し込み時に代金を納入)

国際理解講座 9月30日 9:30-12:30  
健康づくりと中国料理  
調理実習と試食講話  
講師 上海市中医学堂教授  
漢方医 俞 雪如

9月の行事  
お知らせ  
●実費1000円申し込みに時  
集金していただきます

身近に起こった  
で……と、そこで  
感じたことを短か  
くまとめて事務  
室まで  
お寄せください  
お持ちします。



# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO.17号

すばらしかった

市内史跡めぐり

9/13

講師 文化財研究会 青柳至孝

● 姉崎古墳群 県指定三子塚古墳(全長106メートル)・姉崎天神山古墳(全長125メートル)・市指定鶴屋古墳をまず見学しました。

前方部分の形、後円部分の高低から年代の推定がなされ、出土品から中穴との結びつきが密であったこともわかりました。

四世紀半ば、人力による労働がほとんどの当時、よくこんな大きなものを、と驚ろくばかりでした。続いてバスは不入斗へ向いました。兼王寺の木造薬師如来坐像や算額を見学。縦4.5センチ、横8.23センチの松の一枚板に数学の問題と図形、解答、解き方を書いた算額は、寛政元年(1789)奉納したもの。和算家が難問を解いた喜びを知ってもらったために神社や寺に奉納したものだそうです。その難しさにも、解き明かした能力にもびっくり……

わが家には、  
下欄に、  
答文は、  
あります。

大円半径 34.3寸  
中円半径 50.4寸  
小円半径 12.6寸

直角三角形に内接する中小円と大半円の半径を求める問題。風戸の日光寺では県指定文化財の木造聖観音立像、高さ336メートル、県内最大の木造、檜の木の造り、平安末期の作で最古の一つに数えられている貴重な文化財を見ました。

壇下総代の方の話ですと、安産の守り神として崇められ、布で作った筒状の形と、ろうそくを伏せ、産前(願い)産後(お礼)お詣りすることと、新しいものが下げられているのを見ました。能満の府中目吉神社、県指定を最後に見学しました。純粋の和様式建築で統一され、簡素な作り、何より貴重なことは、建立当初の部材を多くのことしている点だとの話でした。神社入り口の向き合ったこま犬ならぬ猿も珍らしく印象的でした。青柳先生のお人柄が閉く者を魅きつけ、四五世紀の頃は……と心を遊ばせてくれました。五井周辺の塩田、不入斗の豪農のくらしなどの説明に往時をしのび、次回が楽しみと言いつつ、散会しました。

好奇心の目で見る男の子。思いやりある女の子。さまざまな友だちとの触れあいのなかで成長する少女の姿に五、六才の幼い女の子が涙を流しながら見入っていました。もう一つの「いじめられている君へ」というのは、いじめられている友達を大切な友としてあたたく受けとめ、いっしょに解決を図っていくストーリーですが解決したとき、皆から拍手がわき、さわやかな感動を受けました。

終わって帰るとき、小さい子を連れただお母さんが「今日のは良かった。この子が涙を流して観ていたんですよ。」と、私たち職員もその言葉に嬉しさが倍加したのでした。

## フィロ教室

うれしい  
非心鳴

九月十日(日)広報いちほらに初級ワ人口教室の募集を掲載しましたところ、8:より約三十分間ほどで満員、予約三名のキャンセル待ちも含めてメ切りとなりました。日曜にもかかわらず、一日中ワイロ申し込みの電話、一日おいて火曜日朝から鳴りつ放し、「日曜は受け付けないと思った、今日一番だ」と申し込んだー或る人は葉書で再度講座を、の要望、皆様の欲している講座開設を検討してまいりますので今後ともよろしくお願ひします。

親子教室 映画 おじいちゃん、海 好評

聴覚障害の少女が祖父の尽力と自分の努力の結果、普通学級で学べるまでになる話

### 文芸

中村キク  
自然観察会  
三石山に登る  
早鐘も自動に鳴りて走る梅雨  
つづら折り入とむらめ雨もよい  
大岩を歩いて堂更つ梅雨の山

### 成人講座

10月6日 10時～12時  
講師 県消費生活センター 所員 酒井美知子  
葉の正しい使い方について

### 郷土史講座

10月4日 1時半～3時半  
講師 天羽正博  
市原市の石仏について

### 親子教室

10月15日 10時～12時  
講師 坂口琴子  
親子でつくる楽しいランチ

### 10月行事 お知らせ

10月3日 17日 24日 31日  
自然観察会 10月26日 9時～4時  
講師 根本祐司  
秋の久留里城址

さあ、ハガキにチャレンジ!

9:30～12:00

# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO.18号

文化祭・武道祭  
ろう・文化と文  
八幡公民館11月4、5日

恒例の文化祭・武道祭を実行委員や各サークルの協力により盛大に実施する見通しとまりました。

各サークルとも年に一回の発表の機会と張り切つて充実したものと取り組んでい  
る姿の知られるのは嬉しいことです。それ  
は、日常の活動の一部を披露して参加者に知  
ていただくと同時に活動内容の質を高める  
よい機会でもあるわけです。よろしく

参加サークル数	34
展示部門	12
発表発表	4
ダンス	4
武道発表	4
料理サークル	4
(模擬店)開店11時	
準備	2日 2:00-8:30
	4日 9:00-12:00
一般公開	4日 2:00-4:00 (展示のみ)
	5日 9:30-3:30

★「後始末まで責任をもち取り組もう」  
の発言も聞かれいよいよ盛り上がりつつある今日  
この頃です。(詳細は各サークルを参照して下さい)

◎ 有馬紀之 ◎ 山岡秀哉  
小沼平見・太田正則  
田中芳江・神田辰雄  
岡部清子・田隈清子  
東水憲夫・田久保登  
井川洋子・小林文子  
←はりきるスタッフ同

親子教室 10月15日  
参加者 祖母 11歳 64歳 81歳 11歳  
祖母 11歳 64歳 81歳 11歳  
祖母 11歳 64歳 81歳 11歳

楽しかった親子で作るランチ  
坂口琴子 37名出席

トントントン、小さな手に大きな包丁、ピー  
ナツを細かに細かにきざむ男の子。七きり  
角にきると言われて慎重に懸命に挑む女  
の子。十時から始まった親子の料理教室  
後始末まで含めると一時間までの子も  
あきることなく、仲よく楽しく「ランチ  
作り」に励みました。家では、なかなか長  
時間「えい、えい」でできるかな？ わがままを柳  
え、がまんしているのかな？ ふと、思った  
ことでした。  
今日は一名の欠席者もなく、上首尾  
お母さんのピンチヒッターのお父さんは  
大きい体になさなエプロン姿もほほ笑ま  
しく、五目らまさなどおいしくいただきました。

「この次、坂口先生の料理教室いっです  
わ」 かわいい男の子のまは、満足そ  
うで、うれしそうにいっばい。今日の実習  
が楽しかったのだとよくわかりました。  
十二月の「親子ケーキづくり」が心持  
たれる思いです。

有意義だった成人講座 10月6日  
講師 原任生部 業務課 酒井美知子  
菓子アドバイザー

昨今のように氾濫している薬に対し  
て、これを正しく理解し使用すること  
は難しいことだと思えます。そこで今  
回、最後、これだけは知っていたほう  
がよい、と焦点をしばつて薬事アドバ  
イザーの酒井さんにお話していただき  
ました。大変わかり易く話してくださ  
りよい勉強となりました。  
「草をかむと体が楽になる。だから薬」  
本来、人間は体に病氣とたたかう力を  
持っているもので、薬は、病氣や怪我  
のとき、なおろうとする力を助ける働  
きをするもの、ととらえられていること。  
健康食品とのうがい、体に入った薬は  
どうなるか、副作用は、など具体的に  
説明いただきました。正しい薬の保存  
法、飲み方、年令、性別による服用の

しかたなど細かに話してくださいま  
した。また救急箱の定期的点検は勿  
論のこと、古くなったものは捨て、  
足りないものは補充することも忘れ  
ない心配りが大切とわかりました。  
食生活も考えさせられた。

国際理解講座 32名参加  
講師 上海中医学院医師 俞雪如

歴史と伝統に培われた中国の食に  
ついての考え方を先ず語る先生は、  
日本語も巧み、板書も速者、ハトム  
ギ、なつめの入ったおかし、金針菜  
を使ったため物や鶏菜湯の調理を  
実習しました。  
時間をかけて煮込む薬膳料理は病  
気の予防、健康美作りがねらいと強  
調されました。和やかに会食する中  
に国際交流の輪が広がっていきのを  
実感しました。

11月の事業 4、5日 文化祭  
10日(金) 教育講座 日暮栄次  
10日(金) 郷土文講座 中野の合戦史  
11日(土) 自然観察会 板本祐司  
16日(木) 国際理解講座  
18日(土) 10時 12時 日本のお祭り  
(フィリピン出身)クニキヨ  
●みなさんのお集まりを  
心からお待ちしております。

# 八幡公民館

だより

TEL 1050-1  
41-1984  
NO. 19号

## 文化祭・武道祭 盛会



恒例の文化祭・武道祭(十一月四日  
五日)実行委員はじめサークルの皆様  
協力とご協力により盛会のうちに終了した  
ことを、心からおよろこび申し上げます。  
生涯学習の声の高まる中で地域公民館で  
のサークル活動は、益々充実させ、意義深  
いものにしていかねばならないと思  
います。

本年度 講堂・体育室での発表及び各室  
ロビーでの展示、模擬店の品物、いずれも  
昨年より工夫が見られ、各サークルの力作  
のほどが察せられました。特に見に来た人  
への呼びかけは、ふれあいの場を広め深め  
ようとの意図が見られ大変よかったです。思  
います。何日も何日も準備したり作ったりの  
成果がありありと見られ、心からご苦労様  
でしたと申し上げます。また次年度への経  
験のために各サークルの平直なご意見を

お寄せいただきたいと思いま  
す。よりよい文化祭のあり  
方を求めて、別紙によりご  
協力をお願いします。

## 教育講演会 11/10 10時

少年非行と家庭 講師 日暮榮次  
会場 公民館

### 一 生実学校での教育

① 生活指導 ② 学習指導 ③ 作業学習の  
三本の柱で教育につとめている。

### 二 非行の原因

① 家庭のあり方 互いに信頼しあう両親  
なにより相談しあう両親、よい家庭を築  
こうと努力する。

② 学校・地域環境 学校への不適応、不  
良仲間、不良文化

### ③ 社会的背景

・物や金で解決しようとする経済第一主  
義の潮流  
・正義感の欠如  
・権利万能主義の社会風潮

### ④ 心理的側面

・家庭教育の欠如・虐待・放任・偏愛  
・親の過干渉・厳格すぎ・過保護・期待  
過剰・不平等な扱い・一貫しない扱い  
・親のものの考え方のゆがみなどが故に  
不満や葛藤をうみ耐性を弱めている。

### 三 事例

① 放火事件 小2の児童「お母さんの愛情を求めた  
もの。終つてお母さんは帰って来ると思

② 短気で怖い父。うるさく注意され、  
……しつと要求ばかりされて反抗の末  
非行に走る

### 四 家庭の在り方について

親の愛情の示し方が大切。親が手を加  
えて料理を作るなど、態度で愛情を示  
す。お金を出しておいしい物を食べさせ  
たり、口でこんな心配してやっ  
ているとか、わいわいがわわいと言っ  
ても通じない。

親の言うようには育たない。親の  
するようには育つ。

## 文芸

南九州旅行  
・南國の秋光に泣く特攻地



出撃前夜の枕を人知れずぬらして終  
び立つて行ったと言う。あ、この若  
者達が我が子であつたらなら……老い  
たる母は泣かざりきなんでもものではな  
い。泣いた眼が南國の秋光にまぶしく  
返り花が桜並木に残っていた。

日の丸の翼の特攻機。世が世なら我  
が子も乗ったであろう……俺も……飛ぶ  
ねえ中に終戦になつちやつたと言うお  
じいさん……平和な世の中になつたもんだ。

## 12月行事

1日(金) 10時~12時 **成人講座**  
講話 差別のない人権擁護について  
講師 神 沢 明

2日(土) 1時半~3時半 **国際理解講座**  
外国青年を囲んで  
国際理解の方法についての話(あい)  
講師 外国人講師 4名

9日(土) 1時半~3時半 **郷土講座**  
市原の富士信仰  
講師 立野 晃  
鎌ヶ谷郷土資料館学芸員

17日(日) 10時~12時半 **親子教室**  
親子で楽しいケーキ作り  
講師 寺門 明子  
材料 実費を集めます

いのち  
いのちが一番大切だと  
思っていたころ  
生まるのが苦しからた  
いのちより大切なものが  
あると知った日  
生きていくのが  
痛しかった  
星野富弘  
八幡の詩画集より



# 八幡公民館

だより  
八幡1050-1  
41-1984...  
NO20号

## 好評でした国際理解講座

十二月二日(土) 一時半〜三時半 35名出席

講師 倉田和子(通訳)

市原市外国人英語講師4人

・ジョージ・マドック(来日二年 日米両男)

・ステファン・セルバンデス(一年 日米両男)

・ルサー・マルプル(一年 日米両男)

・ジックリン・スタンリー(一年 日米両女)

平成元年夏の公民館での国際理解講座は、今回で五回目、毎回、多くの方の参加があり、皆さんの関心の深さを痛感しております。まず、倉田さんから四人の講師の紹介、続いて出席者の自己紹介、ある人は自己の英語力をためしたい、ある人は英語を学びたい、ある人は子どもが中学で教えていた、ただいたので直接お目にかかれるから、英語の解る人、解らない人とおりましたが、笑いがたえず起り、和やかなよい雰囲気で行われました。出席者から質問が出てそれに答える形で話し合い、来日されての日常生活で感じていることを話していただきました。主な話題の①⑥を挙げてあげます。

- ①言葉が通じなかつたために、銀行で長所聞かされた。
- ②日本の金銭では小皿にいくつも盛り分けるが、米国では大皿に盛り、皿をたくさん洗うので面倒。また、水、すし、なつとうは昔手、そのためと身やせた。スパイスや香料を使つた調理が少ない。
- ③外国人に話しかけると、子どもに話すような言葉をつかつて欲しい。敬語をつかわれても解らない。
- ④外国では大声で議論するが、それを日本人は唯唯しているようにとてしまう。意見のちがうとき、胸を開いて議論するが、日本はもめたりする。
- ⑤日本人向けの外国のニュースは日本人向けにアレンジしてある。両方のニュースを聞いて判断して欲しい。
- ⑥日本人は歴史や地位で人を評価することが多い。その仕事ができれば良いではないか。

また十一月十八日、日本在住二十余年のフィアニー・京さん(外国人妻の会長)をお招きして「日本に生活して」のお話を伺いました。話題のなかで日本人は心を閉じていないということをお話されました。

これらのことから、ひとりひとりの「心の持ち方」が問われると感じました。心のありかをお話しされた  
**成人講座** 十二月十日(金) 10時〜12時

差別のない人権擁護について  
講師 千葉地方事務局人権擁護課 課長 神沢明

十二月十日は人権デーです。この日の前一周間を人権週間として「すべての人間は生まれながらにして自由でありかつ、その尊厳と権利について平等である。」の実現のためにいろいろな行事が行われています。八幡公民館に於いても毎年この時期に人権に関する行事を実施しています。(一九四八年国連総会で世界人権宣言採択)

この日、演題をもとに講話 続いて映画「五十年の沈黙」の上映をしました。  
**講演内容**

1. 人権の歴史―身分制度がどのようにして発生したか
  2. 人権擁護の推進―擁護委員の組織的活動や相談などについて
  3. 人権侵害の現状―自由と権利、体罰・男女の雇用・平等
- ◎映画 五十年の沈黙 主演長門裕之 同和 人種差別など

内容 被差別部落出身であることと、ひたかくしにくくして生きてきた主人公が息子の結婚問題に端を巻いて明らかになつてしまふ。  
「差別意識とは何か」「家族の絆とは何か」を掘りつ、「差別」をなくし人間としてお互いに尊重しあう社会にしていくにはどうすればよいかを考へさせ、いくつ物語、重い問いかけの作品でした。

★高齢者学級★  
1月30日(火)  
内容 ハズ研修  
勝浦海中公園  
放生寺  
・弁当持参

★親子教室★  
1月21日(日)9時〜12時  
講師 青葉台小 前田周一  
内容 モビール  
・セット代320円  
・パンチのり・はさみ

★成人講座★  
1月12日(金)10〜12時  
講師 千葉南税務署 小林副署長  
内容 税について

★古典文学講座★  
1月19日(金)10〜12時  
講師 伊藤静江



# 八幡公民館

だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO 21 号

## 生涯学習で 自己形成を

「会いたいのはあたらしい自分、  
まなび。ピア89」



### 祝成人

成人おめでとう  
心よりお祝い申し上げます。  
はたちの春をむかえるはれの日。「はれ」とは生まれ(頭丸)がなまった言葉ときいています。つまり新しくよみがえるのがはれの日。

「大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝い励ます日」と国民の祝日に関する法律(昭和三十三年七月三十日)「成人の日」にありますように成人になるということは、第二の誕生を意味することでありませう。

人生の一つの節目である「成人の日」の今日、自分自身をどう鍛え、何を磨こうとめざすのか、じっくり見つめ、今をどう生きるかについて深く敬しく問い直し、自分の意志で進路を選択する日として欲しいと願っております。  
新しい門出の意義深い今日の日を心より祝福いたします。

## 生涯学習で 自己形成を

「会いたいのはあたらしい自分、  
まなび。ピア89」

のテーマで平成元年11/23〜27 第二回生涯学習フェスティバルが幕張メッセ会場に於いて華々しく開幕しました。

「存知のように、学校での学習を基礎に、生涯にわたり 学び、新しい自分を自から形成していくことがこれからの課題」と叫ばれているこの機に、生涯学習局を文部省に設置し、県が企画、運営実施したものです。

ところで、皆さんの生まれた頃のできごとを省みると日進月歩の感しきり、時代に遅れないよう自己形成を、と望みます。

昭和44・45・45.5の主なできごと

- サラリーマンの年収71万(5万9千円)
- 日本初の人工衛星ラムダ4S5号打ち上げ 成功
- 東名高速道路 東京-小牧間、完成 四年の歳月3千5億円で完成
- GNP2位 国民一人当たりは20位
- 日本初の原子力船「むつ」進水工費 10億円
- アポロ11号月面着陸、人類初めて月に立つ(アメリカ)船長・オルドリッジ飛行士

男はつらいよ 第一作  
コンコルド旅客機 初めてマッハーを  
超える飛行をした。英仏共同開発  
羽田に世界最大の旅客機49人乗りが  
来る。一万人の見物客集まる。

平成元年十二月一日の千葉日報による  
と、大卒初任給15万強とありました。  
全国の高速度道路網に目を転じてみても  
その進展ぶりにはただ驚ろくばかりです。  
これらのことから、常に自分を高め  
ていく努力こそが21世紀を生きる若者の  
務めであると確信しております。

## 文芸

### 成人式に寄せて

晚翠



- 成人の髪白けり大冬木
- 産土神の庭に成人の日の麗ら
- 成人の日で身成、袴の大銀杏
- つ、まじく成人の日の言の葉よ
- 成人の日枝四方に張る大袴
- 成人の日の胸置かたり白、鳩
- 成人式へ娘を送り出す襟袢子かき
- 成人の日や神に捧げし小盃
- 成人の日や戦雲の日の遠く
- 成人の日や平成の空果てす

## 【公民館について】

現在、市には八つの公民館があり、それぞれの事業が活発に行われていませう。八幡公民館は地の利もよく大勢の人が自主的にサークルに参加、百二十近くのグループが利用しています。主催事業に参加する人数も多く、学級・講座の募集も「広報いちばら」で実施しますと、申し込み殺到で嬉しい悲鳴も…の場合もあるほどです。

生涯学習の重視されている昨今、公民館は社会教育施設として位置づけられ、市町村その他一定区域内の住民のために実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康増進、情操の陶冶を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする」と社会教育行政書に記されています。冷感房の設備も整っており住民の利用は無料です。どうぞ気軽にご利用ください。

中村マ、く

成人日背の潮満あおあかと  
健やかに国起こす子や成人す  
産土神もほ、笑み給う成人日  
髪結うて若成人の良き日かな

# 八幡公民館

だより

電話 1050-1  
41-1984  
NO22号

古建築について 二月十日(土) 13:30-15:30

講師 港本平八氏

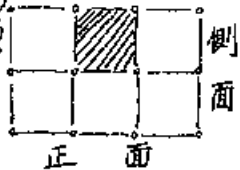
建築の変遷

・飛鳥時代 朝鮮・中国の古い加蓋の影  
響を受け、極彩色の建物である。  
・法隆寺・東大寺・飛鳥寺

・城郭建築 南朝文化の影響を受けたもの  
・明治時代の洋式建築 国会議事堂  
日本銀行・東京駅など

・ワイバイフォー工法(現代) 木材の断面が2インチ×4インチの材料を使った  
木造住宅の工法

飯香岡八幡宮本殿について  
図の重要文化財に指定されて  
いる県内の神社建築は、香取神  
宮と飯香岡八幡宮二社だけである。  
正面3間、側面2間、入母屋づくりで中  
の間を仕切つて(斜線部)内容をまっつて  
あるつくりが全国に珍らしい様式である。  
現在、解体修理中の因分斎堂の部材や  
室町時代の「ヨリかんざ」の跡の残る板(国史館  
民俗博物館に展示したもの)など貴重な品の展示をしての  
講義で大変内容が充実していた。また用意した



資料の説明が残つたので、平成  
2年に二回に分けて講座を予  
定している。  
◎古建築に興味をお持ちの方の  
参加を望んでいます。

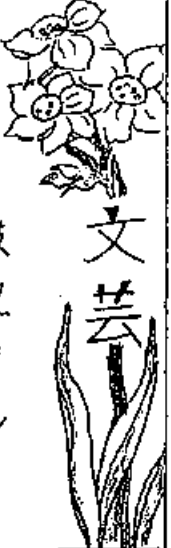
国際理解講座 二月十七日(土) 13:30-15:30

講師 オーストラリア日本人学校  
3年経典 小島 庸三先生

オーストラリアの広さは日本の約20倍  
で、人口 千五百万人たらずです。  
その西オーストラリアのパス日本人  
学校で三年間教鞭をとつた小島先生に  
お話をいただきました。

西オーストラリア州の広さは日本の七  
倍、人口四百四十六万人、人口の十一倍の  
羊がオートバイに乗つたカウボーイ(牧  
童)に追われていると聞いて、自然の広  
大さを想像しました。

東部のシドニーから西部のパースマで  
約四千キロメートルの鉄道が約四日の行  
程で走り、しかも、五百キロメートルの  
直線の部分があると聞いて、ただただ、  
びつくり、学校まで三百キロメートルも  
あるので、午前中乗車を聞いて勉強し、  
生徒は年間一日しか登校しないなど、ま  
たまたびつくり、外国のことは、知らない  
ことばかりだと、痛感しました。



## 文芸

渡辺テル

楳なくもわが詠むうたを記さんと  
ノートに買いて来て平成と書く

百才の翁三人の子を失せし  
嘆きを未だ繰り返し言う

(元年三月十日 NHKスペシャル百人老(東京  
をみて)  
貪りて詠むには悲し昭和萬葉集

想像こころ戦いのさま  
悲歌帯ほどきて極楽作りたる

戦い終えし時の世のさま  
戦いに散りし乙女子のごと

山茶花は色こきまゝに散りにけり  
(ひめゆり部隊を思いて)

山茶花をついばみ悲び立つ鳥の名は  
我に分らず一日こたわる

古希過ぎてほき友得たり集う日は  
過ぎ来しドラマ各々語る

## 家庭教育・婦人学級 2月13日

### 映画会

#### 典子は、今

「私は生まれると同時に大きな不幸一両親を悲しませてしまった。」人間  
には、手と足が二本ずつあると知つたのは五才の時。ナリトマインド橋下見まねた  
典子は、小学校入学を拒否された日から今日まで泣いたことはない。泣い  
たつてどうにもならないと知つたからだ。  
失なわれた両親をくやむことなく積み重ねた典子は、難関を突破して  
熊本市、寺尾局橋社課に勤務。この映画を通して障害者のことを認  
識してもらえたらと訴えている作品で典子の一つの行動に深く胸をうたれ  
た。

「アフレコの」八幡幼稚園の子供達がとてもおもしろく見ました。  
交通安全アニメ映画「けが」のないようにと心から願つた次第です。

## 平成元年度をしめくくる講座 とうとうご出席

<p>成人講座 3月2日(金) 10時~12時</p> <p>・健康学習(しわ寄せ 内容 動脈硬化と食事 肝臓について ビデオを見ながら学習します</p> <p>講師 市保健センター職員</p>	<p>郷土史講座 3月10日(土) 1時半~3時半</p> <p>・将門伝説について</p> <p>講師 市原市文化財研究会 事務部長 青柳至孝先生</p>
---	--

ぜひ 参加を!  
◎四月一日より平成二年度主催事業  
受講生の募集をいたします。事務  
室窓口、電話で受け付けます。

# 八幡公民館

だより

平成元年度主催事業 終わる

今年度の主催事業が二十三日(金)の巻頭教室を最後に終了します。

全体で92講座を実施いたしました。その間、皆様方の理解あるご協力と熱心な学習への参加をいただき、おかげをもちまして充実した内容で終始、展開しましたことを厚く感謝申し上げます。

生涯学習に向け、平成元年度の反省をすると共に、より充実した講座、皆様の要望に応じる企画運営にいつそうの努力をしていく所存でございます。

どうぞ平成二年度もよろしくお願ひいたします。

平成二年度 主催事業 申し込み  
受付中 一部 4月より

平成二年度の主催事業の申し込みを窓口で受付中です。申し込みの殺到する一部の講座は四月一日(8:30)より受付します。

成人講座は、クレジットカードや日常生活での契約・詩心を考える講話、市原詩人主宰者、前田孝一氏・飽食時代といわれる

TEL1050-1  
41-1984  
NO 23号

現代の食生活の見直しなど多彩です。郷土史では、文部技官を経て東京国立文化財研究所長・日本刀剣協会理事の鈴木

木友也氏、仏像の第一人者宮内速男氏の仏像について、また、古建築研究家の滝本平八氏と見事な顔ぶれの講師陣。家庭教育学校では、千葉県中央防災センター

バス見学等、いずれも豊富な内容を計画してあります。バス見学の場合、会員優先です。会員になると有利です。

詳細は、ロビーに展示してありますので是非ごらんになつて下さい。

また、人気の高いワープロ教室は5、6月の三回に分けて実施します。

6月に

## 平成二年度 受講生募集受付中

(※印のみ 4月1日8時30分より受付開始)

市原市立八幡公民館

☎0436-41-1984

受講希望者は八幡公民館に申し込んで下さい。

(詳細は窓口におたづねください。)

講座名	内容	人員
成人講座 (主に毎月第一金10~12)	今日的課題や一般教養 クレジット、健康、食、経済等	50人
郷土史講座 (主に毎月第二土1:30~3:30)	市原の歴史、史跡、文化財等を学習する。	50人
親子教室 (第三日10~12)	親子でレクや工作や絵等の製作を通して親子の触れ合いを深める。	40人
家庭教育学級 (主に第二火10~12)	家庭教育や日常生活の課題について理解を深める。	40人
婦人学級 (主に第四火10~12)	日常生活や家庭生活の課題について理解を深める。	40人
唐詩教室 (主に第四金10~12)	漢詩を学び教養を深める。	50人
古典文学教室 (主に第二金10~12)	源氏物語(明石)を学び教養を深める。	50人
自然観察会 (主に木9~16)	自然観察を通して植物愛護、自然保護について学習する。	50人
国際理解 (主に第三土10~13)	中国料理とマナーについて学習する。	30人
ワープロ教室 (5月毎火午前4回)	初心者簡単な文の作成が出来るよう4回シリーズで実施。	10人
ビデオ教室 (6月毎金午前4回)	初心者がビデオカメラの基本的操作を4回シリーズで実施	10人

※ワープロ、ビデオ機器は公民館で用意します。

平成元年度 主催事業出席者名簿

講座	氏名	講座	氏名	講座	氏名
成人	足立キン 藤田草子 武藤富子	郷土史	野田和子 野田愛子 村中秋代 村中勝人 中川大子 和田智子 池下正治 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子	自然観察	本島博子 藤村三郎 藤村千代 藤村千代 藤村千代 藤村千代 藤村千代 藤村千代 藤村千代 藤村千代
郷土史	田中鑑生 村上博 田村勉 渡辺信久 月岡正代	唐詩	和田和子 和田智子 池下正治 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子	古典文学	野田正子 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子 野田正子
親子	坂井美智子 林千恵子 中村さく				

ビデオ教室も行います。カメラは公民館が用意します。

三年目をむかえた国際理解講座は、中井料理シリーズで実施します。

皆さんの参加申し込みをロビー、窓口にお待ちしております。

今年度も多くの方から学級や講座、サークル、休ばり読書会の方たちから、体験・感想集の発行の運びとなりました。お力添えありがとうございました。

四月、お目に止まることと思っております。

お読みいただければ幸いです。

## 文芸

凌辺てる

かんざしの如き花房がぐわし、わたりただよい沈み咲く。二月十日、具子は今、の映画を面手なき隣岩起ると、奥子今、魚の如くにあり泳がたり。

その体バネを持つかに泳ぐま、鬼つ、濁池の淡流る、

中村さく

遅水潮に海苔舟を引く星明り、夜廻りの地を引く音や海苔を漬く。

◆◆◆ あとがき ◆◆◆

学歴社会から学習社会の中で、公民館での学習が見直されていきます。

メモ程度の公民館だより、館の活動を理解していただくための一助として発行いたします。

皆さんのご意見をおのせした、いのでご寄稿をお待ちいたします。

# 八幡公民館

## だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO 1 号

親子でレク  
親子のきずなを深める  
レクリエーションをします。  
主に幼小を対象とします。

平成二年度 主催事業

受講生 募集中

平成二年度の主催事業の受

講生を募集しております。

詳細は広報いちほろ号に

掲載。また公民館窓口にも

があります。参照のうえ、どうぞ

申込みを。まだゆとりのある

講座は次の内容です。

成人講座 5月11日(金) 10時～12時

講師 前青少年会館々長

秋葉 薫

生きがいの創造について

教職、行政経験の豊富な先生です

実践を通しての有意義な内容です

親子教室 5月20日(日) 10時～12時

講師 日本レクリエーション協会

公認指導員

茂木キヨ子

家庭教育・婦人学級

5月22日(火) 10時～12時

講師 千葉県消費生活センター

指導員

是枝幹子

食事のインスタント化を考えると

現在のインスタント食品について

指導員としての立場より参考にな

る話がまぎります。

国際理解講座 5月19日(土) 10時～13時

講師 料理研究家 寺門明子

中国料理の基本について

中国料理についてのマナー・実習

試食等を行います

転退職員の紹介

(退任)

山田辰男氏

館長として三年間勤務されました。

市民の為の公民館としての機能が

十分に果たせるよう企画運営に

尽力されました。この度の

異動で市原市立月出小学校校長として転出されました。

須藤道子氏

一年間を主として、主催事業

を中心に担当し、公民館の事業

を盛りあげました。明るく誠実

な人柄で社会教育指導員とし

てはすばらしい人でした。が

今回退任されました。

(着任)

元吉 隆氏

館長として勤務することにな

りました。公民館が市民の

小れ合い、やすらぎの場として

各種の活動をしやすい学習の

場としての使命を果たせるよ

う努力していきたいと考えてい

ます。よろしくお願ひします。

鶴岡ちよ氏

社会教育指導員として着任しま

した。積極的に公民館を利用して

いる姿を見てあらためて任務の

重要性を感じました。主に主催

事業を中心に担当します。よろしく

お願ひします。

八幡公民館の体育室の一般開放

。毎月第三日曜・午前9:00～午後17:00(半面)

。種目 卓球、バドミントン

。受付けは当日のみ。但し四月六月

は都合により中止します。

公民館運営審議委員

岡本 武氏 八幡小学校校長

森山正隆氏 能満四八六

木村桂太郎氏 八幡二四〇

福田善夫氏 郡本四一三五

永野節子氏 八幡二九三

ご指導をよろしくお願ひします

公民館職員紹介

館長 元吉 隆 統務

副主査 根本堅司 サレ備品

主任主事 橋本洋子 庶務文書

社会教育 鶴岡ちよ 主催事業

指導員 指図書 桑原 聡 図書管理

図書 中井多子 図書事務

図書 藤代紀子 図書事務

夜間管理 馬庭三郎 夜間管理

指導



# 八幡公民館 だより

TEL 1050-1  
41-1984  
NO 2 号

る役所や官舎が計画的に整備された国の中心地であり、役所に関連する諸施設が存在した所である。

## 主催事業 始まる

生きがいの創造 講師 秋葉 薫

日本は三〇年後、世界一の老人国になる。総人口の三三・六パーセント、大人三五人に一人が六五才以上になるといわれている。人生八〇年代の開幕である。

高令化社会の到来によって、ライフスタイルが変わってくる。あり余る時間をどう過ごすかが最大の課題である。

そこで次の三点について強調されました。  
・やりたい時がチャンスである  
・努力なしに生き甲斐は生れない。  
・あくまで求道精神がのぞまれる

## 上総国府はどこ 講師 立石 泰三

玉賜 銘鉄剣の発掘、上総国分寺七重塔模型の完成等もあり、御土に對する歴史に関心のある人たちが多くなってきました。

古代国家の成立に伴って律令政治の仕組みができた。地方国・行政機関として、国府は古代の政治都市として、一定区域に一國の政務を統

房総には七世紀末に上総、下総の二大國が設置され、後、安房國が上総より分立し、計三ヶ國となる。

その中で上総国府はどこにあったのか、上総国府関連遺跡分布図を通して次の地区が考えられる。

- 一、市原・門前・郡本地区
- 二、能満地区
- 三、村上地区

その中で一については国司の八木が居た所と思われる。

二については国府に關した古名が沢山ある。三については養老川の下流であり、氾濫等がはんぱんに起ったことが考えられる。

又、発掘には寺院の遺跡が多い。従って先生の見解としては、二だろつと云つことであつた。

## 図書室の休室についてお知らせ

広報いちほら 1/20号でも掲載したわけですが、公民館の図書室の蔵書点検を行ったためにご協力下さい。

## 休室期間

六月七日(木) ～ 一三日(金)

圖書の最終返却日 六月二日(土)

## 六月の主催事業

一日(金) 成人講座 一〇〇〇 ～ 二二〇〇

食を考へよ(料理) 寺門明子

二、八、二五、三二日(各金曜日) 九三〇 ～ 二二〇〇

ビデオ教室(初級) 後藤 勉

八日(金) 古典文学教室 一〇〇〇 ～ 二二〇〇

源氏物語 伊藤静江

九日(土) 郷土史講座 一三〇〇 ～ 二二〇〇

よろいと刀 鈴木友也

一七日(日) 親子教室 一〇〇〇 ～ 二二〇〇

七宝燻き 伊知地瑠璃子

一六日(土) 国際理解講座 一〇〇〇 ～ 二二〇〇

北京料理 寺門明子

二二日(金) 唐詩教室 一〇〇〇 ～ 二二〇〇

片山 一

二二日(木) 自然観察会 九〇〇 ～ 一六〇〇

バス研修(高滝ダム) 根本祐司

二六日(火) 婦人、家庭教育学級

バス研修 九〇〇 ～ 一六〇〇

千葉中央防災センター

昭和の森

広報いちほらの掲載について

毎月の初旬に出された原稿が翌月の一日号に掲載されることとなります。用紙は当公民館にありますので申し出下さい。

## 図書室の事務職員の募集

日々雇用

資格 特になし

勤務日 平日二日間と土日

勤務時間 八三〇 ～ 一七〇〇

給与 市原市の給与規程による

応募 事務室まで

期間 七月一日より三ヶ月間

## 原稿募集

公民館だよりに文芸欄を設けたいと思ひます。

皆様からの投稿をお待ちしています。

## 主催事業の申込み

主催事業が五月から始まっています。年間を通じた会員制をたてよえとしますが、講座については、広報いちほらを通して募集しています。特に成人講座と婦人、家庭教育級は定員に余裕があります。

# 八幡公民館

## だより

八幡1050-1  
41-1984  
NO 3号

### 食料のストック化を考える

#### 婦人家庭教育専科講座

五月二十日(火) 十時～十二時

講師 伊藤清子 尾花野子

便利になった現在では、スーパーへ行けば欲しいものは何でも買えることができる。加工食品もかなり出まわってきている。加工食品を使えば、らくして早く出来る。包丁とまな板を使わない食事が多くなつてきていると言われている。

よりよい食生活をするためには、いかに栄養のバランスが大事であることを強調されていきました。大変有意義なお話でした。今次のような言葉がよく言われているそうです。

- ① スムーズに生活する
- ② 楽に生活する
- ③ 楽に生活する
- ④ 楽に生活する
- ⑤ 楽に生活する
- ⑥ 楽に生活する
- ⑦ 楽に生活する
- ⑧ 楽に生活する
- ⑨ 楽に生活する
- ⑩ 楽に生活する
- ⑪ 楽に生活する
- ⑫ 楽に生活する
- ⑬ 楽に生活する
- ⑭ 楽に生活する
- ⑮ 楽に生活する
- ⑯ 楽に生活する
- ⑰ 楽に生活する
- ⑱ 楽に生活する
- ⑲ 楽に生活する
- ⑳ 楽に生活する

### 親子教室

五月二十日(日) 十時～十二時

講師 伊知地瑠璃子

### 七宝焼

七宝焼が出来るまでの説明を聞いたあ

と、自分の好きな物、キールルグーやブローチ・指輪・ネクタイピン・などを作り始めました。色や模様など、いろいろ工夫しながら熱心に学習していました。今日は、父の日だから、お父さんのプレゼントを作ろう。と言う声も聞かれました。お父さんや、お母さん達も夢中でした。釜の中を二十分程焼いて出来あがりです。どの作品もとてもきれいにできました。まつそく洋服につけたりネクタイにつけて大喜びでした。

### 千葉中央防災センター見学

六月二十六日(火) 婦人家庭教育専科

千葉中央防災センターを見学しました。館内には地震・風水害・火災コーナーや情報コーナー備蓄倉庫などがありました。また、実際に地震体験をしたり、消火器を使用して消火訓練をすることもできました。いざという時はあわてずに対応できるように構えの必要さを痛感いたしました。

### お知らせ

#### 図書室から

図書室のバーコード及び貸出方法が変わりました。

これから、貸出済の記載は、こちらで行いますが、カウンター混雑時(土・日・夏休み中)には、貸出期間短縮のため貸出通リ皆さんにご記入頂きますので、ご協力をお願い致します。

記載例がカウンターに貼ってありますのでご確認ください。

#### 体育室の一般開放について

当公民館は、平成二年度中、体育室半面を毎月、第三日曜日・午前九時から午後五時までの間、一般市民を対象に開放しています。

なお、実施種目は、卓球、バドミントンで当日事務室にて受付ります。用具は、各自持参してください。

#### 七月の行事

- 七月六日(金) 十時～十二時 成人講座 講師 若原博子
- 七月六日(金) 十時～十二時 少年非行 塩本 満先生

- 七月十一日(水) 九時～十一時 高齢者学級 講師 菊地三三先生
- バス研修 飯室科多博先生
- 木原本店第二工場

- 七月十三日(金) 十時～十二時 古奥文学教室 講師 伊藤静江先生
- 源氏物語

- 七月十四日(土) 一時～三時半 柳文文講座 講師 石津泰利先生
- 池本平八先生
- 市原の古建築

- 七月十五日(日) 十時～十二時 親子教室 講師 白鳥麗香先生
- 工作教室

- 七月十九日(木) 九時～十一時 自然観察会 講師 根本祐司先生
- 果立祭草園・大夏祭

- 七月二十一日(土) 十時～十二時 国際理解講座 講師 寺門明子先生
- 北京料理とマナー

- 七月二十七日(金) 十時～十二時 唐詩教室 講師 牛山一先生
- 七月二十八日(土) 十時～十二時 成人講座 講師 寺門明子先生

- 七月三十一日(火) 二時半～三時半 高齢者学級 講師 池田陽子先生
- 訪問販売

# 八幡公民館

だより

ハキ1050-1  
41-1984  
NO 4 号

## 公民館主催事業について

早いもので七月も半ばを過ぎました。主催事業は計画に従って予定通り実践しています。講師の先生は資料を持ちより実質的な内容をわかりやすく指導され大変に参考になります。日頃の生活を振り返るよい機会にもなると思います。講座の内容によっても「公報」には「ら」を通して募集しています。市民のみならず方が積極的に参加されることを希望します。

## 少年非行について

成人講座 七月六日(金) 十時～十二時  
講師 青少年指導センター 塩本 満  
次代を担う青少年の健全な育成は皆様の願いであります。最近の相談・情報について詳しくお話を伺いました。

## 小学生では

- ①急ぎ急ぎ―勉強がたい・長久
- ②家出―自由な時間・煙草
- ③非社会的問題行為―登校拒否
- ④その他

## 中学生では

- ①暴力行為―お金を盗む
- ②家出外泊―煙草
- ③シンナーなどの吸引
- ④不良行為
- ⑤女子非行

酒・煙草・暴走・性・不良行為・外泊と結びつくのでおそろしい。善悪の判断がはつきりしない。子どもは自分の存在を認めたいと思っている。親は子どもの行動を黙認しないで子どもとよく話し合い、子どもの心を十分に汲みとる温かく接するようにしたい。

私のいきがい

徐田 章  
いつのまにやら 馬鹿重たてて天才  
髪も抜け落ち禿頭  
齒も入れ歯、目も耳も勸も鈍って  
達者なのは 愚痴ばかり  
ボケや腹たまり御免なすうて  
天国よりのお迎えならば  
しばらくお待ち  
ポックリ行くよう 研究中  
野崎 啓先生の「八十路を歩く」の  
お話を聞いて、自分の生きがいについて  
考えてみました。

## 生涯生活 フェスティバルについて

市主催で、本年度第一回の市原市生涯学習フェスティバル(まつり)を十月二十日(土) 市民会館で開催予定です。詳しくは後日お知らせします。

## 学習室開放のお知らせ

- 。期日 七月三十一日(土)～八月三十一日(金)
- 。期間 午前九時～午後五時
- 。学習室 研修室
- 。八月三十日に限り第一・二会議室

但し、七月二十五日(水)は午後十二時三十分迄とします。希望の方は、どうぞお使いくください。

## 救急講習会の協力について

- 。日時 九月八日(土)
- 。場所 八幡公民館講堂
- 。対象者 市民
- 。講習内容
  - ①応急手当の必要性
  - ②ひきつけ時の応急手当
  - ③骨接骨時の応急手当
  - ④人口呼吸のしかた
- 市民の救急に対する理解と協力を得るために消防署では例年各地に於いて催

していただきます。参加希望の方は是非おいでください。道具は消防署の方で用意いたします。

## 映字機操作講習会について

- 。日時 九月二十七日(木) 9:30～16:30
- 。場所 八幡公民館
- 。講習内容 16ミリ映字機操作講習会
- 。募集人員 二十名

希望者は早めに公民館事務室へ申し込んでください。

## 主催事業 (八月)

- 。八月十日(金) 十時～十二時  
源氏物語 講師 伊藤 静江
- 。八月十一日(土) 一時半～三時半  
郷土史講座 講師 田中 操
- 。八月十九日(日) 十時～十二時  
親子教室 講師 公民館職員
- 。内巻 紙芝居 トランプその他 (映画会を兼ね)
- 。八月二十四日(金) 十時～十二時  
唐詩教室 講師 牛山 一
- 。図書室の事務職員が  
変りました。  
七月一日より 野村 桂子さん  
美登里さん  
よろしくお願ひします。

# 八幡公民館

だより

電話 1050-141-1984  
NO 5 号

夏の思い出  
西口 恭子



今年の夏は、形勢し難いほどの暑い日が多かった。去年はうす物を着、帯を結び時々出かけるのが楽しみでした。身につけたい物も單調の中を日の目を見ることもなく九月を迎えました。

私は、いつもソロで踊る場合、舞台の空間に圧倒されて、年のせいかわれ元がふりつので、それを悟られまいと必至になる。今度は不思議なこと、その心配が全くなくてとても嬉しかった。今日も踊りの人達の励ましに助けられ気持ちのよい環境で終えることができた。評価は、人の思うこと、私は万里の頂上のような気の遠くなりそうながれステップを一步、一步ふんで行きたいけど、この階段は終らない。庭には、私の好きな秋草が咲いて、ほんの少しの快い疲れを癒してくれ、これから高原に行ったり、東の間の秋を歩きたいと思っています。

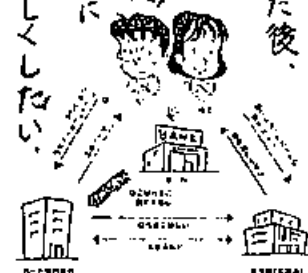
・恋実らぬ マリモに草の 風寒し  
・夏草に 香塵ふられて オホソック  
十月の主催事業  
成人講座 五日(金) 一六〇〇〜一七〇〇  
講師 泉消費生活センター  
内容 暮らして契約について  
古典文学教室 十日(金) 一六〇〇〜一七〇〇  
講師 伊藤 静江  
内容 源氏物語  
知事史講座 十五日(土) 一七〇〇〜一八〇〇  
講師 泉女子房博物館学芸課長  
内容 仙像について  
ワープロ教室  
六日、十三日、二十日、二十七日、十月六日  
講師 後藤 勉  
親子教室 二十七日(日) 一六〇〇〜一七〇〇  
講師 坂口 琴子  
内容 親子で作る楽しいランチ  
唐詩教室 二十六日(金) 一六〇〇〜一七〇〇  
講師 牛山 一  
国際理解講座 二十七日(土) 九時〜一三時  
講師 寺門 明子  
内容 上海料理とマナー  
自然観察会 三十日(火) 九時〜四時  
講師 根本 祐司  
内容 三石山と野草観察  
高齢者学級 三十日(水) 一三時〜三時  
講師 公民館職員  
内容 映画会

## クレジット社会を過すために

成人講座 泉消費生活センター

宮田 和歌子

クレジットの仕組み、カードの知識、利息について講話や映画を通して貴重なお話を伺いました。お金がなくても欲しいものがあればカードや、口約束だけで抑盤がなくとも買える便利な世の中ですが、信販会社を通すために、買った品物に多額の利息がかかっていることを忘れてはいけません。買った後、支払いに困ることもないように、クレジットの契約のしくみを充分に吟味し、買い物は楽しくしたい。



## 文化祭・武道祭のご案内

皆で創ろう 文化と 友情の輪

を、テーマに今年度十月三日(土)〜四日(日)にかけて実施します。

イベントとしては、渡英発表、展示、武道発表、模擬店です。日頃活動している様子がわかると思います。

皆探のご来館を、お待ちしております。

練習の積み重ねです。ある時期がくると糸が解けるように少しずつわかってくるように思う。ここには、この形と、言わなくても毎度、毎度思うように行かない。冷房の中にも頭や背中が汗になる。この暑いのにかえが何とかなうに立てる。ように教えて下さった。私は応えなく、はと、ぬすりくくがんばった。当日は五時半に起き、自然と太陽に祈りました。

知床 欠航。中村 きく  
欠航や ミツバチ族も 見あたり  
イヨマンテ 踊る黒髪 星涼し  
シマアゲヤ アイヌ長老 背のひく  
帝さえ 三度も見すや 霧の湖  
パン持てば いねむりの出る 大緑野  
オアマガの 紫蝦夷の 陽をおしむ  
銀河線 ラワンギ植え 駅舎小屋  
アイヌ村 火を山置や 果の夏  
夏のみの お老の歌や オホソック  
道一途 ピリカ唄うや 麦の秋

# 八幡公民館

だより

ハシ1050-1  
41-1984  
NO 6 号

皆で創ろう文化と友情の輪

盛会だった

文化祭・武道祭

文化祭・武道祭が十月三日・四日



実行委員はじめ、各サークルの皆様の協力により、盛会のうちに修了することができました。本年度は、講堂、体育室での演芸や武道の発表及び各室・ロビーでの展示、模擬店など盛りだくさんでした。日帯の活動の成果を一人でも多くの方に見ていただくためにいろいろと工夫をし、準備を進めてきました。各サークルの労に心から苦勞様を申し上げます。特に、見に来た人連へ



あいの場を築めよ  
の呼びかけは、ふれ

うとする意図が見られ大変よかったです。次年度へのよりよい文化祭を求めて、各サークルの率直なご意見をお寄せいただきたいと思います。



## 市原市五ステイバル

十月二十日(土) 市民会館で、生涯学習

意欲の興味や関心を高めるために、小さな発見、立ち止まれ、今夢ぶ時ノをテーマに生涯学習フェスティバルが開催されました。各公民館サークルの発表や歌謡教室、庭づくりや大工の実演、陶芸教室、講演会など多彩な内容でした。八幡公民館代表として、前木会(民踊) 睦会(詩吟)が出演し発表されました。出演された方々、苦勞様をいびました。

## 親子教室 十月三日(日) 10時~12時

「親子で作る楽しいランチ」

講師 坂口琴子先生

メニューは、自分で作るソーセージ・リンゴサラダ、卵とチーズのスープ・グリーンライス等です。小さな手に包丁を持って一生懸命玉ねぎやパセリをみじん切りに

している子、ボールにお肉と野菜を入れて混ぜ合わせる子、お母さんに手をおさえてもらいオイルに油をぬる子など仕事を分担していきばきやういまました。早くできないかなあ、と言いつつがら楽しんでました。おいしくできました。ソーセージを食べながら満足そうでした。

## 郷土史講座 十月十日(日)

講師 古建築研究家 滝本平八先生

大工道具の変遷と建築についてお話を伺いました。現在に至るまでの大工の呼び名や地位、建築する時主に使用された千鳥子やヤリガンナ(ひすた跡)の残る板の板本も用意されてきた。たてびき録等貴重品を展示しての講義で内容が大変充実していました。



## 文芸

自然観察会

三石山にて

中村さく

。九十九折り晴れ渡りたる野細馬。たむら草幾度尋ね九十九折り



いすこへか下る道あり秋の山。秋雨にぬれたる岩にくものすじだ。柳うるる里静もりてからすかみ。み仏を念する唄や堂の秋。晴れ渡る山や今宵は十三夜。一軒の専用道路。



## 十月の主催事業

### 郷土史講座

十月十日(土) 一時半~十五時半

内容 大工道具の変遷と建築

講師 古建築研究家 滝本平八

### 教育講演会

十月十六日(金) 十時~十二時

演題 「家族関係を考える」

講師 瀬戸内短大講師 市原雄志

### 国際理解講座

十月二十四日(土) 九時半~十二時半

内容 四川料理とマナー

講師 寺門明子

自然観察会 十月二十九日(土) 九時~十一時

場所 養老溪谷 バス研 九時発

講師 根本祐司

みなさんのご意見をおのせしたいので、ご寄稿をお待ちいたします。

# 八幡公民館

だより

電話1050-1  
41-1984  
NO 7 号

## 平成二年度 主催事業 終わる

今年度の主催事業が二十二日(金)の唐詩教室を最後に終了しました。

全体での講座を実施いたしました。その間、皆様方の理解あるご協力と熱心な学習への参加をいただき、おかげをもちまして充実した内容で終始、展開しましたことを厚く感謝申し上げます。

生涯学習に向け、平成二年度の反省をすると共に、より充実した講座、皆様の要望

## 平成3年度 受講生募集受付中

(4月2日8時30分より受付開始)

八幡公民館 41-1984  
市立八幡公民館に申し込んださい。

講座名	回数	備	人数
福合(第1回)	10	手話、ろう字、点字、古典音楽、川原の源流と伝	40
郷土史(第1回)	10	国語、歴史、市原の地名、市原の歴史、市原の歴史、市原の歴史	50
親子教室	8	親子料理、筆習字、映画鑑賞	親子25組
高齢者学級	8	市原の民話、歌謡、バス研究、健康教室、年忘れ会、映画鑑賞	各25名程度
読書教室	6	読書講座、肉類講座、歌謡講座	35
唐詩教室	10	二十四孝	50
古典文学教室	10	源氏物語(通生、阿蘇)	50
自然観察会	2	泉公園、遊美	50
国際理解講座	2	諸外国の様子	40
フープ・ビデオ教室	16	初心者対象(フープ・ビデオ機器は公民館で用意します)	10
開業教室	10	初心者対象	10
フットボール教室	10	初心者対象	20
講習会	10~12	公民館利用者対象	
商売塾	1	サークル学習発表	

平成三年度 主催事業 申し込み  
受付中

平成三年度の主催事業の申し込みを窓口で受付中です。今年度はあらたに開業教室、バドミントン教室もふえました。各講座ともいすれも豊富な内容を計画しております。バス見学の場合は会員優先です。すから会員になると有利です。また、人気の高いフープは5・7・10の三回ビデオ教室は6月に実施します。ビデオカメラ

に飛ぶる企画運営にいつそこの努力をしていく所存でございます。どうぞ平成三年度もよろしくお願いたします。

感性を学ぶ  
渡辺 テル

よし祭る川辺新し花植えて  
心ときめく春はゆるいかな  
こんな独ない歌を作って花を植えたのが去年の三月のことでした。私の家の前を雁田川と云う川が流れています。この川辺は、八幡高校の生徒が朝夕一団となつての通学路となります。ここに花を植えたりびんばにスバラシイことだろう。そして道行く人達と一寸した会話もできるだろう。そんな事を考えながら遅い暮の根とたたかいたがらの文作りでした。やがて、ストケシヤ、マリーゴールド、パンジーと美しく咲きました。朝に弱い私も早朝に目覚め、雨戸を開けるのが楽しみとなり折しも丁度、花博の年とあつてそれはもうとても楽しい毎日でした。そんな或る日、三四才の女の子が「おはあやん」と、そこを通り足をとめました。女の子は「きれいな花ねえ、誰が植えたんでしよう。おはあやんも「そうねえ、誰が植えたんでしようねえ。そんな時、家にいた私はドヤツとしました。「誰が」と言うその一言に、しかも知い子が... それこそ正に感性

だと思ひました。その子に会いたくて急いで外に出ましたがもう後姿だけでした。まうと、あの時の、あの子の顔は五月の青空のように美しいのではないかしら... 美しい物を見たらし美しいと言えり子、そんなことを何時もねがっていただけにあの時の感動を忘れることはできません。感性...なんてスバラシイ事でしょう。そして、その事を平成三年の始めての講座で学んだことは感謝の気持ちでいっぱいでございます。

## サークル活動

平成三年度の登録サークル数は一〇五教室です。サークルの代表者即任月や内容などの一覽表が事務室前に掲示してありますので、ご参照ください。

今年度も多くの方から定例講座、サークル、びりり講座の方たちから体験、感想などを寄せいただきました。ふれあい発行の運びとなりまして、ご協力ありがとうございました。四月からお目に止まると思っております。お読みください。ければ幸いです。

